京城日報 夕刊
六月四日(火)
昭和四年六月五日（水曜日）
THE KEIJO NIPPO
第七千七百三十號
（第三種郵便物認可）
發行所 京城日報社 京城府太平通一丁目
電話 … 振替京城八一二一

生地と御紋服の御誂は是非京染は京屋へ

憲政常道論を重んじ 英首相辭表捧呈

大命マ氏に降下せん

【ロンドン三日發至急報】英國皇帝陛下は四日正午ボールドウイン氏を宮殿に於て謁見せられボ氏は辭表捧呈すべく、同日午後マクドナルド氏を宮殿にお召し後繼內閣組織の大命を下さること、なつた

(上)大命降下の勞働黨總裁マクドナルド氏 (中)辭表捧呈したボールドウイン首相 (下)慘敗したロイドジヨーヂ氏

閣僚も辭表提出 處置は首相に一任

【ロンドン三日發電】保守黨內閣の進退を決すべき重要閣議は三日午後五時よりダウニング街十番館の首相官邸で開會首相ボールドウイン氏以下大多數の閣員および今回の總選擧で落選した勞働大臣スチール、メートランド氏さきに貴族に列せられた海軍大臣ブリッヂマン氏も出席し各閣僚は首相に辭表を提出しその處置を首相に一任したこの手續きはいづれの場合でも總選擧後行はれる慣例であるが閣議は僅一時間にて終了した、閣議散會後陸相ウォーシントンエヴァンス氏は新聞記者に對し總辭職か否か閣議の決定は追つて發表すべしと語つた

下院議員の分野

【ロンドン三日發電】三日現在下院議員の黨派別は左の如くである
▲勞働黨二八八▲保守黨二五六▲自由黨五七▲國民黨三▲獨立黨一▲無所屬一▲中立二
なほ婦人議員數は十四名である

田中首相歸京

【東京電話】田中總理は二日沼津より歸京したが四日午後三時四十六分東京驛着列車で歸京した臨時閣議は總理歸京遲延のため本日は開かなかつた

鈴木氏を廻る議員會合

【東京電話】政友會內鈴木系の五三代議士二十七名は三日會合し鈴木前內相の內閣改造問題等に關し懇談した

聖駕を奉迎して 歡喜に滿つる大阪

◇―畏し、産業の御視察 關西御巡行第四日

【大阪特電】聖上陛下かしこくも臨御御視察の御思召より我大阪に行幸仰出だされてより三ケ月、感激にみちく〱て三百萬府民が御待ち申上げた光榮の日、御道筋に風かほる六月四日は來た、三日にわたらる〻御滯阪いさゝかの御つゝがもあらせられず、御機嫌いとうるはしき、陛下を迎へ奉りて殊かにも又はれやかな光榮に大大阪は光榮と感激にどよめきわたるのである、この日陛下を迎へ奉る大阪港は陽光うらゝかに大氣澄み、港內に碇泊せる艦艇の滿艦飾は爽かな朝の微風にはためき、陛下の御上陸あそばされる棧橋入口にたてられたる奉迎の大アーチ、さては棧橋中央に掲げられたる大國旗をはじめ、もろ〱の拜ひ旗に映えて港はけふ奈く光榮に輝いてゐる、これより先御上陸あそばされる棧橋その他の御道筋は全くとゝのひ、奉迎御の御道筋に當たる棧橋より築港、川口、本町二丁目、堺筋町を經て行在所大阪城紀州御殿に至る延長二里二十余町の間は奉迎の大アーチを始めとして御道筋の各戸ことごとく國旗と提灯を掲げ、道路は塵なく掃ききよめられて塵も止めず、陛下の御英姿を拜し奉らんと光榮の大阪市民は幼稚園兒より沿道を埋め、各學校生徒、青年團員、在郷軍人、處女會員、公共團體、宗教團體、その他産業組合等奉拜者約七十萬と註せらる

税關前には山田第八驅逐隊長の指揮せる驅逐艦一ヶ大隊は驅逐艦を揃げて奉迎し、それより北へ市立運動場前までには第四師團在鄉各部隊、總勢は二列に徒歩隊は二列艦艇に搭乘して奉迎し沿道は奉迎官民約二萬整然に佇立、之に在郷軍人、青年團員約二千五百名が拜賜として奉迎申上げる、かくて當日三時頃に一般の奉拜は嚴禁され棧橋には區路來賓せる內相、鐵道文相、白川陸相、中橋商相、久原遞相、力石大阪府知事、關大阪市長をはじめ宮中顧問官以上の奉迎者二百名を

住友伸銅御臨幸

して陛下の御着を待ち奉つた
午前七時御召艦長門が港外に假泊せるをあらはすや港内に碇泊せる各艦船は一齊に滿艦飾を施し、關係官民は威儀を正して待ち奉る、同七時卅分前棧橋に天皇旗を掲げて御召艇はすべるが如く港外三哩の海面に投錨する住友伸銅所の前を迎に碇列をしいた驅逐艦より皇禮一齊に轟けき朝の空氣をどよめかして奉迎の火蓋を切るつゝいて一發また一發、百一發の皇禮砲は朗々として轟き渡る、かくて聖上陛下には午前八時四十分御召艇大阪港の通常御艦を登上に御迎へ遊ばされる、今上陛下には午前八時四十分御召艇にて御移乘あそばされ、陸に御上陸、更に艦艇に移乘あそばされ、大阪港御出港、港內御巡覽の御後、賜長門御艦を御一巡の後、鈴木侍從長、奈良武官長等を供奉せしめ、玆に御上陸あそばされ出奉し、一路御發途あらせられ、大阪港に御英姿をあらはしたまふ聖上陛下に畏くも

は中板上にたゝせたまひ、碇泊中の各艦船や港内の光景を双眼鏡を御手にみそなはせられる築港突堤七時卅分前棧橋に天皇旗を掲げて御召艇御航進の水路左方約一百メートルの距離に整列を布く大阪の各大學專門學校生徒青年團の三號の巡航船カッターの水上奉迎に御目を止めさせられ、いと御滿足に『御艇』の微聲に點し中板上より鄭重の禮を賜ひ九時十分築港に御移乘あそばされ、更に泡へ御召艇御着中上げて港内を御一巡あそばされ、御艇および港内の御視察の後、築港棧橋に着御あらせられると恐くも陛下には力石知事に點し親しく御下問あらせられたと承はる

紀州御殿に入御

午前十時十分住友伸銅所御着御視察に竝び合社小倉、古田兩重役の御出迎へを受けさせられ、特に同社にて献上の徽章より御上陸こゝ大阪の土地に聖跡の玉歩を許ませたまひ、力石知事の御先導で玉砂利をしきつめた御道路を阮七十五間御ひろひ遊ばされて同社正門より入御、かくて門前より御所乗用の御召車の御發車で奉迎の拜禮ばかりであつた

市民の奉迎式 有難き御言葉を賜ふ

聖上陛下には行在所紀州御殿にて御休憩を召させられ御休憩の御後もあらせられず午後一時五十分行在所御發大手前公園の大阪市民奉迎式場に臨御遊ばされた、聖上陛下には午後二時式場に着御あらせられ直に御座所に入らせらる〻や關市長はうやく〱しく陛下に進み出で、奉迎文を捧讀し終れば畏くも陛下には三百萬市民に點し有難き御言葉を賜はつた關市長はこの有難き御言葉を市民を誓ひ退き出で天皇陛下萬歳を三唱し、奉迎の大衆これに和して大地も搖るゝばかりの歡呼は天地を擊ち、巍然たる奉迎の熱意は天にも轟くばかりであつた

醫科大學へ 御臨幸

斯て聖上陛下には奉迎式場より醫科大學へ臨幸の御途につかせられる、御休憩なく午後二時十分奉迎式場御發着、本町三丁目より堺筋を北へ市役所前を東へ本町四丁目を經て府立醫科大學へ行幸遊ばされた午後二時廿分御著、楠本學長以下教職員に御會釋を賜ひつゝ楠本學長の御先導にて本館二階の御便殿に入らせられ御休憩の後御便殿に於て楠本學長より御説明申上ぐる

ケ代を奏し奉れば陛下には搭列せる奉迎職員に一々挙手の禮を賜ひつゝ玉歩をはこばせられ同三十分御發自動車に御乘車の行在所なる紀州御殿へ向はせられ十一時四十五分御着行在所に御滯在あらせられた

殿に入らせたまひ、御少憩の後、學長御説明により醫科大學の沿革概要等につき御聽取、同時御説明三十余年の歷史と組織が語る一切の設備を約三十分にわたる御聽取を終らせられ午後三十時二十五分醫學部棟に御上臨、この時醫學部長戸田教授より解剖學、病理學、細菌學、小兒科、眼科、耳鼻科、婦人科、皮膚科の各科に分ちて研究標本を陳列し一々各係教授より御説明申上げれば陛下には、いと御熱心に御聽し召され約一時間の久しき御聽取あり三時二十分職員應生の奉迎裡に醫科大學を御發車大阪市役所に向はせられた

大阪市廳へ

同三時二十五分陛下には市廳に著御、關市長の御案內で御便殿なる市長應接室に入らせられ御少憩の後市長、助役、兒玉大阪市會議長、加々美、龍山兩助役をはじめ市會各部の正副委員長その他一部の有資格者五十名に拜謁を賜ひ、それより關市長を出御遊ばされ、直に市の中心地帶および先刻の行幸を御遊ばされる運びに直に玉歩を運ばせられ更に三十分の御聽取を

… 御説明申上げ同四時十五分再び御便殿に入らせられ、更に奉迎者のへさせられ大阪府廳に向はせられた

大阪府廳行幸

聖上陛下には御往路と同じ御道筋を午後四時卅分大阪府廳に着御あらせられ力石知事以下の御出迎へを受けさせられ直に二階便殿に入らせられ御小憩後四階拜謁の間において力石知事より『奉迎文』を捧呈府政の概要について御説明申しあげてのち力石知事の御先導で屋上に出御、西北隅に特に設けられた七つの花壇に圍まれた御展望臺において、双眼鏡を御手に大大阪の全景を御展望あらせられ、知事より御説明申上ぐる次いで四階貴賓室に御移りの一般郡部に關する陳列の各種校成績品を一階の御座所に陳列の各府產物、府勵行の手藝、歷史畫帳、古地圖等を天覽さらに同室において奈良朝時代の花瓶、その他の御覽遊ばされた、御少憩後を賜ひかくて陛下には再び出御まして五時卅分府廳御發御遊ばされ大阪の地に玉歩を踏ませられてより御滿足の御様子を拜せられたにも拘らず、些の御疲勞の御模樣も拜せず新めて御覽らせ遊ばされた

閻氏は五臺山に 馮氏は華山に

兩氏共に一時下野して 時機の到來を待たん

【北平三日發電】馮閻兩氏の會見は實現に至らず、閻氏一人太原に歸れることは一般に馮閻兩氏間の關係必ずしも良好ならざる如くみらる〻も、馮閻を稱して兩氏の提携を策せんとする山西派要人は閻氏を馮氏のもとに派したことは山西側の誠意を示さんとの意と見られ、山西側の…を山西派不破面目を一變せしめたものとみらる、閻氏側からすれば馮氏に對し好意を示し大局の面目を得る事とて事態を鎭撫させるものであるとみる

… 閻氏も下野して五臺山に、馮氏は華山に隱遁して何れも時機を待つて再出馬の機を窺ふものとみられてゐる

露支關係紛糾 兩國間の係爭は外交的に解決か

露國側隱忍自重

【ハルビン三日發電】支那側官憲のロシヤ總領事館捜査に對するモスクワ政府の支那に對する抗議は頗る強硬なものであるが右はロシヤの露國側内閣議に依ふ英國政府の態度等に期待するところ大なるものありとされてゐるがロシヤは東支鐵道を中心とする北滿經營の重大に鑑み隱忍し一般外交的解決に努めるらしいと

カザン鐵道長官 支那官憲に逮捕さる

【ハルビン三日發至急電】支那側總領事館の中心人物とされたモスクワ、カザン鐵道長官ジツゴフ氏一行六名は滿支國境ポグラニチナヤで支那官憲に逮捕されハルビンに護送中であると

秘密會議の中心人物 元總領事抑留さる

支那は退去を命ずる前提か

【ハルビン三日發電】ロシア總領事館における共產黨秘密會議の中心人物とされてゐるクズネツオフ元總領事は萬一を命じたものだとさへひそかに脫出を企てたもので支那側の命により監禁の上で拘禁されるに至つたもので、氏は秘天に監禁される機關である総領事館の態度と秘密抑留は支那側の態度が硬化を示すと共に露國側に滿洲に在留するロシア領事に退去を命ずる前提と見られてゐる

支那領事館 露國官憲の搜査を受く

【ハルビン三日發電】支那側消息によればブラチエンスクの支那領事館はロシア官憲に踏込まれ嚴重な搜査を受けたと

伍堂中將入城

滿鐵の鉄鋼一貫作業の鞍山に製鐵所設立計畫に關する過般來から新滿洲に資本金七千萬圓を以て一大製鋼所設立問題が

四日朝入城した
[上]伍堂中將 [下]泉二司法省刑事局長

時事小言

燈臺

紀州沖に御假泊中の聖上陛下には本月一日潮岬燈臺に臨御、三日には樫野崎燈臺に行幸遊ばされた、勿體なくも、一天萬乘の大君が遠い海角、その地方の住民でさへ、滅多に往來しない燈臺においては從前の事であるが或は世界を通じて絕無であるかも知れない、深き〱聖慮のほどを拜察して感激に遜べざる次第であるが、今更、普天の下、率土の濱と四角張つて述べ立てるまでもなく、國民は、何れも、現人神を戴くの幸福を感ぜずには居られない、無心の山河草木も、定めて感涙に咽んで居る事であらう。

◇

行幸を辱ふした燈臺守諸君の光榮はいふまでもないが、三十年四十年、白い髯で、岩角に突立つて浪ばかり眺めて居る燈臺そのものの職責と感激とは一しほであらう。年百年中、不動の姿勢で海を見詰めて居るのは隨分馬鹿々々しい役目の樣ではあるが、中々ドウして〱、今日まで、諸君の大きな團眼の光りによつて如何に多く難破船が救はれ、如何に多くの人命が無事なるを得たか、夜の航海者に取りて、燈臺の眼の光りは唯一無二の生命の綱である、事程左樣に、實用にして嚴粛なる任務を全ふして居るを聖上陛下は御存じであらせられる、言ばかり見て居る燈臺の役目は如何にも馬鹿々々しい樣にも見えるが之れほど森嚴にして重大なる人道的任務は少ない、斯ういふ神聖な事業は、近頃社會に羽振を利かして居る利己主義者には、トテも思ひ及ばぬ事。

◇

一見、馬鹿々々しい樣で、其實至重大の意義を有するものは獨り燈臺のみではないだらう、暗黑の人間社會に救ひの光りを投げるものは『眞理』であり『正義』であり、昔しは自然、提灯をブラ下げて歩いた哲人があつたが今の世には果して正義の光りがかどうか、正義の光りの徹せざる處は、罪惡があり、闘爭がある眞理の光りに照らされる人間は直に人間から野獸に墮落する、それは人間としての死を意味するものに外ならない。之を救ふものは眞理といふ燈臺の光りである。

九州大學からは何の通知もない

「併し僕は斷じて行かぬ」 松浦鎭次郎氏語る

三日九州大學の教授會で同大學總長に推薦された城大總長松浦鎭次郎氏を訪へば『僕は斷じて行かない』とくり返しながら左の如く語つた

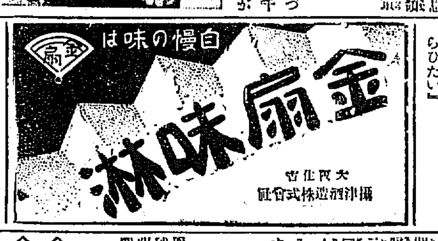
『公式にもプライベイトにも九州からは、何の通知もないのだから、僕としては今意見を發表するのはいやだがかりに話があるとしても、僕はちつとも行く氣はない。元來豫測會といふのがどんなものやら、僕は新聞に傳へられてゐるのを知るだけで一向になかみを知らないのだからどんな話がもつてこられるのかてんで見當がつかない。城大からいつやめさせられるかもわからないにしても、今話に、九州へ行くといふことは決してないから信じてゐてもらひたい』

突如入城し朝鮮ホテルに投宿して四日朝關係各方面から非常な注目をもつてみられてゐるが氏の滯鮮中における行動は、更に同總長に擬せられ、總長は一應の挨拶をすると決し、四日その履歷書提出者を物色中であつたが、四日に至り關龍山と大同して秋山雅之介氏を推薦することに決した。新たに龍山方面に候補者のために選擧の合理化を諮りて推擧するに至つたものであるとも說明し是正は先輩より公正と見られ新に秋山氏を推す動きで城大の問題は混戰となつた

三日夜起つた 内田與平氏

龍山方面から秋山氏も出馬

… 三日夜に至り本町四丁目の内田與平氏は三日夜に至り立候補を表明した



心教暗示講演

心教暗示會總裁品田俊平氏の入城を機とし、來る六月五日（水曜日）午後八時から京城府明治町明治會館において明治會主催の心教暗示講演會の共同主催の下に心教暗示會を開催する事になつた同夜は品田俊平氏が演壇にたち『人生の解決』の下に大獅子くを試みるのであるから何人も傍聽に便利する向に入場無料で來聽を歡迎する

―會―

明入町球團歡迎會 京城明治大學校友會は目下來城中の同大學野球團一行の歡迎會を五日午後七時明治町松茂久にて開催す但し會費四圓當日持參のこと

―人―

◇伍堂中將 四日朝新義州より入城、朝鮮ホテルへ
◇泉二新館氏（司法省刑事局長）四日朝入城朝鮮ホテルへ
◇淺谷長禮氏（釜山實業家）四日朝入城備前屋旅館へ▲田中久平氏（遞信局々長）▲杉本吉之助氏（鐵道）三日夜入城同上
◇渡邊千治郎氏外一行十名（文部省派遣教育者鮮滿視察團）▲伊藤太郎氏（滿鐵社員）三日夜入城山木旅館へ
◇三井助四郎氏（東拓高級事務官）三日發十日間の豫定で全州東萊支局管內木浦光州方面へ出張
◇小野拓氏（東拓局奈川出張所長）事務打合の爲三日入城
◇野島猶八氏（小倉市會議員）三日夕入城山本旅館▲佐々木謙氏（同上）同上▲相良象作氏（同上）同上▲島田千壽氏（同上）同上
◇飯島宗也氏（本社支配人）公用出張中三日夜歸社
◇甘粕銀邦氏（本府事務官）四日朝出發洋行滿鮮の見送り盛大
◇和田俊一氏（慶北道議員候補）釜山郵便局上挨拶のため本社來訪
◇茅野昭錢氏（慶北道議員候補）醫師前有志其他同道本社來訪
◇三浦幸一郎氏（慶北道議員候補）長谷川、太平、二丁目、西小門、貞洞町の有志同道挨拶のため四日本社來訪

あすの天氣（5）

曇一時晴

豫報	氣溫	濕度
四日正午	三日最高	三日最低
[illegible]	[illegible]	[illegible]

高氣壓は小笠原島附近の海上から本邦の西部を經て滿洲附近に擴がり滿洲北部も低氣壓が高く朝鮮は其の中間にあつて氣壓の配置が不安定である全鮮一般に曇りてゐるが高溫である明日も曇り勝ちである

俠艶靈劍 第四面に掲載

三兼用 太平枕
氷枕に 常用枕に 空氣枕に
丈夫で 永く保つ 改良されたる 絕体優良の 理想品
各地の當社特約店にあり
發賣元 大阪市備後町四 中村利三郎商店

夏服
生地製作品實費販賣 既製品カタログ進呈
セビロ 上下 黑セル縞セル上下 金十五圓 金廿二圓
黑セル鼠セル 金拾八圓・金廿二圓
白セル縞セル 上衣 金十二圓 金十五圓
ズボン 金七圓・金八圓
アルパカ上衣 金六圓
白チヨツキ 金三圓
地方注文ハ特ニ親切ニ取扱フ
財團法人 大阪洋服學校
大阪中之島 電話土佐堀二七五一番 振替大阪一九〇九八番
洋服裁斷科通信教授 規則書ハ郵券二錢封入ノ事

ナショナルランプ
買つて安心 使つて經濟
松下電氣器具製作所
自轉車用 手提用 倉庫用 炭坑用 夜警用 非常時用
ランプ・電池共に類似品、模造品が出來ました。是非ナショナルを御指名下さい

肺病は癒る
ハガキ一枚を投ぜよ
癒るべき正しき路は一つ
永い間惱みに惱める、君が友よ、肺病の方々よ、肺病は藥物、注射、まじなひや、器械等で癒るものではありません、正しき道は一つ、私たちの唱導する新自然療法に依りてのみ全快は得られるのであります。今や全國に二萬に近い病友が有志の研究と讚へた病床に倒ける人々も續々全快す。この實驗例や、君が並の樹陰雜誌『自然療法』及び英國結核療養界の權威アーサー・レーサム先生が、結核國日本の私達に下さつた小冊子『結核病の眞相と治療原則』を、ハガキお申込みの方に無代で進呈致します
相州小田原新久保 自然療養社

脊髓病
手足シビレ・骨筋痛み痺れ 脊骨突出・龜の脊の様に 身体曲り腰痛み骨々ヅキ膿汁出る等
脊髓病に…（以下細字）
タダアゲマス この廣告切抜き御申込の方に無代進呈
兵庫縣明石市中町 太平堂脊髓藥研究所

りん病
コシケ 婦人病 百發百中 幸球
そのたま
本劑は帝大藥學科出身外山博士…最新藥ゴノッキールの結果…
發賣元 大阪市南區高津四番丁七六 十五番房 電話…
大阪市北區梅田町六 仁命堂本舖
本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭廣社

新義州の共産黨事件 豫審終結決定す
あす新義州法院で 第一回の公判開廷

ML派共産黨事件に關する新義州地方法院の豫審は……並びに朝鮮および内地東京、大阪等各方面の朝鮮人間に共産黨を組織し……すべく準備中を新義州署に探知され昭和二年十二月二十一日京城武橋町料理店……部、組織部、宣傳部を設置せんとしては……した李鍾十二名の黨員が集まり中央執行委員を選挙し……しなくも……東京、大阪、間島、北鮮、平壌、満洲など各地にわたつて五十數名を檢擧し……二名を治安維持法違反として新義州地方法院に送致、同地方法院の手で豫審中であつたが四月十五日十ヶ月を要して豫審の終結決定を見るに至つた。その結果二十二名中七名は……なしとの理由で免訴され殘る十五名は治安維持法違反としていよく六月五日第一回公判が新義州地方法院において開かれる事となり……四日午前十時をもつて……つた

事件發覺まで
彼等策動の徑路

昭和二年十一月頃ML黨員が……規の手續きを經ずしてほしいまゝに自派より幹部を選擧しこれを國際共産黨に報告したに端を發しML黨に屬せざる幹部はこの

專横 に憤慨し自分等の手によつて新に朝鮮共産黨を組織せんことを企てその結果十二月二十一日京城武橋町料理店……に李丙儀は〇〇道を、徐部哲は〇〇〇道を、その他黨員が各道を代表して十三名が集合、組織をなした結果、同月二十五日京城府……門通り洪陽明方に會合し李丙儀、徐部哲、朴衡秉、李增林外四名を中央執行委員に舉げ朴衡秉を政治部委員、李增林を組織部委員、李丙儀を宣傳部委員に選任した。その後昭和三年一月中旬頃中央執行委員会の決議に基づき國際共産黨の

承認 を受けるため代表者をモスコーに派遣する事、黨の綱領につき協議し朴衡秉は右選擧に依り委員の指令に基づき三年一月五日頃……朝鮮共産黨〇〇〇と稱する……これをモスコーに承認を得んと……國……せんとする際、共産黨と共に……立せざる前に發覺したもので、そ

のほか許一は朝鮮のML黨員に反感を抱き、單一黨たる結社を組織せんと企て、昭和二年七月北京より……京城に歸來し同十一月京城を出發して十二月

東京 にいたり東京府下戸塚……に潜在し呉相哲、洪涛起、鄭昌南、文三賢とともに同志を糾合して雜誌朝鮮運動を發刊し、幹部の結果、これが宣傳をなさんと同月八日出發する途中大阪に立寄り同地浪速區……一丁目四番地の朝鮮勞働同盟大阪支部事務所において魏京永、辛戟鎔、鄭昌南と會合し入黨したと

ころを間もなく逮捕し朝鮮共産黨〇〇〇とともに檢擧されたものである

被告人氏名

京畿道楊州郡九里面仁倉里	李丙儀（三四）
全羅南道務安郡智島面……九一	徐部哲（四五）
京城府公平洞一三九	
早稲田政治經修中	朴衡秉（三三）
咸鏡南道咸興郡……四面	李增林（四二）
京城府鍾路洞一一七	金京泰（二六）
京城府西大門町二丁目	
早稲田政治經濟科	許一（三三）
京城府金剛洞九九	
露西亜共産大學出	呉相哲（三六）
東京府下落合一九四	
早稲田大學在中	洪涛起（二五）
東京市神田區西小川町二丁目九番地	
東京外國語學校在學中	文三賢（二九）
東京府下東大久保十三	
早稲田大學在學中	
東京府下戸塚源兵衛	
人力車夫	文廷煥（二五）
日本大學學生	李根昌（二五）
全羅北道群山府栄町六五	辛戟鎔（三二）
大阪市港區泉尾町南通二丁目	鄭昌南（三〇）
咸鏡南道元山府上洞一八八	金大郁（四〇）
京城府苑洞一五五八	李恒發（三九）
忠清南道……珠山……里	
京城府光化門通一二三	任允宰（三三）
早稲田大學商學部	錢鎭漢（二九）
咸鏡南道利原郡……面……里三八	
東京研修學院在學中	朴日俊（三一）
咸鏡北道鏡城郡……洞	朱埰熙（二九）
咸鏡北道明川郡下加面……洞	
八七	董愰宣（二五）

なほ二十二名の被告人中金大郁、李恒發、任允宰、錢鎭漢、朴日俊、朱埰熙、董愰宣に對する治安維持法違反事件は免訴された

新義州共産黨の被告

◇右上から……李增林、李恒發、金京泰、洪陽明、許一、朴日俊、錢鎭漢 ◇中央から……徐部哲、鄭昌南、李根昌、金大郁、文達、任允宰、朱埰熙 ◇左上から……呉相哲、董愰宣、辛戟鎔、李丙儀、魏京永、文廷煥、朴衡秉

運の悪い籠拔け
だました少年に 出會つて捕はる

水原郡……里……（三）は三日午後八時頃……町二ノ一四〇旅人宿……方に同宿中の金石福（一）を……連れ出し……處に……保證金を出せと二圓五十錢を受けとりその足で本町四丁目の山本……町……某……に來り「實は……」……旅人……といつて逃げ……周旋先の主人を呼んで來る」と同家の裏口に……

少年をおいたまゝ逃走したが偶々持ちぼけをくつた金少年が……に大和町二丁目先を……ねて偶つてゐるところを……に出會ひ「泥棒々々」と連呼して追跡したので……の大和派出所……が……少年に應援して同町十八番地先で逃げんとする西をつかまへ直に本町署に連行目下取調べ中の

支那浪人が仕組んだ芝居
滿川教授の告發事件

【東京四日發電】滿川拓大教授の奇怪なる告發事件につき……は大活動を開始、府下在原郡……村阿部義也を取り……取調べ中なるが事件内容は詐欺を許さぬ……昭和十二……阿部が……の目的で……某家より三萬圓を引出し……支し同時に……ある一味のもの……より電報を打たせ……三萬圓を詐取して……その電報を……に……奇怪なる重大事實を……ある文書の作製が……せるパンフレットを……方面に……して……を……してゐたもの……で滿川氏は……阿部等一味の仕組んだ……に

……せられたものである阿部は……の……に……の名を……行政處分されるはずである

第六回全鮮庭球中央豫選
申込締切は明五日限り
參加料 一組につき一圓（申込と同時に拂込のこと）
主催 京城日報社

山火のために 凶作を豫想さる
變質的な温度 播種して發芽がない

【咸原三日發電】……地の山火……は……を……三日……民家六……を焼き……にわたる山火の……ありて……は……發芽なく……されてゐる

撫順炭坑の火事騒ぎ
大事に至らず

【撫順電話】三日午後……撫順炭坑の……大事に至らずして……

上、……に……した

けふ判決言渡
平壌共産黨事件 李英は懲役四年

【平壌電話】第五次朝鮮共産黨事件……被告に對する判決言ひ渡しは四日午前十時四十分から平壌地方法院において……裁判長より左の如く判決言ひ渡しがあつた

李英　懲役四年　拘留日數……日通算

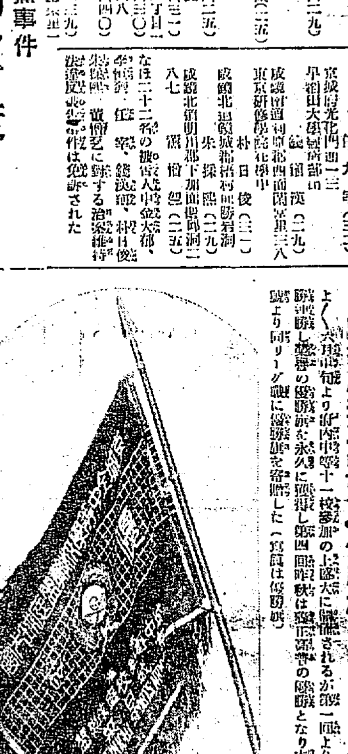
金……、……、鄭……、……　各懲役一年拘留日數百八十日通算
……、朴……　各懲役一年拘留日數百八十日通算
……　各懲役六ヶ月三年間執行猶豫

十五の娘 井戸に墜つ
溺死を遂ぐ

府外……里一九三番地……の二女……（一五）は三日午後……時頃……の……井戸に水汲みに行き落ち込み溺死を遂げた、……により……

中等庭球聯盟戰へ優勝旗

京城府……中等學校庭球聯盟リーグ戰は……よく……より……第十一校参加の……が第一回より第三回まで……校の……となり……優勝旗を寄贈した（寫眞は優勝旗）



騎馬巡査 人事不省に陥る
自動車を避けんとして 馬が溝に墜落したゝめ

四日午後……時……分……竝……七六……番地先において騎馬巡査……が……の自動車を……より……に避けんとした……馬が……の……に落ち……人事不省に陥つた……病院にて入院加療中である

カフエーで暴行

府内……町……

女も交つて大立廻り
三名に重傷を負はす

……

電車顛覆の公判開かる
けふ京城地方法院で 次回は十一日開廷

……

交通事故

……

犯行を悉く否認
行商人殺しの控訴公判

……

山の中に少年の屍體
他殺の疑ひがあり 西大門署活動す

……

德惠姫御歸京
七日の夜に

……

安奉線で顛覆を圖る

【安東縣電】……

今朝出發洋行に際して御繁忙中わざく御見送り被下候段奉感謝候先づは紙上を以て御禮申上度如斯候 敬具
六月四日　甘蔗義邦

子爵の二男と稱する男
詐欺で送局

……

慢性病専門
原田龍方診療

……

ラコスト勝つ

……

専門學校野球大會

……

本店軍勝つ

（第一ラウンド）……

人湯來

……

透熱ホルモン療器普及と治療開始
最新發見のヘソ温灸療法
胃腸病、腎臓病、糖尿病、淋病には特に奏効

一、新案特許間接透熱ヘソ温灸器 定價金貳拾圓
一、新案特許透熱ホルモン療器 定價金貳拾圓
一、新案特許間接透熱家庭温灸器 定價金參拾八圓

京城府旭町一ノ七一
透熱ホルモン療器普及會
同 附屬治療院
施術料 初回金二圓 次回金一圓五十錢より
時間 自午前九時 至午後六時

標準時計 六月五日ヨリ三十日迄 設置十一週年記念割引大賣出し
京城本町 村木時計店
電話本局 四七一・四七二 振替京城 三一九〇
【六月十日は時の記念日】

朝鮮名物 内地への御土産に 風俗せんべい 三越・明治屋・本町……

會葬御禮 中井久左右

帝國文藝クラブ

生活改善

各地特利車業 西陽堂

頭痛にノーシン

人神百中 徹峯師

煩悶 八日間 旭屋旅館内

永年難病の諸君 日蓮寺別院

出賣品用敷座夏
——五日より十日まで◇三階にて——
すだれ類一式並に、うちわ、扇子等を初め
籐椅子、扇風器等三越特選品を豐富に提供
奉仕品
茣長簾　一枚 .65　茣半簾　一枚 .40　籐椅子 4.80
伊豫長簾　一枚 1.10　小間中長簾　一枚 1.00
伊豫半簾　一枚 .58　うちわ（五色五枚箱入）.40
◇御家庭用冷藏庫の新型各種新着◇
京城 三越

みゆきの光榮に浴した 常春の女護ケ島

黒潮めぐる八丈ケ島の話……【2】

李王家囑託 淺沼禎一

位置、地勢

伊豆七島の最南端東京の正南百七十海里にあり。緯度は土佐の室戸岬と略同位置である東南に三原山の山巓聳え、西北に八丈富士峙立してその間やゝ平地なるも他は皆山岳重疊の地である。三原山の谿谷よりは、溪流湧出東西に流れて飲料灌漑の用をなして居る。水田は京浜隣島中本島のみにあつて收穫約二千石と稱して居る。海岸の耕地は少く。僅に砂濱、八重根、洞輪澤等の埠頭あれども概ね岩礁の斷崖に便する位である

◇

荒漠際涯なき太平洋の荒濤と、黒潮の奔騰激流は絶え間なく島の四周を洗ひ盡くし。今は島の基礎石とも稱すべき、溶岩一帶を以て島の障壁を形造つて居る

◇

支廳所在地を大賀郷村といふ三根村はその北に在り共に東西兩岳の間なる平地の大半を占めこれを坂下と稱し他の末吉、中之郷、樫立の三村は三原山の東に拠つてこれを坂上といつて居る

◇

鳥島小島は本島の西一里にあり。その容恰も冠の如く。青ヶ島は南十八里にありてその島影仄に見えて居る其氏はこの景を望して一時の風光を描き出したと傳へらる。茫々として涯りなき大洋の眺めと澎湃たる激浪怒濤……

とは、自然偉大なる感化を認むるにおよばすべきはずなるも、未だその實現を見ること能はざるは遺憾の至り、指導教化のよろしきを得ざるの致す所であらうか

氣候

黒潮の海流は、島の氣温を調節し冬暖かく夏涼しく、東京の鬱燠なく全く別世界の樂土と稱すべきである。從つて四時草木繁茂し緑陰島を覆ひ、遊もせにちる椿の花影にむらがる目白の囀り。富士の麓に吹き匂ふ山櫻の下よりは島の乙女が節面白く歌ふ踊の洩れ來るを聞く心地は全く浮き世の外にあるの想ひがある

◇

本島降雨量の多きは日本第一と稱すべきも地質粗鬆、排水良好なるより適度の濕度をもち、衛生上他に比類なき健康地である。往年某陸士が島の風土の呼吸器患者に適好なる養生地である事を世に紹介せしより

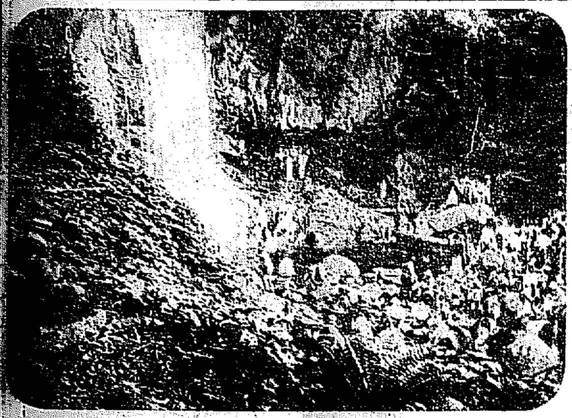
◇

一時多數の肺病患者が押し寄せられた事もあつたが、素より醫士に見放された三期以後の重患者のみであつたので、到底風土のみを以て癒やさるべきはずもなく、空しく孤島の土となつた者も多かつた。しかし初期の患者なれば離島に異常の好結果を來すといふ事は實際によつて明かなる處である、現時なほ療生その他の保養する者、年々そのあとを絶たない状態である

暑氣に出來易い ソバカス豫防法

緑か赤のパラソルか クリームを塗る事

これから夏へかけて暑くなりますと婦人を惱ますのは、激しい日光の直射によつて色を黒くするばかりでなくソバカスが出來易いものであります。ソバカスの出來るのは大抵皮膚がやはらかい人に多く日光の直射がその原因とされて居ります。從つてソバカスを豫防するには日光の直射を避ける事が第一であつて外出の時には常にパラソルをさすのが一番安全でありますが、それでパラソルといつてもその色合によつて大へん關係のあるもので、なるべく日光の紫外線を透過する事の最も少いものをえらばなければなりません。それには緑色か赤色のものが最もよろしいのです。さもなければ紫外線を遮る様な物質をもつて皮膚に直接に觸ふ理屈から赤色か或はタイシヤ色のクリームを皮膚に塗つてもまた効果があります。



三防の瀬にやすむ

わらびと錦悶は興つ瀬り

溪谷と渓谷の美を心ゆくまで味はへといふので、京城アルコウ會の三防わらび狩團員は三百五十余名に達し一日夜十一時京城驛發、三日夜九時京城驛着列車で清遊に一日を送つたが、三防瀑布、溪水、高原、わらび、錦悶は各々會員をして興趣に遊ぶこと恍惚たらしめ、なほ當非牧場の牛乳饗應その他の特設遊廊白水館の開放、三防瀬勝會の斡旋など至れり盡くせりの待遇に會員の滿足はこの上ない體であつた(寫眞は瀬のほとりで休んだ團員)

中尾都山師が來る

八日夜入城

尺八の大家都山流本家中尾都山師は今度京城における都山流演奏會施行のため來る八日午後七時四十分京城着列車で入城

審査委員として世界の大家神戸の富田嘉山及の紙谷白山、福岡の松原清山師等一行四名を伴ひ九、十の二日間(九日午前九時より音樂堂及福岡、十日午前九時より)市内明治町京城府樂部に於て準師範試驗を行ふが受驗者は全鮮を通じて約三十七名位である尚ほ都山師は九日午後七時から旭町料亭千歳に於て當地の都山流關係名士を招待晩餐會を催す由

◇六月五日午後八時から 講師 品田俊平氏
心教暗示學講演會
入場無料 主催 明治神宮奉信會

◇六月八日午後八時から
美粧實演の會
入場無料 主催エメラ本舗

◇六月十六日午後八時から
ピアノ温習會
入場無料 双葉音樂會

來青閣

JODK プログラム

六月五日(水曜日)

午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣豫報

同一〇、三〇 料理獻立、日用品値段

同一一、〇〇 家庭講座 江戸前 石川博洋

正午 時報ニュース 子供本位のお料理

ホルンボ……新譜レコード

午後〇、三〇 學校教育の時間 龍山小學校 濱口良光

同三、一〇 婦人講座 「面白い故事のお話」(三) 心教暗示學會 品田俊平

同三、四五 ニュース、官廳公示事項 「心教暗示學より見たる七福人」

同五、〇〇 野球實況中繼放送 明大對專寺軍對醫專軍 說明 上原誠治

同七、一〇 醫學講演 京城婦人病院長 ドクトルメジチトネ 工藤武城

同七、五〇 ニュース 官廳公示事項

同八、〇〇 落語 「はりの話」 柳亭燕路

長唄 寄澤と小唄 田村鈴子

講談 東京 堀江すゞ子 「堀部安兵衛江戸探り」

同九、三〇 ラヂオ體操 櫻木茂雄

同九、五〇 氣象概況、各地天氣豫報、翌日プログラム發表、時報

同一〇、〇〇 朝鮮雅樂 一、壽安之樂 二、萬年長歡之曲 三、成寧之曲 四、醉太平之曲 南宮短歌 金正文
一、短歌 二、朴打令 三、沈清歌 鼓手 朴起 [illegible]

燕路獨演會

五、六日公會堂で

かつて本社の名人投票で落語の部で第一位に當選した柳亭燕路は既に山吟社燕路後援會の後援で、來る五、六兩夜公會堂で獨演會を開く

喜樂館(五日から)▲大岡政談大會、谷二十巻上映、大河内傳次郎主演

大澤商會の賣出

本町一丁目大澤商會では六月六日より十五日まで時の記念日を兼ね大々的廉價を以て提供する由

キングオブキングスの一場面

日本海々戰記念塔建設寄附

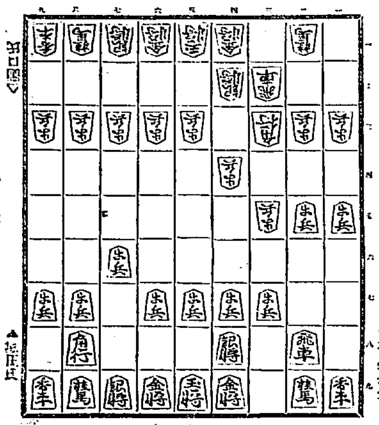
▲二十八圓六十三錢海軍軍務局▲三十二圓三十四錢海軍省人事局▲二十九錢海軍教育局▲十九[illegible]▲百四十四圓五十四錢[illegible]▲百弐拾圓[illegible]▲金參百圓[illegible]▲金壹百[illegible]▲百十五圓四十七錢[illegible]▲一拾壹圓[illegible]▲壹百[illegible]

將棋新手合(一)

於東京市日本橋區蠣殼町一の四 森川將棋所

香落 △四段 樋口金信(東京) ▲二段 塚田正夫(東京)

(圖は四八銀迄の局面)



持駒 △樋口氏 ナシ ▲塚田氏 ナシ

▲七六歩 △三四歩 ▲二六歩 △四四歩 ▲二五歩 △三三角 ▲一六歩 △三二飛 ▲[illegible] △六二玉 ▲六八玉 △七二玉 ▲七八玉 △四二銀 ▲四六歩(以下次號) [illegible]

効力も 火持も 人氣も 一等
安住かとり線香

上 ヤマサ醬油
品質日本一
九升樽詰 景品附大賣出中
(御近所の醬油店にて御買上げ下さい)
景品
壹樽毎に花王石鹸弐個と下記抽籤券壹枚呈上
抽籤 八月中嚴正に執行
一組五千枚 當籤番號各組共通

等級	景品種目	壹組の枚數
一等	銀側懐中時計壹個	弐枚
二等	手提金庫壹個	拾枚
三等	丸善アテナ萬年筆壹本	拾五枚
四等	鹿革御紙入壹個	参拾枚
等外	花王石鹸弐個	殘全部

◎但し抽籤の結果等外の方は御買上げの際お渡し致しました花王石鹸弐個を以て等外景品と御承知願ひます
千葉縣銚子町 ヤマサ醬油株式會社 社長 濱口儀兵衛

家傳秘方 月やく おしろ
滑り御心配の方他藥用ひて効なき方は私方の家傳の秘方薬にて一日も早くお手紙下さい一切手入お御安心下されば詳しくお知らせ致します
大阪市南區瓦屋町 和田山たつゑ

京城旭町二丁目八番地
瀬戸皮膚科外科醫院
瀬戸潔
電話本局二一四九八番

時の記念日 電氣標準時計設置記念 宣傳大賣出し
六月六日より十五日迄 十日間限り
◎掛置時計大減價提供◎(市價ノ一割以上安)
◎紳士淑女向 腕時計均一提供(市價ノ二割以上安)
今般弊店所在地電氣標準時計設置記念中時恰モ六月十日時ノ記念日ニ當リ多少意義アルヲ存ゼラレ候間此際時ノ普及宣傳ト記念ヲ兼ネ本諸ノ御愛顧ニ酬ユ便宜特賣ヲ行致シ絶對他店ノ追從ヲ許サヾル廉價品ヲ提供仕リ候間何卒倍舊ニ御愛顧被下御來觀御光臨ノ栄ニ浴シ度候
時計貴金屬 寫眞機材料 眼鏡 測量器 時計 貴金屬 寫眞機 時計裕安品豐富
京城本町一丁目 株式會社 大澤商會 京城支店
電話本局二六〇・二三九・四八〇

高級服地 Ⓨサンプル
洋服地はⓎサンプルより選擇されるのが一番安心であります
本月發行のⓎサンプルには最新發賣のシルクポーラを始め英佛各國流行の高級夏服地が網羅されてあります
Ⓨサンプルは鮮内各地一流洋服店にあり

野菜主食國である日本は自然恐るべき蛔蟲の寄生者が多い。今春大和のある農村では百人中九十名以上もあつて關係官を驚かした事がある。それだけ多くの國民が蛔蟲の仕業とは氣付かず常に不健康で怠惰性で病弱質である事は何と戰慄すべきことではありませんか
世界一の蛔蟲驅除藥(政府特許)
マクニン錠
蟲下し菓子 マクニンゼリ
大阪道修町二 田邊友吉商店
『恐ろしい蛔蟲』と題する冊子あり御申越次第進呈

學ぶには良校を撰べ
新學期 六月一日開始
自動車を學べ
年收三千圓以上
淺(活動寫眞教育)用
●施設は滿洲第一
●卒業生成績斯界第一
●就職確實紹介
●免狀得る迄
新フォード、新エセツクス其他 練習車約十臺
●學則要郵券二錢
●寄宿舍完備
日華自動車學校
地番四十り通山大北西大
電一〇六一二番

健康と長壽の素 純良米胚芽 脚氣に卓効あり
三越、明治屋、山岸藥店 其他著名藥店食品店にあり
二百二十五瓦入 金五十錢
製造元 理化學研究所 藥草

通貨僞造防止と國際會議（1）

國際聯盟主催の通貨僞造防止に關する外交會議は去る四月九日より同廿日までジュネーヴにおいて開催された、この會議は一九二五年フランス政府が通貨僞造問題に關し國際聯盟理事會の斡旋を要求したる結果、國際的に取締る目的を以て招集されたのである。會議は通貨僞造の刑事を各國の立法的および行政的手段により防止する目的のため協定と最終規約とが合む條約を作成した本條約は成締に對し行政的手段に關する規定を設け、その國の法律に從つた處罰を行ふべき義務あることを規定してゐる。會議決定の一つとして通貨僞造取締に關する各國際機關より成る國際會議招集の勧告があつた。會議は更に他の事項（株券、小切手、僞造郵券）の僞造を防止する目的のため國際的手段を執ることに關し調査を行ふべきことの勧告を採擇した。會議參加國は三十五ヶ國に達し中左の二十五ヶ國は會議終了に當り條約、議定書および最終規約に夫々調印した。アルバニア、オーストリア、ベルギー、ブルガリア、コロンビア、キューバ、チェコスロヴァキア、ダンチツヒ自由市、ブランス、ドイツ、英本國、ギリシア、ハンガリー、インド、イタリー、日本、ルクサンブルグ、オランダ、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、セルブ、クロアート、スロヴェーヌ王國、スヰス、ソヴィエット聯邦、更につぎの諸國は條約加入を留保したるも、最終規約に調印を行つた。ブラジル、デンマルク、エクアドル、フインランド、リスアニア、ニカラグア、スペイン、スエーデン、トルコ、米國。

米栗輸移出入（總督府調）

五月下旬の米、栗輸移出入高左の如し（單位石）

米輸移出高

	本年	前年比
五月	四六、六五六	（△減）△四八、二七〇
十一月以降累計	四、四八、五三	〔illegible〕

米輸移入高

	本年	前年比
五月	六六、六七六	九〇、五八
十一月以降累計	三〇一、三一	八〇七、五七

栗輸移入高

	本年	前年比
五月	三〇一、三一	△ 一〇一、一〇
十一月以降累計	一〇七、七一〇六	△二三、〇三

鮮銀の爲替は四十四弗丁度 前途は悲觀

內地の爲替市場は金解禁見越しによる爲替の回復に期待してゐた輸入筋の輸入爲替取り決めが急かれ出したので金融界として頗る狀態を呈し、對米爲替は遂に四十三ドル臺に落ち込んで了つたが、これがため鮮銀銀行の爲替相場も對米四十四ドル丁度對英一シル九ペンス四分の三と益々不動を示すやうになつた。かくて正金銀行の建値引下につれて鮮銀も對米が四十四ドル臺割れを演じるのは只時機の問題と見られに至つたが、爲替市場が今後如何なる推移を辿るかといふことは支那爲替筋並にニューヨーク方面の策動が今後如何なる風に行はれるかによつて決定される譯である。

對米爲替 三弗臺へ 正金建値引下

【東京電話】三日の爲替市場は午前中對米は辛くも四十四弗臺を保つたが午後輸入筋の取決め殺到に暴し、新規締約以來の新記錄四十三ドル十六分の十三ポイント年の急落をこれに伴ひ對英も一シル九ペンス十六分の十一と崩落した、かくて四日の爲替市場も引續き輸入爲替取組多くニューヨーク對日四十三ドル十六分ノ一と年ドル方の暴落入電に相狀混沌となり、爲相へ對米英とも二分の一安となつたこれがため正金は市場に追隨し建値を二ポイント方引下げて對米電信爲四十四ドル四分ノ一對英電信一シル九ペンス八分ノ七とした。

仁川慶田組 運合に參加

仁川は兩運合派の結束もやゝかたかつたが三日の運合總會の結果となつて、慶田組、中野運送店等の有力業者が運合參加を申込むに至つた。慶田組の太田氏は先ごろ運合委員を辭退したため運合の氣勢が削がれたとの話が一時傳へられ、慶田組は京城に獨荷所を出すかの如く取沙汰されたが、右は全くの誤傳であることが判かといつた。なほ仁川では、右二店の他、有力なる運送店が二三店參加を見た模樣で、運合側では、鮮運上、店名の應讓を見合せてゐる。かくて、依然として形勢觀望の姿にあるは鐵道部と木浦の二ヶ所となつたわけである。

となつた譯である。

歳賓會に 一千圓を支出 京城商議が

京城商議評議員會は四日午後五時より同所で開催、二十日より五日間にわたつて開催される全鮮商議大聯合會に關する件を協議し合議所は聯合會に對し二千圓を支出し後援をなす事を決議した右終了後五日午後五時より會議所内で開かれる臨時評議員會において今一度審議の上決せられるはずであるが多分原案通り可決せられる模樣である。

運輸委員會準備 運合と共に鐵道局が 荷主協會設立慫慂か

運合の根本の立案は五月中に一應締切りと共に運合側では、會社設立につき準備を進め、少くとも本月末までには準備を終り、關聯人員の選定を見ることゝなつてゐるが、これと同時に鐵道局では本年一月時の計畫に基づき運輸委員會の組織に着手し荷主側委員の選出母體たる、荷主協會の急速設立を慫慂するに至るべく、見られてゐる。荷主協會は昨年末から京城をはじめすでに設立を見たところも少くない。特に京義線方面は京城荷主協會の戶島氏が各都市を歷訪して、その趣旨を解說した結果各地に設立を見たが、なほ京釜線、湖南線方面は趣旨不徹底の部分もあり、未だ設立を見ない都市が多い模樣である、從つて、この運合會社設立の進捗と共に荷主協會組織も急速な進展を見るに至る機運である、なほ鐵道局としては、この運輸委員會に就いて、小口扱ひ貨物の料金その他小運送に關する問題のみならず、鐵道運賃その他運輸上の諸問題に關する審議機關もこの機關によつて明かんとする方針を立てゝゐる

朝鐵收入增

五月朝鐵收入 朝鮮鐵道株式會社の五月中運輸成績は客車收入八萬三千六百七十六圓貨車收入十二萬六千三百二十六圓運輸雜收四千八百四十二圓で收入合計は二十一萬四千八百四十四圓であつた、之を前年同期に比較すると客車收入五千百八十八圓貨車收入五千五百二十七圓雜收一千七圓合計一萬一千七百二十二圓の各増加であつた。而して五月中の一日一哩平均收入は二十九圓十五錢と前年同期に比較して三圓四十七錢の減少であつたが之は今年は營業哩數が延長された結果である、と

竹材需要激減

從來、都內各郡市の日本式家屋の建築用竹材は殆んど內地よりの移入に仰ぎ四、五年前まで當市のみの移入高すら年約五、六萬束に達し鮮內移入總數は十萬束見當であつた。然るに、最近に至つて純日本式家屋の建築は時代の推移に押し流されて建築樣式が全く一變してしまつたので、最近では竹材の需要激減し移入高も著減するに至つた、大消費地たる當市の如きも四、五年前に比較して半減し昨年の需要高は約三萬束位であつたが、本年の移入高は五月までに約一萬束で、昨年の三分の一位にしか相當せず荷主、四月は需要最盛期に當つても共荷動きも捗々しくなく潤澤な在荷があると言ふ有樣である從つて本年は二萬束位の移入に激減するものと見られてゐる

小麥過剩懸念 相場も軟調

新麥の收穫期も目前に迫つて來てゐるが、小麥は今年は作柄が非常に良好で前年に比し一割乃至一割五分見當の增收を豫想されてゐる、しかして昨今の小麥當限相場は上物十五圓並物十四圓八十錢處と近來稀な安値を唱へてゐるが、市中では十四圓五、六十錢で商內が纒まつて居る模樣であり昨年同期に比し約三圓餘りも低落してゐる。これは今年の小麥の作柄が鮮內のみならず世界的に良好で供給過剩に陥つてゐる事や外麥の暴落に起因してゐるシカモ昨今の需要は製粉を恐れて製粉筋の當用買に過ぎぬので商內は全く閑散である、かく商內閑散、供給過剩の狀態の折柄、鮮內小麥も增收と豫想されてをり收穫が目捷にせまつてゐるので目先相場は今一段の低落をも豫するやも知れぬ模樣であつた

繭の走り物出初む 繭値基の協定に 愼重の態度を要す

鮮內春蠶は全北、全南、慶北南部地方では、すでに一兩日前から少く走り物が出初め、京城附近でも、三日東大門外に三四十貫出廻れた、全南北、慶南北地方は何れも掛目の協定がまだ決定するに至らないので内金を以て取取られてゐるが、全北では四日頃において、協定が開始されその成り行きは非常に重大視されてゐる。一般に鮮內の製糸家は大體昨年と同じ掛目にして買ひたいと希望してゐるところは、養蠶業に對する昨年の不安は一先づ除かれたが、昨年には又々繭價維持の聲援があり、この繭値が續けば十二兩乃至には又繭價に影響するは必至である。しかも、本年は一般に繭量が幾分增加されてゐるところであるから昨年と同額としても糸價の前途から見ればなほ二、三掛方の協定となるといふのである。一般に本年は養蠶業が突飛な繭價相場を現出す事を心配し、繭値の決定については目下調查中であるが、この協定は斯業に重大な影響を與へることゝなるに、生絲の前途は悲觀され、相場の變動も著しく、慎重に協定すべきであるとなし當局に當つて此際慎重なる態度を以て臨むべく、期待されてゐる

運合に八割參加 承認三分の二

運合參加店は三日の締切で一千二百十三店と決定したが、既存運送業者の運送店一千五百十五店中、參加しないものは三百二店となつたわけで、數から見れば八割の參加を見た譯である、しかして運合については目下調査中であるが、未決店の大部分の承認は三分の二の見込であると、なほ以前の店を以てする方針であると

東洋製糸操業 百五十釜

鮮內各地における各製糸家の競爭は激しく、京城にては大邱、忠清地方より多數の製糸場は入繭業の繭價の高騰に就て先手を打つべく操業を開始することゝなつたが、昨年と同樣としても、東洋製糸會社では揚付釜の中百五十釜を八月下旬に又は九月上旬頃から操業することになつたが、既報操業では操業を百釜とする方針である

穀信四分配

京城穀物信託は一日開かれた重役會の結果、本月廿六日京城クラブに於て總會を開くことゝなつたが今期の純益金は二千九百廿八圓で前期からの繰越金三千四百五十三圓と合して久しぶりで、四分配を行ふことに內定した。尙ほ同社役中、田中三郎、朴承稷兩監査役の任期滿了につき改選を行ふことゝなつてゐる

豆粕輸入減少

五月安東經由五月中に鮮內に輸入された豆粕の數量は三百八十八車一萬一千六百四十市で、前年同月に比し一萬二千餘噸の減少である、

株式（四日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	三五	三五	三五	三五
京取後	三五	三五	三五	三五
鐘新前	一三一	一三一	一三一	一三一
鐘新後	一三一	一三〇	一三一	一三〇
大新前	一三五	一三五	一三五	一三五
大新後	一三五	一三五	一三五	一三五
安取前	八五	八五	八五	八五
安取後	八五	八五	八五	八五
東新前	一三六	一三六	一三六	一三六
東新後	一三六	一三六	一三六	一三六

約定と日步

	約定	日步	代引
取	二三五	九	一八〇枚
取	〔illegible〕	一〇	
新	〔illegible〕	一三	
新	〔illegible〕	一〇	
新	〔illegible〕	一〇	
紡	〔illegible〕	一〇	
新	〔illegible〕	一〇	
新	〔illegible〕	一〇	

京取日本式

	前場寄付	大引	後場寄付	大引
新	一三五	一三五	一三五	一三五
東新前	一三五	一三五	一三五	一三五
東新後	一三五	一三五	一三五	一三五

當 先 〔illegible〕

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	…	…	…	…
大新後	…	…	…	…
鐘新前	…	…	…	…
鐘新後	…	…	…	…
日産前	…	休	…	…
日産後	…	會	…	…
東新前	…	…	…	…
東新後	…	…	…	…
日魯前	…	…	…	…
日魯後	…	…	…	…

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	…	…	…	…
日新	…	…	…	…
同新	…	…	…	…
鐘紡	…	休	…	…
同新	…	…	…	…
日新	…	會	…	…
同紡	…	…	…	…
日魯	…	…	…	…

短期建玉表 取引高

京 取 二、二三〇枚 … 累計 一、一九五枚

東京現株

銘柄			
株	三五	滿鐵	一〇〇・〇
新	一三五	同 新	一〇〇
新	一三五	東 拓	一〇〇
新	二三〇	同 新	一〇〇
新	二三〇	富士紡	一〇〇
取	二三〇	日 石	一〇〇
取	三八	毛	一〇〇

期米（四日）▲仁川

	當限	中限	先限
前場一	二七・三〇	二六・八〇	二六・八〇
二	…	…	…
後場一	…	…	…
大引	二七・二〇	二六・七〇	二六・七〇

取引高 累計 一、二〇〇

大阪期米

◇東京前場 當寄 止め 中寄 一 二 三 四 五 六 七 八 ◇大阪前場・休會 後場 當寄 中寄 止め 一 二 三 四 五 六 ◇兵庫 先限寄付 止め ◇下ノ關 先限寄付 止め ◇桑名 先限寄付 止め

鮮內延米（四日）

◇釜山（角ケ谷精米）寄付 大引 高値 安値 六中 六未 七中 七未
◇大邱（現物殼長部）寄付 大引 高値 安値 六中 六未 七中 七未
◇群山（同現物丸七三郎）寄付 大引 高値 安値 六中 六未 七中 七未

◇大阪綿花 前場 當限 先限 後場 當限 先限 休會
大阪米穀取引所 當限 中限 先限 休會

◇大阪綿絲 前場 後場 寄付 同引 六月限 七月限 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 休會
◇横濱生絲 前場 當限 先限 後場
◇現物殼物（後場）
◇神戶ゴム 前寄 大引 後寄 大引 當限 先限
大阪砂糖現物 大阪砂糖前後場 當限 前 後 ・休會
日糖（ST）現物 二千二百六十五錢

市中米價 丸キ四等新米 二六・四〇 白米御飯百斤 二〇・二〇 仁川一等白米 二八・七〇

京城手形交換高（四日）
枚數 三、五五〇 二、四〇〇枚
金額 二、九〇〇、〇〇〇圓

大阪の休會で 閑散保合

株式（四日）

前場 三日後場低落せし機先を暗めて大阪市場の休會と東京の小存…を眺めて只小口の商內のみで閑散を呈し寄付場も手堅く保合つてゐたが、結局昨年後場止に比し大新三十錢高東新四十錢高であつた

强調乍ら閑散

後場 前場閑散保合の幾先、後場は大新小堅合に東新は東京の一段高に寄付き強調に寄付きたるも、仕手は全く見送りで商內は閑散を呈し結局前場の如く大引した

高低區々の 凡調に推移か

成相の解禁に對する買調が市場の不安は稍一掃され新規の買物と共に諸株は一齊昂騰し大新は八十八圓に吹上げた、併し買過ぎの反動と高値期に暴騰し一本調子の昂騰は却めず又小強むと言ふ狀態である、その上今朝は當店の四十四弗臺割れ

大阪市場休會

天皇陛下大阪行幸のため各市場共に臨しみて四、五兩日は休會なりとは株式市場は當限納會の關係上五日午後一時より立會ひ短期市場も午後一時より二時まで一時間立會ふ

兩材出盡し 目下動機待ち

過日來株式市場は金解禁說を中心に大波瀾を捲け商內も相當賑つて一時も大阪は解禁實行や銀行內紛しかけたが東京方はこれに對抗して持合を補に新東を發目標とする目論見みが防腐につとめ新東は年らうじて彈劾を免れた併しその後し閑組は急激に新抄せず又解禁も實行不可能の狀態にあるので現在の處良悪材は出盡した形である、かくの如くなので此邊新たに購入する期待することは出來ず只新規の材料の出るまでは見送るが得策とされ目下の底材料待の姿を呈してゐた

正米

京城 當地よりの西鮮り向と市中手持筋の賣惜みで、品物となり四日地場玄米は一、二十錢方高騰した。
▲三等二十六圓六十錢四等二十六圓四十錢地場玄米上二十五圓七十錢中二十四圓九十錢下二十四圓十錢一等精白二十圓五十錢鮮白米七十二十六圓七十錢精ヨ六八錢中七錢八厘七十錢

大豆 龍山上二十七圓六十錢長湍十七圓八十錢並二十七圓四十錢錢

近く白米値上

京城精米組合は玄米が連日強調を續けてゐるため白米の現在の値段では原料との採算上不引合と認め、內々白米の値上げを協議中であつたが家も大體まとまつたので近日中に一斉の値ひに至る豫定であるしかして今回の改正値は大體一等白米百キロへ御叩の二十一圓五十錢小賣値一キロに付三十三錢五厘位となる模樣である

夕方手堅へ 商內は細る

今朝は大阪市場の休會で東京の不氣乗に仕手は全く氣乗らず只小口商內のみで閑散であつたが京取株のみは二十一圓三十錢で相當の出來合せがあつたかく昨後場の出來高五三〇枚に對し今朝は京取八〇大新三〇東新一〇合計二三〇枚でうち三〇枚以上の手口左の如し

今日の手口

京取 賣方山口五〇〇 買方成消四〇 京取三〇▲賣方成商
大新 賣方松山三〇▲新田三〇
東新 賣方成消五〇▲賣方新田三〇
○田中前三〇

本玉

四日現在において京取賣方新三〇 京取五〇 新〇〇
京取 賣方新山二〇〇 百枚以上の建玉左の如し
東新 賣方吉田一〇〇 宮崎二〇〇
大新 賣方松山三〇〇 ▲買方新田
成消 一六〇 立山一〇〇 松山一〇〇
東新 二〇〇 白井二〇〇 京城一〇〇 松山一〇〇 渡邊一〇〇
松山五〇〇 田中一〇〇 金龍一〇〇 ▲買方 六〇〇 立山二〇〇 新田一八〇 宮崎
一四〇 京城一一〇 市川一〇〇

天候に氣迷ひ 全く焦付く

後場 前場仲間みし折柄、後場も天候の曖昧半ばに仕手は概して見送り先限二十八圓四十五錢と前止より五錢安に寄付きたるも、跡神戶市場の依然たる強調に氣配は強く二、三圓五十錢と引返し結局前場の如く大引した

京城筋 克く買進む

先物に對する取組は未だ一莊石に達しないが之れ主を各店の保合せかと見らるる處は京城筋が下手を示してゐる是れは京城筋が頭上の早天に克く買ひを煽らす結果で今朝の如きも兩方面から移ながらの買物が入込み地方賣りの京城筋ひと云ふ對立になりつゝある京城筋が繰して居る爲め此邊下乾方に一致して居ると見らるるが如くになつて今後の頭かんとする形勢であつた

一と雨が興味

時期から云ふと來た雨量不足で實材料とするのは簡單と云ふより外ないが今日の早天が將來の天候を刺戟しつゝある際に於いて賣氣を抑へある時つて、此邊一と雨降ると見て居る向もあるにはあるが然し天候上の鬼門で今日の市場が天候の騷ぎを過分に買ふて居る時の如くであつて宜と買に取引の理由が無いかな材料に困つて居る向はこなしで居たの所かなり多いが是れは先限の眼目で買へて居る向が多いと一と雨降るとしても上に近くその高い所で買ひもしそこに居ると陰く買ふべく待ちの狀態で成ったの所を刺戟しと見て居るが

阪地安でも 押目買が得策

是れからの相場は正米の向背より左右は一服の姿である

期米 今日は阪地が臨時休會の廢へ問題の天候が晴れたり曇つたりであるから相場の方も勝つ活氣がない

▲然し是迄が高値から、二、三十錢押目でも悲觀の向はピクともしない所を見るとこの邊で保合ふたあげ何に又ピンとくるかも知れない

▲何にしても前記の擧例で早天を氣一杯買ふてない所を思ふと僕に近く一と雨降るとしても之れ以上安い所を買はせるかは疑問である

大阪期米時氣配

大阪期米休會中の暗氣配は三十一圓四十錢見當で手堅い唱へであつた

仁川期米各店保合（單位百石）

高限賣方 ㊉一八㊆七〇七㊇七〇
同 買方 ㊀三五㊁一二㊂一二
中限賣方 ㊇五三一七㊅六四カネ
メ三八
同 買方㊆二四㊇五五㊈一二㊉二
先限賣方 ㊃二八㊄三五㊅二四
八
同 買方 ㊇四八㊆一七㊁一八㊃
三カネメ二

仁川

玄米は東京方面から頻りに相場の引合があり又、白米は阪地方面から買氣を催して來た所へ産地は農繁期で賣物皆無と云ふ狀態であるから正米は定期の如何に拘らず反發期を呈し丸キチ等井六圓九十四等井六圓五十錢白米拔二等井六圓九十錢圍尾石拔二等井六圓七十錢

大邱 各地の手堅き模樣となり、双方の手控へに氣配變らず、內地精米筋の買ひの外無く、持上げ十六圓九十錢神力二十六圓四十錢見當を唱へた

群山 昨急騰の氣先として商內は鎭械され氣配同樣ボンヤリを唱へ、丸七二等二十六圓九十錢と十錢安く四等二十六圓四十錢と見られ商內は極めて少なかつた

大豆 龍山金湖沃山長湍十七圓九十錢白川十七圓三十錢水原鳥山十六圓七十錢黄州天安平澤十六圓三十錢は買手なるも品薄に取引は閑散であつた

釜山 大阪の休會、各地の保合ひや昨大阪內の中乗役とて双方の見送りに氣乗らずマバラ小口の手當買ひの外鮮內無く氣配も變らず以唱へにて盟北發具二十七圓三十

後場 大限の如何に依り所謂相場を流す場合が多いので阪地が安いからと云つて是がりそれに乘じて賣込み難く殊に朝鮮は斗の天災より移籠期に於ける唱道の如何が作柄の關因に本も重大な關係を有するのみか、で時過ぎは特に注意を要する地位で定期は二、三十錢下げても正米が作を宿しともしない市はそれ丈け反撥くまで共所へ此の早天が尙一週間も續けば需米と見るより外な殺は免れないから例令阪地は安くても當所は押目買ひが得策だと云ふ向が多い

【廣告】期米 誠實 迅速 仁川米豆取引所取引員 竹多桐三郎商店 仁川海岸町 電話一〇二〇 七〇八

【廣告】期米 ㋮ 仁川海岸町 電話 二九二七 一〇〇 藤淵取引店

穩落

▲京城電氣會社が新たに建てた新しい社屋、▲京城電氣株式會社建築用地と▲四萬餘坪の敷地に▲朝鮮鐵道株式會社でありさかやかに監視したので▲いよいよ朝鐵も借家住居の時分から脫するかと思ひのほか▲野田總理重役は頗るキ▲『僕は斷固な態度から反對しくいはれたんで…』との挨拶▲しかし、こゝ一兩年のうちは作るそうだ▲非合同派の大巨頭▲鐵道二百余店の四階建を▲許可にかけた留守に▲お膝下の仁川がせうくとくづれて▲慶田組や中野運送店が運合に參加して▲仁川は大勢指▲運合派もすきもあつたものぢやない。

海外經濟電報

倫敦銀塊 二十四片一六分三
紐育銀塊 五二仙八分ノ七
英米爲替 四弗八四仙八分七
對米爲替 四弗八四仙三分五

取引停止

▲京城道昌陽郡龍江面新孔德里六三、不詳、今西仙太郎

日銀帳尻（三日）

	總額	比前日増減
發行高	一、三〇、八一	減 三、七四一
正貨準備	一、〇六〇、八三	〔illegible〕
保證準備	一〇四、三三	增 二二〇

鮮銀帳尻（三日）（單位千圓）

		比前日増減
發行高	九九、二二	減 一七三
正貨準備	五九、八六	減 一〇四
保證準備	四〇、三二	增 一三

東京コール（四日）

翌日拂	九厘	乃至一錢一厘
無條件	九厘	乃至一錢一厘
普通	八厘	乃至一錢一厘

對外爲替（鮮銀建値）（三日）

倫敦	一志九片四分ノ三
紐育	四十四弗丁度
上海	七十七兩八分ノ三

海外株式
スチール株 一六七弗二分ノ一
アナコンダ株 一〇三弗八分三

俠艶靈劍

【56】

平山蘆江 閱
藤島一虎 作
竹中英太郎 畫

豪劍と雌劍（三）

禮も碌に、傳五郎は自分の部屋に立ち戻つて來た。
籐姫の姿が見へないので、所在なげに次の間の部屋に坐つた。
「おやツ」傳五郎は驚いた。
機紙の切れ片に、
一傳五郎樣へ一と書いてある。
にその下に、
「あの人を殺す前にお前樣に會ひたい。」
と書いてない。
「畜生ッ」
助んで、傳五郎は聲をあげて叫んだ。
夢に騙されたか。
それにしても、拐つた女は十字架お柳だ
一大刻み廊下を出會つた女は……

に臨れて奇妙に窩顛地がなくなるのだ。
と、その時、廊下の襖がすうと開いた。
ハッとして傳五郎は一足さがつた。
入つて來たのは顏の知れない小部屋に入つて來たまゝ立つてゐた。
傳五郎は暫く凝視けなかつた。
「誰だッ」
劉しく叱咤した。
次の間の襖がすうとあいた。
「お待遠さまでありんした」
と入つて來たのは遊女風の九重と、
「おあんた、お前か」
「まア、何うしいした」
九重は怪訝さうになつてゐる傳五郎の顏を不思議さうに見上げた。

「どうもしない」
さう云つて九重と向ひあつて火鉢の前に坐つた。
「お女郎衆が膝へ來る時、廊下に妨げるやうな事はなかつたか、襖にどの女を置いて隔てゐるのか、お前たちに近所であるか、同じ階下の模樣のある女郎衆が居りませんか」
「さうか」
「そりやー」
落付かぬ傳五郎の視線を、九重は不審さうに見てゐたが、漸く、傳五郎と向ひ合せに坐つた。
その後の素話一日にのんで、
「もう何時だらう」
「まだ九ツ前でありんせう」
「九ツか……少し早いな」
「何うしいす」
「いゝえ、引上げの時刻を考へてゐるのです」
さういつて傳五郎は、不意と立上つた。
銀岡の部屋を時刻まで待たう、それが一番よい分別と考へた。
「我慢、一寸」
九重を先に立てゝ、銀岡の部屋の前に來た。

……さうだ、お妙だつた。まさか、お妙が、と思つた。それにしても、あの人を殺す前にお前樣に會ひたい……と云ふと、自分の命が……お妙は知つてゐるのか、こんなものを書いて行く筈がない。では若しお妙に聞いて見たら、傳五郎も知つてゐる。お妙と傳五郎の關係は、其處まで來ると、傳五郎はもう凝つとしてはゐられなかつた。
傳五郎は猶も、と云つてもいゝお妙の顏が浮んで、聞かされてゐる傳五郎である。
懷ろ紙を通りやり落ちない。だ。さう思ふと、自分が一人ではゐられない。
現に傳五郎にこの事を知らせなければならない。
斷りしてゐるうちに恐怖の念は募つて來る。今にもお妙が、七首を翳して現れて來さうな氣持がする。
たかが女一匹、傳五郎の心がある。
と、おもひもするが、相手がお妙でなかつたら、傳五郎とても身の毛のよだつ恐怖に叩きのめされはしないのだが、お妙となるとさうはゆかなかつた。一種變つた恐怖觀念

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

昭和時代は一平時代!!見よ!!

一平全集

鶴見祐輔氏曰く 今の世は、自動車の世、ラヂオの世キネマの世である。即ち高速度文明の世である。現代人は素破らしく早い速力をもつて、近代文明の中を走つてゐる。ゆえに現代は永い文章の世でなく、一目瞭然たる漫畫の世なのだ。昭和時代は岡本一平君の世だ。世界の新聞も、雜誌も漫畫中心の時代になりつゝある。現代人は漫畫の中から、今日の時代相を汲み取つて、笑ひもし、怒りもし泣きもするのだ。その現代人の心持を、一平君は確實に把握してゐる。一平君は人の顔をまづく描く憎い男だ。しかし幾百萬人の現代人の感覺をそのまゝ出してゐるのだから怨みやうがない。明るい日本、笑の日本、さうして社會的底波のとゞろく日本、此一切が、一平全集の隅から隅に、堆く盛られてゐる。現代の姿を見んとするものは、一平全集を見よ!!

三黨首激稱

濱口雄幸氏曰く [illegible]

田中總理大臣曰く [illegible]

床次竹次郎氏曰く [illegible]

實物出來

第一卷配本

第五卷 世態人情漫畫集・愛の種々相漫畫集・家庭漫畫漫文集

今直ぐ書店へ

時價三万円の肉筆進呈 金屏風（二双）半折色紙千枚其他

全十五卷豫約金一册二円三十錢　內容見本進呈

東京本郷・駒込富士前 電話小石川二四四一 振替東京二五三八六
先進社

エリス博士原著・醫學士 增田一朗譯

第二回募集 全二十卷

性の心理

■締切 六月十日

果然此熱烈なる反響!!此殺到しつつある申込は、性問題の最高標識たる本書に對する當然の評價であらう。第一回配本は第一卷『羞恥心の進化』。既に準備成り、御申込順によつて配本しつつある。各地書店へ御申込の場合は製本出來の旨を申添へられたい。即刻御申込みを乞ふ。

第一回配本製本出來 **羞恥心の進化**

〆切迫る

◆全廿卷目次◆

(一)羞恥心の進化　(二)性的周期律の現象　(三)ヒューネル論文集　(四)性的倒錯・研究　(五)男性の性的倒錯　(六)女子の性的倒錯　(七)性的倒錯性質・其他　(八)性感動の解析・其他　(九)戀愛と苦惱　(一〇)人間の性的淘汰（上）　(一一)人間の性的淘汰（下）　(一二)性の象徴　(一三)近親の心的肢體其他　(一四)性教育と醫學其他　(一五)性的抑制の問題其他　(一六)[illegible]　(一七)花柳病の征服　(一八)性[illegible]　(一九)陰萎及避妊[illegible]　(二〇)結婚・產兒の科學

申込規定 ▼五月以降毎月一册配本▼豫約者のみに頒つ▼四六判一册平均三百頁▼背革天金▼會費一册金二圓▼送料一時拂▼申込金不要▼詳細は內容見本を御請求下さい。

■內容見本進呈

東京麹町內山下町 日月社 電話銀座五六五二 振替東京六七

文學博士 高野辰之編

日本歌謠集成

第二回豫約募集

〆切迫る

締切 六月十日 內容見本

最も直截に最も端的に日本の美と心とを表現せる歌謠。その最も根本的な研究として、本集成は各方面から着實なる歡迎を受けつつある。その豫約締切は旬日の中に迫つた。既に製本出來、御申込次第第六卷『近世篇』を第一回として配本する。本社直接以外の場合は、御申込書店にその旨お斷りを乞ふ。

略規 ▼昭和四年五月より毎月一册宛刊行▼豫約者のみに頒つ▼菊判五百頁以上、總クロース天金、表紙銀模樣、各卷挿畫極富▼申込金不要▼會費一册金三圓——一時拂參拾四圓▼送料一册廿七錢▼其他詳細は內容見本にて御覽下さい。

◆全十二卷主要目次◆

卷	篇	內容
第一卷	上古篇	[illegible]
第二卷	中古篇	[illegible]
第三卷	中古篇	[illegible]
第四卷	中古篇	[illegible]
第五卷	近古篇	[illegible]
第六卷	近世篇	[illegible]
第七卷	近世篇	[illegible]
第八卷	近世篇	[illegible]
第九卷	近世篇	[illegible]
第十卷	近世篇	[illegible]
第十一卷	近世篇	[illegible]
第十二卷	近世篇	[illegible]

東京麹町 春秋社 電話銀座五六五一・五六五三 振替東京二四八六一

品質本位

花王石鹸

美人系

流れは清く水軟かくその溪ぞひに古來美人を生む——軟水の力!
況んや科學と經驗と應用苦心の四十年
その花王の愛用者黨が自ら美膚健膚の一美人系をなす、宜なる哉!

東京馬喰町 花王石鹸株式會社長瀬商會

水泳に、海濱に 愛用せる 超クリケット海水着

BLACK CAT

大阪・大谷[illegible]商店

超クリケット海水着

資本金57,500,000圓
積立金62,800,000圓

京城府南大門通二丁目

第一銀行京城支店

總督認可 **京城第一自動車學校**

生徒募集（入學隨意） 京城自動車講習所 學費低廉 創立十週年の實績により

校舍新築內容充實理想的設備 新シボレー、新フォード、ハップ、オーバランド其他數車臺大なる實習場に於ける敎授振を見よ、二錢切手封入申込要規進呈 京城府黃金町六丁目

寫眞機と材料アルバム類 思い切つて安い

釜山幸町二丁目（電話一二七五番） 山崎寫眞機店

投網（麻糸製）

○漁獲能率の增進は先づ漁具の選擇にあり!!

四分目 二十番 岩九百匁 十二圓
五分目 二番手岩 一貫百匁 十五圓

網材料一式取揃提供（不向の節は御取替不苦）

刑務所製品 元賣捌店 大邱府東町（振替釜山四二番） 大邱製網所

ライオン印 作業服

學生服 店員も職工も農夫も働くには此服に限る、卸小賣、通信販賣（カタログ進呈）

ユニオン商會

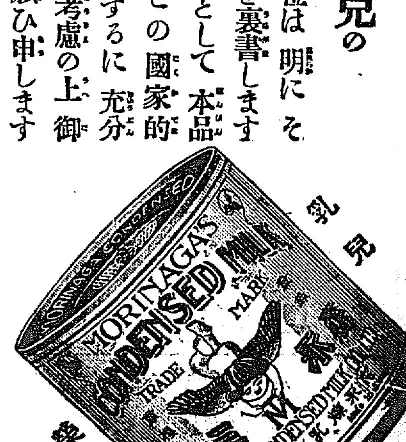
我が國乳幼兒の死亡率の高位は 明にその榮養不足を裏書します 母乳代用品として 本品の榮養は この國家的缺陷を 根絶するに 充分です 切に御考慮の上 御愛用を 御願ひ申します

安心して愛兒を托し得る……

森永ミルク

乳兒標準發育經過表

月齡	發育
生後一ケ月	お乳を飲まぬ時は眠つて居ります
三ケ月	譯のわからぬ事を言ひます
六ケ月	物を見せると手を出します
九ケ月	後ずさりを始めます
一ケ年	步行し始めます



M—3

商業登記公告 利川出張所 [illegible]

商業登記公告 南原支廳 [illegible]

商業登記公告 安州支廳 [illegible]

商業登記公告 金堤出張所 [illegible]

商業登記公告 全州地方法院 [illegible]

法人登記公告 全州地方法院 [illegible]

唱和する萬歳 紀州御殿を包む
光と歡喜の中に
更け行く大阪の御一夜

【大阪電話】陛下を迎へ奉つた四日の夜大阪市内は歡喜のうちにも至るところはなやかな奉迎氣分が溢り灯ともるころの美しさ大阪城天守閣上、御紋章下につらへられた奉迎の大扁額はきらびやかな電飾にかゞやき初め、大阪城周圍に取付られた五百ワットの投光器四百四十燈は磨きあげた城壁のタイルに映へて一大白堊城を現出し大阪城より大手前公園一帶、外濠、内濠はもとより城内城外の要所々々いさゝかの暗影もなく中の島公園より難波橋につらなる光りの流れは真に不夜城を現出した、大阪市廳舍の高塔は五百ワットの反射傘付電燈五十個に浮き上がつて光りの浮城をつくり難波公園入口の塔、大手公園、築港の二ヶ所に設けられた探照燈何れも眩燿の光まばゆく一方大阪軍隊の御召艦供奉艦からも燦然たるサーチライトの光りを中空に放ち大阪城を照した、又この夜陛下の御旅情をなぐさめたてまつるとゝもに若き男子の赤誠を披瀝するため大阪市では約五萬人よりなる奉迎大提灯行列を擧行、市内の男子中等學校生徒をもつて組織する第一團體は步兵第八聯隊營庭に集合午後七時營庭を出發、内久寶寺町筋を通過して大手前廣場に至り天神橋に集合せる市内青年團、青年訓練所生徒の第二團體は同八時出發第一團體に續行して廣場に至り、行在所なる紀州御殿を拜して後、關市長の發聲で天地にひゞく陛下萬歳を奉唱、大手前附近はために火の海と化し行幸第一夜の日大阪は光りと歡喜につゝまれて次第にふけて行つた

英國ボ首相 ウ宮殿に向ふ
辭表捧呈のため

【ロンドン四日發】英國首相ボールドウイン氏はウインザー宮殿におはせらるゝジョージ五世陛下に辭表捧呈のため同宮殿に向つた

產業振興外 五項目を調査
政友政調總會で決定

【東京電話】政友會は四日午後一時政務調査會總會を開き先に理事會決定通り
一、從來の特別委員會より引繼げる諸調査未了項目及び前議會の諸調査未了案の處理は關係部會又は特別委員會にて引續き調査をなすこと
一、新に調査を爲すべき項目は
▲產業振興に關する國家施設
▲公私經濟に於ける無駄の排除
▲失業及び就職難對策
▲金融制度國債借替の改善
▲農村生活の安定
の五項目につき各部會特別委員會にて調査することゝなつた

露國領事館 閉鎖內命か
國民政府首席から 張長官に對して

【ハルビン三日發】支那側の消息によれば特別行政區長官張景惠氏は三日張學良氏よりハルビン、チチハル、ハイラルその他各地のロシア領事館閉鎖の内命に接した由であるが右の命令者は國民政府首席蔣介石氏であると

斷じて 釋放せぬ

【ハルビン三日發】三日ロシア側は支那側に對しさきに押收した秘密文書および目下支那警察に監禁中のロシア人三十九名の釋放を要求したが支那側は取調べ終了までは斷じて釋放しないと突放し最近頗る荒いなほ極東ロシア總領事メルツイノフ氏は張學良氏に文書を以て關係者の釋放を求めたが張氏はこれをはねつけた

法回覺書と 米國回答案

【ワシントン三日發】支那政府の法權撤廢要求覺書につき米國國務省内では目下回答案作成中であり國務長官スチムソン氏の手もとに渡してゐないが極東部は右回答案の内容は支那政府が領事裁判權を撤廢したあかつき米國居留民に對する正當な保護方法につき如何なる手段と用意ありやを質問せるものであると

國民政府の 討馮執監會議
下野を聲明しながら 誠意を示さずとて

【南京四日發】馮玉祥氏は下野を聲明してはゐるが誠意を示さずとして國民政府は十日第二次中央執監委員會議を召集しいよく

希國大統領 再選さる

【アテネ（ギリシヤ）三日發】現ギリシヤ大統領パウル、コウンドリオチス提督は本日上下兩院聯合會議で投票の絕對多數で再選された

共產思想の 宣傳が可成り旺ん
支那の思想界につき 泉二司法省刑事局長語る

司法省では朝鮮、臺灣、滿洲、上海方面の過激思想の調査を行ふこととなり先に小原理事官一木理事官等も臺灣、上海方面に派したが今回刑事局長泉二新熊氏も同趣旨のもとに滿鮮地方の共產黨運動の視察の爲に上り先月中旬青島を振出しに北京、大連、奉天、平壤を經て四日入城したが氏は思想取締問題につきつぎの如く語つた
北京の中山公園の如きは大びらに打倒日本帝國等と貼り出してゐる此の反日思想に關聯してゐるかどうかは疑問であるが支那内地は各地共に過激的に又は個人的に共產思想團體が可成り激しい宣傳に努力しゐて訪れた監獄も大抵數十名の思想犯が入獄してゐた、之等は勿論確なる統一連絡を持つたものではないがただ學生團體のみは連絡をもつて運動してゐるのではないかとみられてゐる、警察制度の不完全のため其の調査は難く露西亞とはブロヂンが蔣介石に追はれた一昨年までの樣に深い關係はいまのところ受けられぬ、過激思想に對する刑罰の如きは可成り苛酷を極めて國民政府の名のもとにかくれて右運動に參加する者は同政府刑事委員によつて摘發されて重法により極刑を課して取締り彈壓主義をとつてゐる尚在支日本人、朝鮮人が此の問題に關係したことはまだ聞かぬし在日本の支那留學生等の支那内地の過激團體と連絡をとつて宣傳してゐる樣なことは未だ無い。

製鋼所は新義州に 決つた譯ではない
各方面から愼重に研究中と 伍堂卓雄中將語る

四日朝入城した伍堂卓雄中將は朝鮮ホテルに落ち着くと間もなく、總督府その他の關係方面を訪問、夕刻大村鐵道局長の訪問を受けたがホテルに訪問した記者に語る
意見の交換を試みるところがあつたが、自分は我國製鐵、製鋼に關する國策解決の一端に資する爲め、滿鐵の鞍山製鐵所の擴張計畫を引受けることゝなり、昨年身を海軍より退き、滿鐵の囑託となつた譯であるが、その後二、三の人を伴つて、歐洲方面の製鋼事業を視察中山本社長の召電に接したので、アメリカを廻る筈の豫定を變更してシベリヤ線經由、歸東の途中、山本社長と安東で一緒になり、國境地方を視察した上、大連に引つ張られ今まで滯在してゐた譯である。今回の滿鐵の製鋼計畫について世間ではいろく喧傳してゐるやうであるが、自分は先年の川崎造船所以來社長に擬せられたと計畫が頓挫して仕舞つて甚だ緣起が惡い、今回の滿鐵の計畫について鞍山のみでなく、本溪湖や、三菱の兼二浦等も打つて一丸とするやに取沙汰されてゐるがそんなことは全然ない實は、自分が歐洲へ行くまでの計畫は大體次の如きものであつた
一、鞍山は鐵鑛の埋藏量は豐富であるが、貧鑛であつたので今迄うまく行かなかつたが、最近この貧鑛の處理に成功した、從つて尚ほこれを一歩進めて製鋼にまで手をつけ我の自給自足といふ國策に順應すべきこと
一、現在鞍山製鐵所の生產高は一ヶ年銑鐵二十萬トンであるがこれを四十萬トンとして尚ほ進んでこれを原料に三十五萬トンの鋼鐵の產出を計ることにあつた然るにその後自分が歐洲に行つてゐる間に滿鐵の方針が更に積極的なものとなり内地に於ける同業者を壓迫しないまでの程度に於て製鋼計畫を樹て鋼鐵の輸入を防遏し、完全なる鋼鐵の自給自足を圖らうといふことに變更された。現在日本の鋼材消費は一ケ年大體二百萬トンと目されてゐるが、そのうちの四十パーセントは輸入に俟つてゐることで鋼材の需要量は年々增加してゐるから昭和十年には三百萬トン位にはなるかとも思はれるが滿鐵の希望はこの大勢に伴つて内地の同業者に脅威を與へぬ範圍内に於て鐵鋼の供給を圖りたいといふにある。最初の計畫では鞍山の製鐵所を切りはなして一の傍系會社となし、こゝに銑鐵から鋼材までも一貫作業をやることになつてゐたが、最近やや移す方が有利ではないかといふことが考へられ始め朝鮮の新義州もその有力な候補地の一となつた譯であるが、問題は、内地の市場との關係、獎勵法その他の關稅關係等の經濟上國策上、鞍山に一貫作業とした方が有利か、製鋼作業だけを分離するか、或は内地のどこにするか、或は朝鮮内に置くかは何れ大いに研究中で未だ全く決定するに至つてゐない。朝鮮の國境地方は原料生產地に一番近い領土内にあるといふ點で最近騷がれてゐるのは無理もないが決定したといふ譯でなく、只有力なる候補地といふ程度のものである、先般山本社長とも見たし昨日（三日）も再び見て來たが、問題は海陸連絡、工場地盤、地形、給水、動力等の關係一切を愼重に調査研究した上でなければ直ちに決定する譯に行かぬ。いよく決定したとなれば直ちに工事に着手することになつてゐるが大體に於て本年内に着手したい希望である、尚ほ、鞍山の製鐵所と今回の製鋼所を一會社とするか或は別々の會社とするかはいまのところ決定するまでに至つてゐない

會社に誠意なくば 決裂の外なし
桑原府尹本府と打合し 强き決意を示す

【釜山電話】釜山の電氣問題に關し七月八日まで五十日間の大延長を議決した瓦電會社側の態度については府民間に種々の觀測が行はれ各方面より府尹の態度如何が非常に注目されて來た電氣問題のその後の經過報告とこれに關聯する重大なる打合せを兼ねて上城した桑原府尹は四日朝總督府を訪問し時余にわたつて何事か會談したが同問題その他について府尹の說くところを綜合すれば『瓦電會社は既に五回にわたつて延長を行ひ知事の認可を得た買收期間も悉く經過するのは餘りに誠意の見るものなく從來の態度を改めて交涉を開かざる限り決裂の外なき形勢である』なほ交涉委員の一行は又々七日東京出發九日來釜し會見するはずであるしかし府の交涉に際し十二分の誠意を以て交涉に當らぬ時は決裂となるは當然の結論であるとして府尹は强き決意を持つてゐる

復又府民大會 期成會の活動

電氣問題の成り行きに鑑して瓦電期成會幹部は多大なる注意を拂ふてゐた期成會幹部は京城より桑原府尹の歸任と共に近日中交涉委員來釜の報もあり愈に緊張の色を見せ問題は八分通り決裂と觀測し三四日中に府民大會を開くはずである

廿五名の立候補で 定員を越ゆること七名
あと四日、期日切迫と共に 學議戰漸く白熱化

あと四日、選擧期日も切迫して京城は

激烈な

選擧戰と化して居る、定員十八、立候補はこゝに出揃つて廿五名、正に定員を超ゆる七名で京城においての選擧のうち今回の如き激戰なるは全くはじめての事である、候補者中では遞信局も、四日に至り、工務課技師佐々木仁氏に決定同局および京城局その他關係方面の五百票を散逸させぬ事となり

本府の

稅田谷五郎技師、庄司秀雄氏、鐵道の近藤鉄太郎技師、松岡潤也氏の五氏は何れも他の投票を許さぬ堅陣によつて、最高點を爭ひぞなし、學務課の長を地盤とする安藤氏も最高點を爭ふ勢ひである

陣を張

島取締頭選擧八合の後援もあり、四百票を確實に獲得し、これまた當選確實のもの、如くである、京城一帶の散票と、若草町の確實な票をつかむ田中半四郎氏、龍山一帶に陣を張る秋山啓次氏も半ば當たる勢力により當選圈內の人である、激戰なのは龍山、門外、東部方面で、龍山方面は光延、鹿住兩候補あり、目もたらぬ爭奪戰を繰かへしてをり、これに竹内菊太郎氏起て更に難戰をつゞけて居る、龍山の細戶多平氏も秋山氏の立候補により苦戰をまぬがれず目下極力同方面に地盤を力をあげて居る、門外は、門外派より攻も選擧の

後援に

渡邊大さく、三坂は越川島吉氏が全力をあげてかためて居るが同氏も西部方面をみると、櫻井貫一氏大和町をかたむるも、同町は票が少く、野外演說などを催して散票をうるに努めてゐる、同町につゞく若草町には田中氏あり、櫻井町には、池田衡平氏あり、同町より更に曾我氏の出馬をみたので、同町は激烈なる選擧戰の巷と化して居る、本町を地盤とせるのは三丁目の波多江千代藏氏あり、四丁目の内田興平氏は理想選擧を標ぼうしてゐるが、こゝにも相當のうづがある、六ヶ町聯盟の公認たる太平通りの三浦幸一郎氏は確實に四百票を得たもの、如く南米倉町旭町一丁目を地盤の和田俊一氏も五百票内外を以て當選圈の人であらう、明治町の川村候補も漸次優勢であり、このところ選擧戰は白熱化して、各町の要所々々には、立看板林立し、選擧の激甚をおもはせて居るが、こゝ三日間の選擧戰は更にしき烈に行はれるものである。

滿洲中央銀行の 設立も當分駄目
投資すべき事業も 思つたより少ない 【黑田次官語る】

【東京電話】三日滿洲視察から歸京した黑田次官は語る
目下東三省政府では奉天票の流通を制限して强制してゐるが依然不安定で相當下落の恐れあり、殊に邦人間では之れを懸念してゐる、朝鮮銀行券も幾分流通してゐるが支那の取引は銀建によるので金銀相場の變動によるの危險を免かれぬ、故に銀本位の滿洲中央銀行設立の希望もあつた譯だが何しろ他國のことだからおいそれと實行出來ぬ、關東州はいさゝか研究して見たいと思ふ、滿洲中央銀行設立の希望も方々で聞かされたが、これも外國のことだから却々困難であらう、資金の需要投資すべき確實な事業は非常に少い若しあるとすれば今まで既に鮮銀や其他の銀行があるから手を出してゐる筈である

豐德水利起工式

豐德水利組合工事は龍山荒井組にて請負契約し諸準備完了せるを以て三日開城郡大聖面現地に於て起工式を擧行した

府學組議員の 候補者を訪ねて
【十四】 藤井貫一氏

二日の晩から本町三丁目と若草町との四辻で破天荒の大運動をしてゐるのは、大和町二丁目の櫻井貫一氏である。自ら我は變り者ですといふだけ奥床を旅つてゐるが氏の經歷も數奇を極めてゐる。本籍は岐阜縣で小學校の正教員としてまづ教育事業にたづさはり、文官普通試驗に合格して岐阜縣警察官を拜命、地方行政に從事明治四十四年渡鮮してからは警部となり現在の京城府尹の下に京城警察署で警務課長となつてから大正二年役人生活をやめ、京城の人となり、醫學校と關つて本町三丁目に吳服屋を開業、經理に因んで專業となつたのである財產十年餘の今日を成すに及んで大正十三年九月醫業を營むにおよんで郡人をもやめ、現在の地に家を作り愉快に營んで居る。

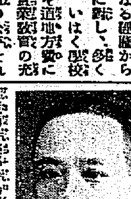
×　×

今回の學組改選に當たりいよく公共生活に志ざすに至つたのであるが、氏はその豐富なる經驗からして京城の教育行政に對し、多くの抱負を持つてゐる。いはく學校組合經營の中等學校を道地方費に移管の問題、いはく實業教育の充實、いはく組合負擔の公平それによる法人の組合費負擔問題、また組合所有財產整理問題、いはく學校の保健衞生問題、いはく中等學校生徒の風紀問題。

×　×

氏は本年五十四歲、同じ大和町の櫻野太三郎氏が學議會員となつたに對し、今回の學議選に出馬し大いに京城の爲に活動する事になつたのであらうが、氏の自宅は有志多數殺到し一番賑やかである

森安敏暢氏



京城遞信局監理課の技官が邪魔になつて立候補出來ないとなるや自ら職を退いて堂々と立候補、京城高等工業講習所の職務教授といふ資格で堂々と出馬したのが森安敏暢氏である。遞信といふ肩書がつくといやにかた苦しい人物が想像されるが、逢つて見ると中々物の分つた紳士といふ印象を受ける。氏は明治二十四年生れ、鄉里は鳥取縣西伯郡渡村、東京の成城中學卒業後大正三年遞信省で勤めて遞信技手へ出仕、大正八年九月朝鮮の遞信局技師に選ばれて渡鮮、同九年三月遞信講習所の助教授となり現在に及んでゐるからいはゞ學校の先生である、受持ちは電信と電話。

×　×

講習所に十年あまり勤めてゐるので世間とは殆ど沒交涉であつたが、その代り講習所卒業生が數百名あるので、專らその方面に運動の主力を注いでゐる、鳥取縣人會も後援してゐる、現住所の並木町では不便なので七日からは長谷川町の田中邸へ選擧本部を移すといふ奮鬪ぶりである。『敎育選擧の政策といふものは一般敎育と國民大衆をむすびつけるものであります、それを十年も苦勞したのだから私も相當經驗はつんだつもりです、常に警務の職責化を唱へ職員の公生活は忠實と服務心の振起とを取らとし、私生活にあつては自己の向上發展を主張して居ります、入選として向上すべき事は諸般公生活をも全うする事であんでありますが、初等中學校の先生の中には私生活において自己の向上發展を計る余地のない人が多いらしい。これはその人のみならず兒童の教育上由々しい事と思ひます、諸般教員の待遇問題になるわけです』

×　×

公生活に對して私生活における向上發展を高唱する氏は自らその模範となり、苦學力行昨年十月には東京内地で電氣主任技術者試驗にパスして業界者は三名となつた

學校組合議員候補者一覽

氏名	原籍	職業	住所
佐々木仁（新）	京城（四四）	官吏	大和町三ノ二八
細戶多平（再）	山口（五〇）	理髮業	元町二ノ六三
鹿住榮八（新）	新潟（五〇）	貸家業	漢江通三
波多江千代藏（新）	福岡（五〇）	郵便所	本町三ノ六五
森安敏暢（新）	鳥取（四〇）	官吏	並木町一五一
川津玉留（元）	山口（五三）	酒商	黃金町四ノ四六
杉市郎平（新）	岡山（六一）	運送業	黃金町六ノ二八
越川島吉（再）	千葉（五四）	會社員	三坂通一〇二
秋山啓次（再）	新潟（四三）	請負業	榮町七
松岡潤也（新）	神奈川（三六）	官吏	鐵道官舍一四
近藤鉄太郎（新）	新潟（五五）	官吏	鐵道官舍三七
池田衡平（新）	大分（五六）	請負業	櫻井町一ノ八七
櫻井貫一（新）	岐阜（五四）	貸座敷業	大和町二ノ二四
三浦幸一郎（新）	福岡（五三）	陶器商	太平通二ノ三
和田俊一（新）	大分（五八）	貸座敷業	南米倉町二〇二
川村竹四郎（新）	青森（三九）	保險外交	明治町一ノ五九
稅田谷五郎（新）	福岡（五三）	官吏	旭町一ノ二四
內田興平（新）	靜岡（四三）	寫眞業	本町四ノ四七
光延丈成（再）	岡山（五三）	貿易業	漢江通三ノ一六
曾我勉（再）	東京（六六）	測量業	櫻井町二ノ三
竹內菊太郎（新）	群馬（六二）	農業	漢江通一六
田中半四郎（再）	東京（五九）	請負業	若草町四〇
茅野留殿（新）	長野（四五）	旅館業	南大門通五ノ八
河村重行（新）	廣島（四三）	請負業	岡崎町七
庄司秀雄（新）	宮城（四二）	官吏	淸凉洞八九

辭令

（六月四日附）
本府郡守 洪鍾國
同 森川源八
同 金興文
同 德山宜臨
同忠淸北道參與官 金完睦
同郡守 全鍾泳
同 金玉鉉
同 崔志煥
同 李源用
同忠淸南道參與官 南宮營
同道理事官 趙重柏
同郡守 市野澤酉之助
同 李萬用
同 鄭殷謨
同 趙曜九
同全羅北道參與官 金英鎭
同道理事官 李東鴻
同郡守 徐丙周
同 趙漢喆
同 白定基
同 金正基
同道理事官 李聖根
同郡守 吳錫裕
同 安秉春
同 安鍾哲
同 金榮濟
同 鈴木民作
同島司 中島健三
同道警視 洪承均
同慶尙北道參與官 金秉泰
同道理事官 福田萬右衛門
同郡守 朴光烈
同 韓昭錫
同 洪鍾植
同慶尙南道參與官 李應淵
同郡守 崔斗淵
同 白南日
同 柳浩浩
同黃海道參與官 金鎭與
同道理事官 高羲駿
同郡守 劉昞燮
同 朴勝朋
同 李承九
同 李秉祚
同平安南道參與官 高元勳
同道理事官 李浩坊
同郡守 殷昌燮
同 李源弼
同 金永漢
同 李啓漢
同平安北道參與官 金萬魚
同道警視 金鳳儁
同 金鳳學
同 孫應璿
同 曹秉柚
同 洪永善
同 李鍾殷
同江原道參與官 金永培
同 劉鎭淳
同郡守 李柄千
同 吉田耕穗
同 崔晩達
同 高鎭升
同 趙周明
同 藤田龍三郎
同道事務官 金時權
同道理事官 劉鴻淳
同道警視 徐相淳
同 稻村文彥
同 山崎駿二
同府尹 任和準
同郡守 李丙勳
同 申熙勳
同 尹南喆
同 佐瀨直衞
同咸鏡北道參與官 李胤榮
同道警視 全昌林
同郡守 金沫權
同 宋仁燮
同 申泰鉉
同 金商爽
昭和四年七月施行朝鮮總督府及所屬官署職員朝鮮語獎勵試驗臨時委員を命ず（各通）
昭和四年七月施行朝鮮地方待遇職員朝鮮語獎勵試驗臨時委員を命ず（各通）

茶話

松浦城大總長に去られては慈父を失ふやうなものだと▲旅順遊覽の戰跡見學がはじまらうといふ間際に押しかけて▲留任を嘆願してをつたのは▲翼にうるはしい師弟の情誼を表はした一場面であつた▲師の影は三尺離れて踏まず▲といつた師風が學生の頭を三尺離れて▲師を踏みつけるやうな排斥運動まで流行るに至つてをるこの節季には▲この城大の學生たちの氣持は涙ぐましい▲ゆうべも淵化館に僧山をきいて日若たる總長の自發的、城大を離れぬ▲とキツパリ言明してをるから安心して可なりだ▲暫く歌志がないから落ち着いたもの、每日新聞から本府にも出張▲城大總長の名で提出された書類が▲學務局長の名でまた城大總長に返つて來る▲おのれに出でたるものはおのれに返るといふ忙しさである▲話は違つて久しいことだが▲勅選議員吉氏が田中總督氏より先に▲駐露大使の內相談を受けたとき▲ロシヤ行がいやだつたので▲寒氣が惡いとてギブスをはめて大病らしく見せておつたが▲總督がお鉢は田中氏に廻つたのでホツと安心▲直にそのギブスをはずしたとある▲松浦氏が九州に行けばキツト病氣になるといふやうな なんかそんな都合のよい醫師はないものかと▲學務部では目下その詮議中とあるはうそかまことか

人

◇泉二新熊氏（刑事局長）五日午前金剛登山六日午前七時歸城朝鮮ホテルへ同十時十分退城の豫定

中央朝鮮協 會懇話會

【東京支局發電】中央朝鮮協會では、四日午後五時半より丸の內、中央亭において朝鮮、阪谷會長外會員百二十名出席、朝鮮問題に關し隔意なき意見の交換をなし、別室にて晩餐を共にし阪谷會長はじめ諸氏の卓上演說あり終つて「朝鮮における朝鮮人生活狀態」の映畫の撮影あり、上田氏詳細に說明するところあり、盛會をつくして散會したのは午後九時過ぎであつたが、總督府中の吉田秀次郎氏外四名も列席した

◇經　濟◇

爲替崩落で 對策協議
藏相と兒玉氏が

【東京電話】兒玉正金銀行頭取は四日午前八時半三土藏相を私邸に訪問し、三日來の爲替相場崩落事情を報告し善後策につき約一時間懇談協議の上、九時半辭去した

爲替相場 稍々反騰氣勢

【東京電話】寄付に混沌を極めた爲替市場はその後、輸出ビルの出廻りを見たのと、輸入爲替取決めが稍減少したので反騰氣勢を示し最安値より一ポイント引返し留り値、對米四十三弗八分の五、對英一志九片十六分の九となり正午ナシヨナルシテイ銀行と三井信託との間に四十三弗四分の三の出合ひをみるに至つた

對支貿易好調

【東京四日發電】大藏省發表、五月中の對支貿易は左の如し（單位千圓）
輸出　四六、〇〇二
輸入　二三、一二四
出超　二二、八七八
一月以降累計
輸出　二一九、七〇〇
輸入　一六八、四四五
出超　五一、二五五
前年五月に比し出超增四百八十五

各地の繭取引

（三日沼津出廻り）
出廻り　七、六五七貫六四〇匁
白繭　三、九五八貫八四〇匁
高値八圓十錢　平均七圓五十一錢六厘
（三日濱松出廻り）
出廻り一五、〇二九貫一六〇匁
高値八圓八錢　安値五圓五十錢　平均七圓五十八錢
（四日二又出廻り）
白繭　一八、七九〇貫一二〇匁
高値八圓五十錢　安値五圓　平均七圓六十六錢二厘
黃繭　三九八貫三六五匁
高値八圓二十九錢　安値六圓二十錢　平均七圓六十一錢二厘

府内工場の 主なる原料調

京城府内に於ける主なる工場六十九ヶ所の製品八十三種に使用中の主要原料に付最近京城府勸業課の調査成績によれば其の所要原料數は合計百九十三種でこれを仕入先別及び產地別の口數割合を示せば左の如くである
▲仕入先（口數二三六）
朝鮮　一一七（全體の四割九分）
京城　七四（朝鮮の六割）
其他　四三（同　四割）
內地　一〇八（全體の四割七分）
大阪　四三（內地の四割）
其他　六五（同　六割）
外國　一一（全體の四分）
支那　一〇（外國の九割）
其他　一（同　一割）
▲產地（口數二四〇）
朝鮮　六八（全體の二割）
京城　一三（朝鮮の二割）
其他　五五（同　八割）
內地　一二五（全體の六割六分）
大阪　二一（內地の一割五分）
其他　一〇四（同　八割五分）
外國　四七（全體の二割）
支那　一九（外國の四割）
其他　二八（同　六割）
然して外國より直接仕入れるものの一部は朝鮮製粉會社の原料小麥であつて相場關係により米國又は濠洲より仕入れるものである、府内原料上二割は金銀地金、生糸、陶瓦土粘土、活字用鉛合金、防水布、豚毛、川砂砂利（セメント瓦用）牛骨、花崗石等である

北鮮魚油に 打擊を懸念
輸出の不振で

ノールウエー鯨油の豐漁で我國の硬化油業者が行き詰りを傳へられたゝめ、最近非常な好景氣にあつた北鮮方面の魚油工業が打擊を受けるのではあるまいかと懸念さるゝに至つた、卽ち昨年中北鮮方面から移輸出された魚油は百八萬三千萬石に達した、しかしてこれ等のうちには精製されてアメリカに輸出されたものも少くなかつた。從つて、相場も相當强調を呈し一擔四圓五十錢を唱へたこともあつた程である然るに本年はこのアメリカ輸出等が不可能といふことになれば北鮮魚油は少からぬ打擊を受けざるを得なくなるであらうとの見込みで、これが大部分の需要を引受けてる硬化油業者でも憂慮してゐる狀態である。

鮮米協會總會

鮮米協會では四日京城クラブに定時總會を開き決算報告其の他を附議可決した

◇株　式◇

短期暗氣配
前日後場比較
大株新　八十一圓五（一圓三十錢高）
鐘新　百卅一圓九（一圓八十錢高）
日石　五十八圓三（三十錢高）
東新　百廿九圓八（三圓八十錢高）

◇期　米◇

各地期米後場止
下關三一、二二▲桑名十一番二八二▲四十二番二八二四▲名古屋三〇五三▲金澤二八九一▲熊本三〇三三▲大阪最終暗氣配　四十六錢

大阪期米暗氣配
臨時休會中の市場の午後氣配は非一圓四十六錢安を唱へ中々軟弱してゐる模樣であつた

群山廻米報
舶便　玄米　三、二〇〇俵
汽車便　玄米　二、三四五俵　精米　三九二俵
牛車便　玄米　ナシ　精米　ナシ
合計　玄米　五、五四〇俵　精米　三九二俵

◇市　況◇

綿布目先押し詰るか　引續き保合つてゐた綿布も三エーの入荷で稍荷つかへ模樣となり、三エーは四圓方暴落し其他の綿布もこれに追隨して小弛み只五枚朱子のみは他の綿布の割高なのに反し採算を切り込んでゐるから反動的の先高を見越して先物の商談が成立して手堅く保合つてゐた、この暴落の原因は賣行不振と在荷潤澤と言ふ嘲材に存するが昨今遲ればせながら麻布との交換に需要起り賣行良好に赴き沈滯してゐた綿布界にも一脈の生氣が現はれ幾許相場も幾分引締るだらうとみられてゐた
綿絲布軟調　米棉の一圓高を入れ綿布は休會で相場暗から商品市場は硬化の模樣であり乍ら内地より出荷つた、しかし、市中現物は賣渡が行詰て加ふるに入荷は漸增しつゝあるので相場はずり安步調を辿つてゐるか下値淋しき成行の商狀を呈してゐた、京城綿谷會調査▲三エー二九▲鶴印二八、▲金剛山一九九、▲長鼓二〇五、▲飛犬（〇）二〇、六五▲五枚朱子〇、三一▲公爵室九▲鳳凰（一六）二二九、

政局は活動す

現內閣の成立は昭和二年四月二十日であつた。とにかく時局は內外ともに多事多端であつた。議論の多かつただけ或は現內閣の存續は至難であり寧ろ短命內閣ではあるまいかなどいはれたものだが事實は然らず、すでに滿二ケ年有餘を經過した。第五十六議會では多少の紛擾はあつたが曲りなりにも必要の豫算は無事通過し議會における政府支持の政友會は今以て第一黨の優勢を保持してゐる。すなはち議會政治は國民輿論の反映であらねばならぬ以上何としても輿論は未だ現內閣に信頼をつなぐものと信ぜざるを得ない。しかし政治の妙諦とせねばならぬ現內閣は國利民福をはかるをもつて立國政治は絕へず國民をして緊張せしめ而して明年度豫算編成の目途に上らねばならぬ事態時期に直面してゐることは事實である。議會閉會後から政局のたい時するゆえんもまたここに基因するのである。普通の場合ですら豫算編成時期の六、七、八月の候にかけては政局活動期に入るのである。さらでだに現內閣に取り殘された不戰條約問題の歸結の如きまさに直前に迫りをる時やまたまた政局の波瀾に迫されるのも火のなき處に烟の立つわけもあるまい。

◇

況んや軌道に乘らるゝ田中首相の身邊を圍繞して大小政客の動向漸く濃厚となり來たつたことは明かに政局活動期に入つたことを證するものではないか。前途稍々の雲行なす政局については田中首相の胸中に藏し、ただ今まで何人にも首肯せずといふことだけは事實であらう。責任の地位にある以上當然のこととなりと思惟する。國政の運用を圓滑ならしむるためには議會における與黨の多數を政府とした政府の施政方針を遂行するに努むるはまた當然であらねばならぬ。故に議會における政黨政治の多數のみならず貴族院における政府支持のためにも多數議員をうるはまさに當然のことである。現に貴族院の政府支持を目標とする政友會は必ずや研究會の態度を通じて貴族院との交涉關係を如何すべきはずであるが、貴族院の現內閣との關係はいまだ圓滑といふ程度に達らずむしろ議會では反對的態度に出づる氣配にして何等も手古ずつたのである。これは現內閣の招來した結果ではないがそもそも貴族院の關係すなはち主として政友會と研究會との關係が隔離した原因は以前議會內閣出現の當時から圓れ合つた問題であり、これを緩和するに努むるには是非とも貴族院の提携策を講ずることは當下政局の急務であらう。

◇

かくて貴族院に多數を占め貴族院との圓滿なる關係を把握しうるにおいては現內閣は盤石安泰であり順風航行の「また當局」たるは勿論であらねばならぬ。こゝにおいてか政局の必要が加速せらるゝは政界の常識である。すなはち床次氏の所謂新黨と合流し議會に多數を占め以て來議會に臨まんとするの希望は明かであらう。ただ床次氏が政友會に合流するとせば果して如何なる條件を以て輿論にまみゆるか。同氏は理論よりは政策の現實主義の政治家であるから金解禁問題、地租移讓案、選擧區制案等の諸問題を政友會が如何に協定して輿論の理解と排除に添ふやうして政策の關係を合流せしむるかは極めて興味を以て見られてゐるところである。

選擧事務の進捗上 注意事項發表

學議候補定員突破

京城學校組合ではあと一週日に迫つた學議選擧事務の進捗を期する爲三日左の選擧人心得を發表した

選擧人心得

一、選擧會場は南大門公立尋常小學校とす）入口＝朝鮮新聞社橫より入り校長舍宅の側を上る出口＝講堂の裏側を廻り西側の通用門とす

二、投票の日時は昭和四年六月九日午前七時より午後六時迄とす

三、選擧人は投票の際投票通知書を要するに付必ず印章を携帶せらるべし

四、選擧人は本人自ら出頭せらるべし、代人を許さず

五、投票は必ず自書すべき者とす

六、會場內人名簿對照所は一號二號、三號、四號、五號、六號七號、八號、九號、十號、十一號十二號、十三號の個所に分ち名は「イロハ」に分類ある氏名の頭字（方仮名）相應する掲示せる該當對照所の區分表に依り承知せられたし

七、選擧人は選擧會場入口に於て自己の氏名を自稱するか若くは名刺を差出し受付番號札を受取り順次人名簿對照所に到るものとす但し混雜する場合は一時別に設くる控所に待合せらるべし（可成名刺か又は紙片に自己の氏名を記入せるものを受付に見せて戴けば都合がよい）

八、選擧人控所にて待合さるる場合は人名簿對照所より呼出す受付番號順に該當對照所に到るものとす

九、人名簿對照所にては氏名を自稱し選擧人名簿の對照を經て投票用紙交付所に廻り受付番號札を返付し投票紙に捺印の上投票用紙を受取るべし

十、投票用紙を受取りたるときは直に投票記載所に入り自ら投票を記載せらるべし若し自書すること能はざる者は白票の儘折疊み投票函に投入せらるべし

十一、投票は被選擧人一人の氏名のみを記載し印章を押捺せざることを要す

左の投票は無效となるべきに付記載上注意せらるべし

（イ）成規の用紙を用ひざるもの

（ロ）一票中二人以上の被選擧人の氏名を記載したるもの

（ハ）被選擧人の何人たるかを確認し難きもの

（ニ）被選擧權なき者の氏名を記載したるもの

（ホ）被選擧人の氏名の外他事を記入したるもの但し爵位、職業、身分、住所又は敬稱の類を記入したるものは此の限に在らず

（ヘ）活字又は印にて文字を押捺し又は型にて摺れるもの

（ト）選擧人の印章を押捺したるもの

十二、投票用紙を汚損又は毀損したる場合は元の投票用紙交付所に到り其の旨を告げ汚損の用紙と引換に更に用紙を請求せらるべし

十三、投票の記載を了りたるときは之を折疊み投票函に投入し直に出口より退出せらるべし

十四、選擧會場に於ては演說、討論は勿論喧擾に渉り又は他人の投票を覗ひ若は協議、勸誘を爲し其の他選擧會場の秩序を紊るべき行爲あるべからず

十五、其他詳細の事項は係員に就き承合せらるべし

朝博關係に對し 各汽船の割引

出品物、出品人を初め 關係職員、一般觀覽者を

在鮮各汽船會社をはじめ內地の各汽船會社も競ふて朝博に好意を表し左の如く割引すると決した

第一　割引船會社▲朝鮮郵船株式會社▲北陸汽船株式會社▲阿波國共同汽船株式會社▲對馬商船株式會社▲合名會社尼ケ崎汽船部▲株式會社鳴綠江輸船公司▲鴨綠江汽船株式會社▲鎭南浦汽船株式會社▲仁川汽船株式會社▲資海運輸株式會社▲利通汽船有限公司▲森信汽船株式會社▲笠井信三郎▲永宗汽船組合▲延安汽船株式會社▲阿方宇之次郎▲南一朝鮮株式會社▲下平輸太郎▲大濱藤十郎▲大正組回漕部▲西鮮倉庫株式會社▲金毅一▲忠清▲二木松二郎▲海南共同運輸株式會社▲山田林平▲濟州商船株式會社▲小谷常次郎▲朝鮮郵船株式會社▲珍島運輸株式會社▲郭鎭吉▲攝津商船株式會社▲西鄕健次▲岡田汽船株式會社▲西會社▲北日本汽船株式會社▲吉中喜吉▲五島海運株式會社▲統營海運株式會社▲巨濟運航株式會社▲田水陸交通株式會社

一割引區間

（イ）釜山、木浦、群山、仁川、鎭南浦、新義州、清津、元山、城津及清津の相互間（ロ）（イ）號の各港と朝鮮沿岸及島嶼の寄港地（イ）號の各港を除く）間（ハ）（イ）號の各港と內地の諸港並に大連、芝罘、青島、上海及北海道を含む）及臺灣の諸港間

二割引率

（一）個人の場合

（イ）出品人	二割	
（ロ）關係役員	二割	
（ハ）一般觀覽人	ナシ	

（二）團體

	一、二等	三等	車
（イ）十人以上	二割	二割	一割五分
（ロ）二十人以上	二割五分	二割五分	
（ハ）五十人以上	三割	三割	
（ニ）百人以上	三割		

（一）及（二）の場合に於て往復のときは片道割引運賃の倍額の一割引

3出品 三割

▲四割引期間

1出品物 搬入 自昭和四年七月一日至同年九月十日 搬出 自昭和四年十一月一日至同年十二月七日

2出品人及關係役員 自昭和四年七月一日至同年十二月七日

3一般觀覽人 自昭和四年九月五日至同年十一月七日

▲五割引方法 博覽會發行の證明書との引換に依る

第二　割引船會社　大阪市西區宗是町大阪商船株式會社

一割引區間

（イ）釜山、馬山、木浦、群山仁川、鎭南浦、新義州、浦項、元山、城津及清津の相互間（ロ）（イ）號の各港と朝鮮沿岸及島嶼の寄港地（イ）號の各港を除く）間（ハ）築港諸港と內地諸港間（ニ）大連と門司又は仁川間

▲二割引率

（一）個人の場合

（イ）出品人　一割五分　二割

（ロ）關係役員　二割

（ハ）一般觀覽人　ナシ

（二）團體

	一、二等	三等	車
（イ）十人以上	二十人以上	一割	
（ロ）二十人以上	三十人以上	一割五分	
（ハ）五十人以上	五十人以上	二割	

3出品物 三割

▲四割引期間

1出品物 搬入 自昭和四年七月一日至同年九月十日 搬出 自昭和四年十一月一日至同年十二月七日

（二）出品人、關係役員及一般觀覽人（自昭和四年七月一日至同年十二月七日）

▲三割引區間

1出品物 釜山木浦及仁川相互間並に此等と內地、臺灣の諸港並に大連間

2（イ）臺灣諸港と門司間（ロ）內地諸港と門司間

第三割引船會社　東京市麴町區丸の內 近海郵船株式會社

▲割引區間 第一の項第四號に同じ

▲割引率

（イ）十人以上 二十人以上 一割

（ロ）二十人以上 三十人以上 一割五分

（ハ）五十人以上 五十人以上 二割

但し築港諸港と門司間の割引は左の率に依るものとす

	一、二等	三等
（イ）十人以上	一割五分	二割
（ロ）二十人以上	二割	二割五分
（ハ）五十人以上	二割五分	三割
（ニ）百人以上	三割	

（二）團體

（ハ）一般觀覽人　ナシ

（ロ）關係役員　二割

▲五割引期間 第一の項第五號に同じ

同年十二月七日）

▲五割引方法 第一の項第五號に同じ

遊臺小記

砂糖の話（廿三）

一記者

製糖會社はいはゞ思惑師である。思惑でもうけて増資をなし思惑で損して減資となる。思惑も砂糖を對象とするならまだしもだが思惑の範圍まるところ土地思惑、建築思惑をやるからたまらない。ある會社がある年甘蔗栽培地を買ひ込んだ、安いものであつた。ところが一方に水利灌漑の施設を計画すると地價が一時に暴騰した。行々十倍くらゐにならうといふのである。ただそれは『行々』のとである。將來のことである。しかも會社は次ぎの決算期において土地の値上がりを十倍に見てこの配當の財源を財源に十割の配當をやつた。

×　×

思いも寄らぬ地所なのだから勿論不確實な會社の收入なら、どうせ金もうけより將來を考へて慶讃より增資はしないものを、この會社は敢然これを斷行した。しかし取締役は得意であつた。そうしてその證據には株主が喜んで居るではないかと嘯うそぶいて居た。

×　×

けれども物事には勝あれば反動がある。如上思惑一點で進み來たつた製糖會社も最後の瓦落後年々くりかへさるゝ痛手には次第に憂慮の狀を示さざるを得ず、思惑熱にも漸くまゐつたと見えたから製糖會社の統合改善が行はれ始めた。つまり主力を經營と生ぎ製糖會社の傾向が生れたのである。これがため社員の入れかへを行ふた會社さへある。從來は無秀なる社員を東京に次秀なるを臺灣にとそれぞれ配置したるを反對にしたのである。このときから製糖の會社は一歩の歩を今日がその第一歩なのである。すなはちまゐつた。

×　×

まづ原料を考へた。從來は甘蔗といへば何でも無差別にクラッシャーにかけたものだが今後はそれではいけない。製糖はどこまで製糖はどこまで如何に辿り來れば製糖の効果も溯る。いな原料そのものの如何に改良すべきから求め、改良は改良しかして次ぎは燃料、燃料だ、燃料に就て研究したところがザラにある、まゝに燃焼されたところがザラにあるらぬ。まづそれを整理しなければならぬ。それから製糖物の製造などに進んでアルコール製造などに歩を進めたがこれも容易なる事業でない。

英國經濟政策の方向轉換（七）

關稅政策より 合理化運動へ

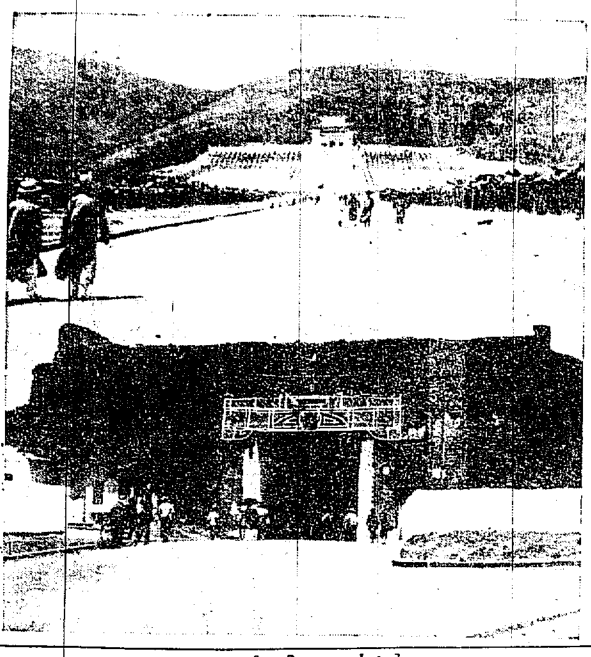
東京商科大學教授　柴山　昇

四、バルフォア委員會報告書に顯れたる合理化運動

上述せる如くに、バルフォア委員會報告書の提唱をなすものは産業合理化運動とであつて嚴格に統合に接近したる合理化運動に對して努力を致しつゝあることは、關稅繁盛な生産を通じての大部分がこの合理化運動の取扱ひにあることによつても知られるのである。

ところで、合理化及至は合理化運動とは、今時、しばしばきくところの言葉の含む真意味は頗るあい概念として混沌するに困難を感ぜざるを得ないのである。一昨年ヂュネーヴに開催せられたる國際經濟會議は、この合理化なる言葉を說明していふにはおよそ合理化とは努力および材料の使用を成るだけ最小ならしむるため技術的に組織に加へらるべき改良方法であつて、科學的勞働組織、原料、製造品の標準化、生産、流通行程の單純化、とくにも運輸、市場組織の改善を意味するのである。今後はあらゆる言葉の中で産業の合理化運動なる言葉の意味を、こうした國際經濟會議の解釋のやうに說明をしても、それは依然として甚だ曖昧をかくものであつて、殊に『合理化及至は合理化運動が努力および材料の使用を成るだけ最少ならしむるため技術ならびに組織に加へらるべき改良方法』であるならば、將來、この『努力および材料の使用を成るだけ最少ならしむるための技術並に組織に加へらるべき改良方法』以外には、經濟行動も經濟組織もそして經濟生活もないのであるから、更に合理化とか合理化運動とかいつた新しい言葉を使用せなくとも、經濟機構の經濟化とか經濟化運動とかいつて置いてもよいわけである。だが、しかし、私の考へるところによると、現時流行の合理化及至は合理化運動の言葉の中には、上述の國際經濟會議の說明する以上の何ものかが潛んでゐると思ふのである。國際經濟會議の說明するやうに單に技術並に組織の中より不合理な何ものかを排除しやうとするならば、それは從來の經濟的努力のすべてはことなる合理化と合理化運動のための努力であつて、今更に合理化及至は合理化運動も潛在とあるが、實は合理化運動の言葉に合理化及至は合理化運動との間には、たしかに明瞭に區別すべき何ものかが存在するのである。そして、私はその何ものかを、經濟機構の經濟化としてでなく合理化と合理化運動が、經濟の漸次の不安定を醸し出すことに求むるのである。

その何物かを產業經濟の緊張性といはんとするのであり、バルフォア委員會報告書は、産業經濟化とか經濟化運動とかいつてゐるのである。がこの産業の緊張性こそ私のいはゆる經濟的緊張と相照應するものである。この産業の緊張性は、前述せるが如くに、努力および材料の節約を行ふために、技術並に組織よりして、氣まぐれとかかけ引とかいつたいはゆる不合理なる要素をぬきとることは、それは合理化であり、經濟化であり、合理化運動であり、經濟化運動であり、經濟化運動でもある。だが、不合理をぬきとる方法に至つては過去と現代とでは多少異つてきてゐるのであつて、この不合理の剔出に關する方法の相違よりして、現代の合理化及至は合理化運動が、これを經濟化運動という方が意義であり要點であるとするものであるが、近時まさに行はれんとする合理化及至は合理化運動は、これこそ新しい意味での合理化であり合理化運動でなければならぬと思ふのである。いふまでもなく過去における勞働並に材料の節約は主として技術並に組織よりの不合理の剔出は、一つに各個人の自由競爭の結果に放任したのであつたそしてこの自由競爭の結果は經濟的自由は、よく、技術並に組織內に潛む不合理の剔出に成功し、今日の經濟的發展を招來する一大原因となつたのであつた。だが、この經濟的自由は、無益に大きな犧牲を浪費してきたのであつたが、この自由競爭は努力並に材料の節約のための諸多の不合理を排除及至は剔除の大なる犧牲に成功することに招來せしめたのであつた。（へ以下續く）



◇……孫文の靈柩を鎭める南京紫金山中山陵（上）とアーチで飾られた朝陽門（下）

蘇萊水利設置認可

京畿道富川郡蘇萊面外二ケ面に亘る耕地數百八十六町步に對する灌溉排水を目的とする蘇萊水利組合設置は曩に創立委員長李基昇氏から申請中であつたが五月三十日付を以て總督府から認可された

限度の定めなき身元保證契約と其の效力に就いて（八）

京城地方法院判事　加藤昇夫

あるまいか。これを要するに斯樣な重大なる思想の結果を惹起するのは身元保證人の責任の限度が定まつてをらず、第三者の自由意思によつて責任の程度が無限大に擴張せられることに起因するものと考へなければならぬ。換言すれば身元保證債務の內容たる保證債務の限度が定まつてをらぬことに起因するのである。即ち身元保證債務は、給付の內容殊に債務者の負擔する給付の數量が、無限大に擴張せられしかもこれを甘んじて負擔しなければならぬ給付をその目的とする給付なる契約は公の秩序善良の風俗に反するといはなければならぬのではあるまいか。

『彼の男なら間違ひはあるまい』『間違つても大したことはあるまい』とぼんやりした漠然の下に、前述の如き重大なる結果を惹起することが豫想せられるのが常態である。かゝるわづかの心の動きによつて前に述べた悲慘な結果を惹起するものとすれば、あまりにも惨たらしい、あまりに過酷な因果ではあるまいか。

民法第九十條にいはゆる『公の秩序善良の風俗に反する』事項を目的とする契約といふべく、この意味においてかゝる限度の定なき身元保證契約は無效たるを免れまい。

六

大正四年十月廿八日に大審院はその限度を定めなき身元保證に關する法律の一般を判示す

すべき判示をなして居る。『身元保證契約に一定の期間あるときと雖も、被使用者の監督を怠り、使用者の側に於て契約の目的變更の事實あるに至るも其の責に任ずべきものとし、被用者の行爲により法律上解約の原因發生せるに拘らず依然これを使用する場合の如きは、身元保證人は自己の一方的意思表示により將來に向つて保證契約の解除をなしうべきものとす』

向つて保證契約の解除をなしうべきものとす。『身元保證契約に期間の定めなき時は、身元保證人は、一方的意思表示により將來に向つて解約の申入をなしうべきものとす。

ただ各場合の事情に從ひ相當の期間を經過したる時期を以て解約の効力を生ずるものとす』と判示し、この種の規定を欲いて居る身元保證契約に關し、契約について、明瞭に述べた如く未だに明確にこれを解決した判例を見ないのは遺憾であつた。この點に關して近く司法省が身元保證に關する法律の制定に先立ち何等かの解決を與へて吳る機會が來たことは、獨りわれ〳〵法律家の喜びのみでなく多數の證人を擁する銀行會社その他の經營に取つては、限りなく喜びを感ずるだらうとを觀てあつた喜びを感ずるだらう。（昭和四年五月二十五日稿了）

憂ふべき現象

癩病患者の增加

血統病ではない 唯にも傳染する

曾て大阪每日新聞に揭載せられし如く我國には五万餘の癩病患者が散在し世界一の癩病國であり之は衛生思想の乏しく癩病を遺傳病と誤解し其の血族のみに發生するものと考へ自己に傳染した場合にも單なる皮膚病、レウーマチス、神經痛等と誤信し姑息な治療を爲し症狀の進行が促し悲慘にも醜怪な症狀に陷る人が多い故世人の注意を喚起す。

癩病の初期

△眉毛に痒あり擦けば白き粉を生ず又は頭髪等が漸次脫落して除々に眉毛頭髪等が脫落す△多くなると顏又は手足が褐色を帶びザラ〳〵となり又は紅斑を呈し其の如きもの生ずるも夏には消失す△足跡は其他に時々チクリと針を刺す如き疼痛あるも瞬時に止む△身體の一部に時々小蟲の這ふ如き感あり常に遊走性の痛みにて顏は浮腫れ油を塗りし如き光澤あり△皮膚外觀に異狀なく銅貨大の小部分に知覺を失ひ針を刺すも痛なく其部分は漸次蔓延する。

△皮膚に甲鐵の斑紋が現はれ手又はナマズ狀の斑紋生じ其部分は知覺を失ひ又は之に反し之に物を觸れは全身に感に激ろ痛あり△突然皮膚に火傷の如き水疱が生じ破れて腫物となり數ケ月にて治癒す

△鼻つまり鼻孔內に腫物を發生す右病の初期の徵は治療も容易なるも進行後は取返しのつかぬ事もあり社會よりは疎外せられ悲慘其他一身上の障害のみならず一門に影響を及ぼすに到るに付より症狀心當りの士は福田秋水（東京市下谷區車坂町九二番）に申込まるべし衛生治療書を小包にて秘密厳名に無代送呈す必ず新しき希望を見出さるべし。（寫眞は福田秋水氏）

最新發見の效力偉大なる

どもり療法

●梅田院長廿五年吃音の經驗と多年研究の上發見せし新療法なり●本院吃音治療は二週間にて全治す又自宅通信療法にて自根し得●多少吃りや衛生や矯正で治らぬ者も縱令全治し難病家となる者多し●本誌の新聞名を記し申込あれば無代說明書を送呈す

東京市牛込區築地町三五番 電話牛込一五四六番 東京正聲學院 總長 貴族院議員子爵 柳生俊久

淋病にて惱む方へ

病院専用の治淋新薬ゴノレスト●は左の如き特効薬である。ガンコ症にも必ずキキメがある、金一圓送金者に三十六錠入を贈呈す

東京市深川區森下町三七八番 振替口座東京二八番

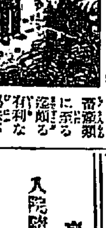
原病院製藥部

農家に急告

◇農村の大喜び

驚くべき新式の有利な農法が發見されて稻作は一反步から一石八石迄、麥作なら十四石迄を收し其他野菜類、豆類、果樹類、番茄類に至る迄有利な方法である。而かもそれが肥料と手間を節約する方法で、此法を以て農作すれば在來の耕作法に比し利益を倍加する事が出來る。此法は平凡でも實行容易で各地經驗者から證明の如し。ハガキで申込次第内容見本進呈す。

東京麴町上二番町一　經濟教育會



安心して使へる保證付

ルージ

ペン習字上達教授

男子部 女子部 會員募集

初心者より必ず上手に書ける最新式ペン習字見本成功作並に往復ハガキにて無代進呈

東京目白女子大學校横 ペン習字研究會

淋病消渇の皆樣

私は夫婦は永年苦しみ抜きましたがアメリカの最新藥MBといふ驚くべき効くが體質に適した人は不思議に何の御知合の方にもスッカリ根切りに致しました良い藥で私の手許に有りますから一寸試して御覧になりたいと思ふ方は御知らせ下さい代金は只今用として一箇又は要んで御送りします

東京下谷區二長町五十二　和田牛乳横　山中かつ

青寫眞用

武市チフアー液

日光用感光紙　日光用電氣用感光紙

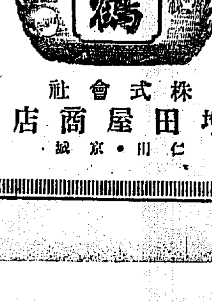
東京下谷區金杉上町四二　武市田五郎商店

朝鮮名物

牛肉平壤煮

發賣元　澤田商店

鮮産第一



芳醇無比

鮮鶴

株式會社 增田屋商店

仁川・京城

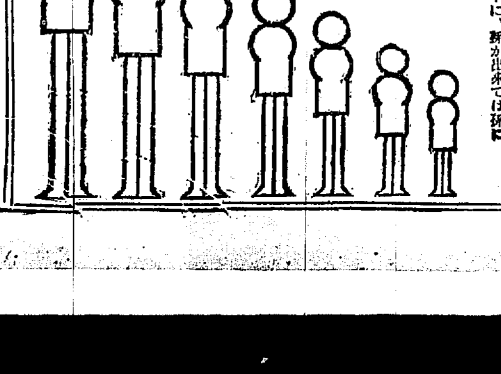
入院隨意

京城永樂町二丁目

酒井婦人病院

電話一八四番 三〇三番

酒井一郎



ヒシミルク

人の一生

おむつの中ではヒシを乳母とし、乳離れすぎてはヒシと普通食とを半々にして健かに生ひ立ち、さて長じては日々の保健食に、珈琲、コヽア等にもヒシを愛用し、子が出來ては子に、孫が出來ては孫に

資本金 壹億五千萬圓

株式會社安田銀行京城支店

京城府本町一丁目

高等食塩

一名 食卓塩

調味料、齒磨用、保健家庭用塩水、流感豫防、含漱、品質優良なるのみならず經濟的且包裝紙袋入、絕對濕潤を生せず

鎭南浦 岩村精塩工場

慶尚南道

朝博宣傳の軍用金を增額
二萬圓を五萬圓にして 表玄關を滿艦飾

今秋開かれる朝鮮博の宣傳に協賛會では協賛會を組織し二萬圓を計上して觀覽紹介、宣傳のために大いに努力する計畫をたてたが僅々二萬圓の資金では動きがとれず殊に肝腎な釜山をひかへて朝鮮見物に内地の各方面から押し寄せる觀光客が三十萬人もある見込で困るのに、はなくそにも足らぬはした金では何にもならぬと此の際が高かつた

◇　◇

博覽會の會場には慶南特設館を設け道内の特産品の陳列は勿論休憩所、即賣店および食堂の設備をすること、これと同時に道内事情を宣傳紹介のため繪葉書とかパンフレツトを印刷すること、次ぎは鐵道沿線の物産宣傳の効果を大ならしめるために入選投票を施すことも博覽會内に備へつけること、それだけでは足らず大いに釜山の名聲を宣傳するつもりであつたがこれでは何分の設備に二萬圓の金をスツカリはたくことになつて表玄關の釜山には飾を一本建てることも出來ないことになり、いよ〳〵金が足らぬ處から協賛會幹部は山下地方課長をはじめ、これではならぬと奔走へ抜いた擧げ句、内地方面から團體と繰り込む觀光客に釜山へ上陸したソノ刹那に、すでに朝鮮を感じ分を輝はせねばならぬといふ點に着眼したので二萬圓の既定金を五萬圓に增額することになつた

◇　◇

さてこの三萬圓の内譯の一萬五千圓は釜山他は道内各郡へわりあて△釜山には金一千圓以上を醵出したもの△有功賞は金五百圓以上△特別會員は百圓以上△賛助會員は五十圓以上△正會員は金五圓以上の醵出をもつて官民一致して大いに寄附募集と取りかゝる方針をとることに内定し近くこれが打合せ會を開くはずである

◇　◇

これによつて釜山埠頭より驛へかけて目をひくやうな裝飾を施すと共に堂々たる宣傳塔を建設して觀光客に驚異の眼を輝はせて旅客に强い印象を與へる外觀裝飾に手をつくすこととなつた(釜山)

泥棒の鑑札を持つた男

慶南金海郡[illegible]金濟(二〇)が兄の金平植の鑑札を利用して現金および衣類品を盗取し[illegible]上に渡つて大邱方面に持ち行かんと[illegible]の捜査が開始されて[illegible]一名の捜査が[illegible]は同人の犯罪[illegible]を下附されてゐるから獲物の持つてゐるものを悉く差し出して仕舞へと鞄を開けて窃盗三十余點と衣類等を盗んだ[illegible]をあげて救ひを求めた[illegible]に檢束中の者七八名がこの騒を[illegible]きつけ犯人の逃げ行くを追ひかけ一方直にこの旨を[illegible]に急報した

書記異動

釜山地方法院管内書記異動は三日付にて發表さる(釜山)

佐藤光太郎 地方法院分局主任 古賀昌威

補佐地方法院管内書記 乾秀雄

補居昌支廳書記 晋州支廳書記 森川昌巳

補釜山地方法院書記 馬山支廳書記 柳近勇

任晋州支廳書記 釜山法院書記 柳[illegible]

補晋州支廳書記 晋州支廳書記 郷[illegible]

補釜山地方法院書記 釜山地方法院書記 兒島[illegible]

咸陽出張所書記 咸陽出張所書記 高宮和一郎

補釜山地方法院書記 酒川出張所書記 阪田遊[illegible]

山清出張所書記 山清出張所書記 松岡[illegible]

酒川出張所書記 統營支廳書記 田中勇

補居昌支廳書記 居昌支廳書記 宮村又一

補統營支廳書記

墓口を失敬

釜山府[illegible]町大倉[illegible]太一が去る二十七日の海軍記念日に觀艦式の際午後三時頃棧橋に至り百五十圓入りのガマ口の中から觀艦式[illegible]

してそのまゝガマロを窓口のところに置き忘れ三十分位の後びつくりして郵便局に驅つけて見たところガマロがないので、その旨を届に屆け出でたので捜査したところ馬山から釜山に行き大倉町四丁目大中旅館に止宿せるところを突きとめ取調べたところ包み切れず自白した同人は慶北大邱府[illegible]二五番地金宗(二八)といひ盗んだ金でセルの夏洋服を買つて立派な身ごしらへとなり二十九日の夜連絡船で内地に渡らうとするところであつた殘額百圓余を懷中してゐた(釜山)

辭令

朝鮮道立醫院醫官 森田玄武
(晋州)

慶南府晋州醫院長事務取扱を命ず
密陽普通學校長 校長教諭 野口眞喜

任朝鮮總督府郡守 敍高等官四等
梁山郡守 崔[illegible]在河
昌原郡守 松井文輔
敍高等官五等(各通)
技術[illegible]技師 柳瀬登治
西塚技師 川崎兵七
總督府技師
陞して高等官四等を以つて待遇せらる

金興壽君校友會葬

滿洲修學旅行の途中大連にて不慮の死を遂げた東萊高普の四年生金興壽君の遺骸は慈濟院および鐵道局の厚い同情のもとに途中まで出迎へた土井校長と級友にまもられて二日釜山驛着に下車され近親者や關係者、校友千余名の會葬のもとに校葬執行、校長初め生徒總代の弔辭讀香、慈護代理者および父兄の供物讀香あり涙と感激のうちに校友會葬を終了した(釜山)

釜山と運合問題
通運側の方針と 運送業者の步調

愛國か合同か連京における通運の中野社長と平田國際運輸社長との會見は釜山において非常に注目されてゐるが右に關し國際通運支店長は「愛國が成立するせぬ如何によらず又合同實現の如何によらず通運の今後の經營方針は現在鮮内におけける支店出張所十四ヶ所代理店および取扱店八十六ヶ所のものを統一し二百三十餘ヘ支店出張所の增設を行ふと共に代理店、取扱店全部を設置しなほ中立派と提携して一大網を行ふことに決定しすでにこの方針で現に進んでゐる」と語るところがあつたが通運を中心とする反對派の運動はいよ〳〵熾烈化してくるものと觀測者は觀測してゐる又運合問題に關する釜山の運送業者は當初から一致の步調をとつて強硬に反對の態度を示して居たがその後朝鮮運送、國際通運、丸共、三星外一個が相會合して同加入の申込みをしたがそれを動機として從來の反對方針をかへて合同參加にはしる運送業者が續出する模樣である(釜山)

朝博仁川協賛會打合せ

朝博仁川協賛會打合せ會は二日午後九時から仁川府廳で開き府尹、寺島吉長、福永、鶴田、山中、杉野、松本、長瀬の諸氏出席、協賛會役員の決定、家實業家に招待、宣傳に遂に桝野[illegible]部に對し百五十余名を各部委員に選定し[illegible]することに決定[illegible]

京畿道

豐德水利 起工式
蒙利面積一千七百町步

豐德水利組合の起工式は三日午後一時より開豐郡[illegible]にて組合長[illegible]以下[illegible]山松歟山の山頂で擧行出頭は國議水利組合の關係區域を一巡しておさめる場所で既成神社主事島氏の手で修祓の式が行はれをへて組合長孔鎭恒氏の挨拶あり終つて松村土地改良部長代理[illegible]氏理事[illegible]の祝辭があつた開城本水利組合の總面積約四千町步に對する土地改良株式會社[illegible]地の東四北は小丘陵を以て限られた地域水利組合で四域にわたる平野で南方は漢山に臨み東四北はしく著名な貯水池であつた。今度貯水池の面積二千七百二十九町步、長度貯水池二十三百三十八町、長度揚水池延長七步の二貯水池を建設し幹線四線延長六里十一町支線二十五線延長七里十二町の排水路を建設する豫定で事業費百四十一萬圓である式後の祝宴を張り後、松村土地改良部長そのほか關係者および組合員の[illegible]經營[illegible]した(開城)

慶尚北道

大邱府豫算 百萬圓突破
昨年より五十萬圓增

大邱府の本年度實行豫算は去る一日の府協議會で一般會計百十三萬六千三十三圓特別會計十六萬五千八百四十四圓合計百三十萬六千六百七十七圓で大邱府としては百萬圓を突破したのは初めてゞあるが昨年の七十五萬八千四百五十二圓に比して五十萬八千二百二十五圓の增加で主なるものは公會堂建設、府營バス、水道計畫、下水道改修などがある(大邱)

盈殖

五十川の鮎殺殖が下延り十は自動車の便がある

江口

同所も五十川の鮎を大邱から多數の人々が出かけるだけに相當の設備がしてあり土地の有志は江口驛前にも鮎で地方人士を呼んでゐるが鮎あゆも多い近頃からでも大邱からでも自動車の便がある
其の他慶州附近、大邱郊外八道

十四日は 勸農デー

慶北では農ごとに農業獎勵施設の意味で六月十四日を勸農デーとして毎年この日官民有志が協力の田植えを行つてゐるが今年もこの日午前[illegible]日から各郡にて農を行[illegible]事が各郡で各部の田植[illegible]

九十四度八
三日の大邱

三日の大邱地方はまるで眞夏の如き暑さで當日午後二時の溫度は華氏九十四度八といふ六月上旬としては極めて珍しい暑さであつた大邱測候所では五月の下旬比較的溫度が低かつた爲その反動によるもので酷暑の高溫は南に高氣壓があり北に低氣壓がある關係であるといつてゐる

鮎の名所
大邱附近の好漁場

鮎漁は一日から解禁された、待ちに待つただけに當日からは毎日の樣に釣りにあみに思ひ〳〵の漁向に獲物をあさりに出かけるものが多い今大邱のからした漁に趣味のある人々のため鮎のとれる場所を紹介しよう

密陽　遠隔ではあるが慶北との境界、朝鮮一の鮎の名産地だけに慶北大邱釜山馬山その他各地から多數出かける今年は水も豐富だし鮎も多く獲物もいゝ大邱から汽車で一時間と二十分あまり驛から五錢だせば自動車の便あり

東村　大邱からは近いが餘り多くは居ない漁場は東村の琴湖江で上流から下流まではどこでもとれる大邱から今はあるいてその日がへりで疲れを覺へる位で恰好の所

慶北雜組

◇昨今の暑さで大邱府民の水道使用量がにはかに增加し一日の水源地は僅かに十一萬立方尺しかなく最大限度の十八萬立方尺に對して七萬五千立方尺も減じたが此の分で雨もなく暑さが一週間も續けば大邱の水道は給水停止をせねばならぬので大邱府としては出來るだけ節水を府民に要望し毎日午前五時から午後十時頃迄死となつて放水取締りを勵行し節水の徹底につとめ

メートル料金 引下げ協議
動力無休の聲も起る

大邱府電氣營業部の各役員は三日午前十時から大邱商工會議所に金融組合連合會、府當局と協議の結果全問題として、電氣料金の引下げについて協議したがその結果は現業小口の電燈需要者は[illegible]して大興電氣會社に申し込むことゝなしたがこの結果はおよぼす影響が鬪いだけに一般から注目されてゐる、なほこの料金改訂を機會に各方面で動力無休の聲も起こつて來たから何れは更生の狀態となつて現れて來るであらうが現在當局は無眠一〇〇三の日曜は全休し國に準じて大興電氣會社、西部支局、鮮米支局や各銀行業者もこの休止のため多大の影響を蒙つてをり場合によつては自家發電を共同でやらうといふ問題も起つてゐる(大邱)

◇大邱師範學校入學式は三日午前九時から同校講堂に於いて新學科生七十名尋常科九十名の入學式を擧行したが同校長の告辭があつて一般同校長は二日付で新たに七名が正式に任命されてゐる

◇慶尚北道では先般來府内各郡に互り選手を行つた結果慶北警察部に合せて左の如く五頭を選出したが何れも五才乃至六才のものである

▲牡　錦山、雲陽郡、金泉、若目、慶州全兵
▲牝　達城、寺洞、慶州金城、平之助

◇かねて申請中の大邱府營バスは二十五日付認可の旨三日大邱府に入電があつた

◇避暑團體旅行各部郡の山間地方觀光視察の一行三十一名は一日午後二時北漢山、江原道方面に歸一行三十二名は[illegible]の案内で大邱北水源地及び東村水利組合[illegible]の大邱地池等を見學した[illegible]

慶州から 石窟庵へ(二)
大邱支局 一記者

慶州驛前に自動車を駐して一時三十分頃の汽車で佛國寺に向ひ佛國寺前に下車したのが二時頃であつた、驛から佛國寺まで更に三十分、十三町が自動車で行くのである、われ等の一行が自動車を驅らうとする頃佛國寺山に登らうとする人の[illegible]

佛國寺の鐘樓は恰度山の頂にあるから石窟庵の山へ參る者はこゝを基點として一休みする、次ぎの車から帽子を出して合掌をして行くのは佛國寺の露臺に於て住職にお詣りして一行がお詣り[illegible]

◇

佛國寺から石窟庵への三里の路上で向ひ合ふ大木がまるでしたむかへる樣に傘なりの大樹のあるところに休んだ、そしてこれから十分間の後は疲れ果てた佛國寺に二十二時過ぎ、坂道を一巡してホテルに休憩したのは三時過ぎ。

◇

ホテルである以上定めてハイカラな洋館かと思ひの外佛國寺の側にふさはしい日本式旅館で眺めよい高臺に建てられて居る、このホテルは先年滿鐵經營の際建てたものであるが總督府が買上げ慶州の名所として今年からは飽くまで朝鮮の生産品を使用するとか、更に民間に經營を委託して居るのだ、經營主は杉山氏で女中も揃つて居る、都會で見るやうなモダン風もなくしとやかな雰圍氣に打つてつけの人達である。

◇

石窟庵に登るにはこのホテルを起點として總ての準備をとゝのへる譯なのである、聞けば大變な努力した道もない路を分けて下駄でも登れる石窟庵は海拔千八百尺佛國寺から六町ばかりの中腹にある吐含山の頂上にあるのである、道路はたびたび登山したとの事でホテルに休憩、散策に出かけたが途中で疲れたので予は眠れなくなつて居た石窟庵への道を汗に浸された、予は休みながらも旅衣をかり浴衣かけで出かけたが非常に蒸し暑い日で太い生木の杖があまり重いので、かへつて疲れ、途中で杖を捨てた、道の十町ばかりは平氣で話しながら來たが十五六町もゆくと汗がもう一氣に登り切れぬ、擴つかの峰を越えてゆくが行手にそびゆる吐含山の峰は高い、然るに誘はれて登る人々はあまりにも見えぬ[illegible]の健脚ぶり、二度ほど途中で息を入れたのみで峰までたどりつく。

◇

吐含山の峰にいたれば遙く東に日本海を望み山の彼方に眺め西には佛國寺を一望しい知れぬ快感を覺えるのであつた、こゝまで來ればあとはわづか一[illegible]で汗をおさめる石窟庵に來たものと思ひの外もう石窟庵の石窟の前は小さい石段と[illegible]のあるのには驚かされた、途中の樹木は小さい數[illegible]に山の上[illegible]の上石窟庵が見え山腹に細かに見た石窟庵が[illegible]のもの、[illegible]に白く眺められる。

咸鏡南道

兵隊になりたいと
大韓營へ願ひ出て成功

咸興郡[illegible]面の[illegible]氏の長男[illegible]は今日の軍隊[illegible]を志願し兵隊にならうと大いに努力して念願の[illegible]する[illegible]は軍籍に合格すると直接隊に入營して兵營に在るとは[illegible]非常な熱心さでこれまで二回の現役志願が許されなかつたので今度は不十分で許されなかつたところに三度目の志願をして遂に合格、本年入營するとの[illegible]で涙を流して喜んでゐる(咸興)

平安南道

博覽會と汽車賃
鐵道側で大々的割引
平壤へも觀覽者殺倒せん

京城の朝鮮博覽會へ平壤から大勢の觀覽者が來るものと見られるので鐵道局でも大勢の客を運ぶべく京城間の往復は二割引、三割引、五割引などの大割引を行ふ計畫で平壤や鎭南浦まで旅客は[illegible]のでも十人以上は五百哩まで二割引、五百一哩以上四割引、八十人以上は五百哩まで四割引、五百一哩以上五割引といふ大割引を斷行して、各方面からの觀覽者も多く來るのでなく從來の如く割引されるものと見られ平壤府の團體としても三百人乃至百人五十割引である特設館は八月十日に平壤府の豫定であると日には平壤の會期中觀覽し期待され一層多數の人々が來るものと見られてゐるので平壤にも大勢來るものと見られ一層有利である(平壤)

昭和水利取水口問題

けふ佐藤技師來壤

◇本府の佐藤技師は昭和水利の取水口について何うしても調べたいといふ意見を持つてゐるかを調べ昭和水利組合の賛成組合員に設立委員會を開いた結果三日水原大會が平壤の農場西部長は昭和水利の問題を持つて平壤に向ふ[illegible]ことゝなり組合の技術者と共に五日來壤することゝなり[illegible]技師は取水口の位置[illegible]の進展を見んと期待されてゐる(平壤)

傳染病と野菜

平壤府では本年もいよ〳〵暑くなつたので傳染病の蔓延期となつたので衛生課では防疫について種々注意を發してゐるが最近野菜の傳染病が多いので府では野菜に對して消毒を施し仕入れの際市場[illegible]において[illegible]を持つてをり食用は[illegible]

青訓生の 實彈射撃
美事な成績

咸興府青年訓練所の生徒二十六名は二日[illegible]された在鄕軍人分會の射撃會に參加したが
一等三十七點　三等三十點
佐藤[illegible]　二十九點　[illegible]
四等二十五點　[illegible]
四點[illegible]
等いづれもはじめての實彈射撃として好成績であつた

素人運轉手
人を突倒す

平壤府[illegible]町九まんちう商店[illegible]校氏[illegible]は二日午後七時十分頃[illegible]町二〇[illegible]で[illegible]を[illegible]はんとしてゐた際後方から自動車[illegible]の自動車に突き倒され頭部、脚部に[illegible]を負ひ直に[illegible]醫院に收容され[illegible]で手當を受けたがかなり重傷である[illegible]

合財袋

◇……平壤在鄕軍人分會第二班長劉石仙吉氏の同分會に對する多年の功績が認められ今回在鄕軍人有功章を授與さることとなり來る廿九日の平壤步兵七十七聯隊に於ける閲兵點呼後野田[illegible]

全羅南道

光陽地方の苗代枯渇す
數日中に降雨がないと 農家は一大恐慌

光陽郡[illegible]は水源の水涸が心細くなり田地では苗床に影響となつた部落も見るといふ狀態であるが光陽地方はひどい地方は光陽でこの地方の苗代は全部枯渇し晴天、谷城方面は又これについて驚く比較的良好とはいはれる狀態長興光州方面も臨時に溜つた水たまりから汲み入れ枯死を免れてゐる狀態であるからこれ以上降雨がなければ農家は一大恐慌である[illegible]

12-0 大田慘敗
對木浦戰

大田鐵道團對全木浦軍は二日午後一時から木浦[illegible]グラウンドで開[illegible]

三年の勞苦空し
精選した阿片を賣りに行く途中發見さる

二日午後一時頃平北[illegible]郡[illegible]江界郡[illegible]面[illegible]の二人の人夫が[illegible]を[illegible]貫づゝを背負はせて[illegible]して行く[illegible]の老人に不審を[illegible]いだき調べたところ[illegible]同人は[illegible]といふもので大正十八年頃から同君州[illegible]里の山頂約三千坪を拓いて罌粟を栽培し昭和三年[illegible]月廿日まで三年間たんせいして育成した阿片を販賣せんとこの二人の人夫に背負はせ二人の人夫と共に背負はせ[illegible]を[illegible]したが[illegible]中である[illegible]

平安北道

製鐵所設置

新義州に製鐵所設置問題について更に三日[illegible]新義州[illegible]

◇不訓練の[illegible]月[illegible]は二日午前十時頃[illegible]日はれたが好天氣に恵まれた[illegible]日の入賞者は一等竹内[illegible]

沙里院から

◇沙里院では[illegible]に頭として永くお世話になつた阿[illegible]さんが近く一杯[illegible]やめるとの話しで、それなら其後任者をどうするかと云ふ問題に付ては一般に相當心配され[illegible]格させようと云ふ者あり[illegible]村道評議員[illegible]のあたりが適任だらうと云ふものあり共所見區々に互りて容易に纏まりそうにない[illegible]山遂さんが會頭になるならぬは別問題として旅行する爲め頭をやめると云ふは、ちと[illegible]

◇なに旅行するから[illegible]

黄海道

申込者少し
更に申込期日延期

至急電話

申込期日を三日までとし[illegible]沙里院郵便局における至急電話は約當て數十二回の[illegible]申込がなかつたので局では更に期日を一週間ばかり延期して申込を受ける模樣である[illegible]に申込の少ない原因は不景氣と料金の値上げとなつた爲であらう

李博士講演

[illegible]は二日午後一時より[illegible]川公立普通學校において又三日は午後一時より[illegible]川公立普通學校講堂において[illegible]共濟組合について[illegible]

◇……平壤[illegible]

全南雜組

◇和順郡海[illegible]にある[illegible]は無等山と共に朝鮮八景の一と稱せられる名勝だが交通不便の爲め探勝者少なきを遺憾とし此程地方民の懇望に依り郡外道路を開鑿する事となり去る五月二十九日之が工事を竣成して[illegible]

◇光州郡では三日[illegible]を開催

◇光州公立中學校生徒[illegible]四年生七十三名は滿洲地方見學旅行を[illegible]

◇光州公立[illegible]學校では一日[illegible]

◇全羅南道[illegible]面[illegible]

◇和順郡[illegible]

京城通信

わらび狩
京城 一記者

(二)

[illegible]の絶壁に下車した二百余名は[illegible]

×　×

[illegible]

×　×

[illegible]

地方人事

◇谷平北知事　二日夜釜山[illegible]内地へ

◇阪田陽[illegible]氏(釜山實業家)二日夜内地へ

◇長道八氏(釜山府[illegible]係主任)三日[illegible]

◇山下[illegible]氏(慶南地方課長)[illegible]

◇全南[illegible]

◇[illegible]氏(沙里院土木出張所長)[illegible]

◇今井富一氏(新義州公立普通[illegible]校長)三日赴任

牛乳、煉乳に優る滋養品

ラクトーゲンは多數の學者が最新の技術によつて製造したる最高の滋養品にして炎熱下に於ても保存安全、牛乳煉乳の如く腐敗しやすからず滋養價亦偉大なり

京都帝國大學教授醫學博士鈴木正先生推賞

虛弱者の爲に、發育期の小兒の爲に

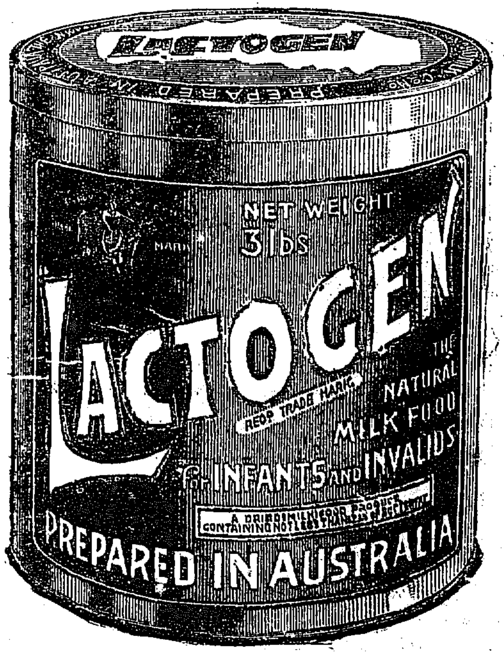
粉末 純乳

ラクトーゲン

溶し方と用途

ラクトーゲンの粉末をコップに入れ少量の湯を注ぎ一度糊狀に粘つてから更に湯を注ぎ適度にうすめて用ふ

牛乳、煉乳代りに
母乳なき小兒に
發育期の小兒に
妊娠中の婦人に
產後の婦人に



乾卯食料品株式會社
本店 大阪市東區伏見町二丁目
支店 東京市丸ビル内三階

クスリハ山岸

合資會社 山岸天佑堂
京城府本町一丁目
電話本局 三一〇二番 二七〇四番
振替京城二〇三
卸と小賣 通信販賣
每月報發行

佐藤內科院

院長 醫學博士 佐藤小五郎
京城本町二丁目（巴城館）
電話本局五〇七番

眼鏡を掛けて容貌を良くも惡しくもします、弊堂は容貌良く成る樣專心研究して御用を承つて居ります。眼鏡の御注文は何卒弊堂に仰付下さい

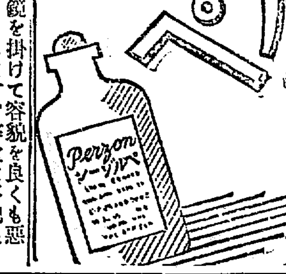
京城帝國大學御用 御指定

京城府本町二丁目
大學堂眼鏡店
本店 大阪市南區心齋橋筋 電話南六〇五六

お忘れなく 一家に一瓶を

ペルゾーン

125瓦入 450瓦入 計量杯添付



本品は過酸化水素液として最も純良なるものにして下記の特徴を具有す。

中性、無刺戟、含量正確、効力不變

【用途】

含嗽、創傷處置、齒牙の美白等。

發賣元 第一製藥株式會社
東京市日本橋區元大工町十五

クラブ堂ビル化粧品

代表的國產優良品

主要品種別	主要品種別
クラブ固煉白粉	クラブ美身クリーム
クラブ煉白粉	クラブつぼみ
クラブ水白粉	クラブ化粧水
クラブ粉白粉	クラブ乳液
クラブ紙白粉	クラブゼリー
クラブ白粉錠	クラブ香油
クラブタルカン	クラブ美髮用ポマード
クラブ粉齒磨	クラブブリリアンテン
クラブ水齒磨	クラブキニーネ香水
クラブ洗粉	クラブオードコロン

輸入防止輸出促進

クラブ化粧品堂ビル專賣品（堂級クラブ化粧品）は代表的國產優良化粧品の眞價を推奬宣傳し以て輸入防止輸出促進の目的を達成し一面聯盟組織の下に特定販賣制度に依り公正値段を以て發賣致居候

株式會社 漢城銀行

本店 京城府南大門通一丁目十四番地

取締役會長 白完爀
專務取締役 堤永市

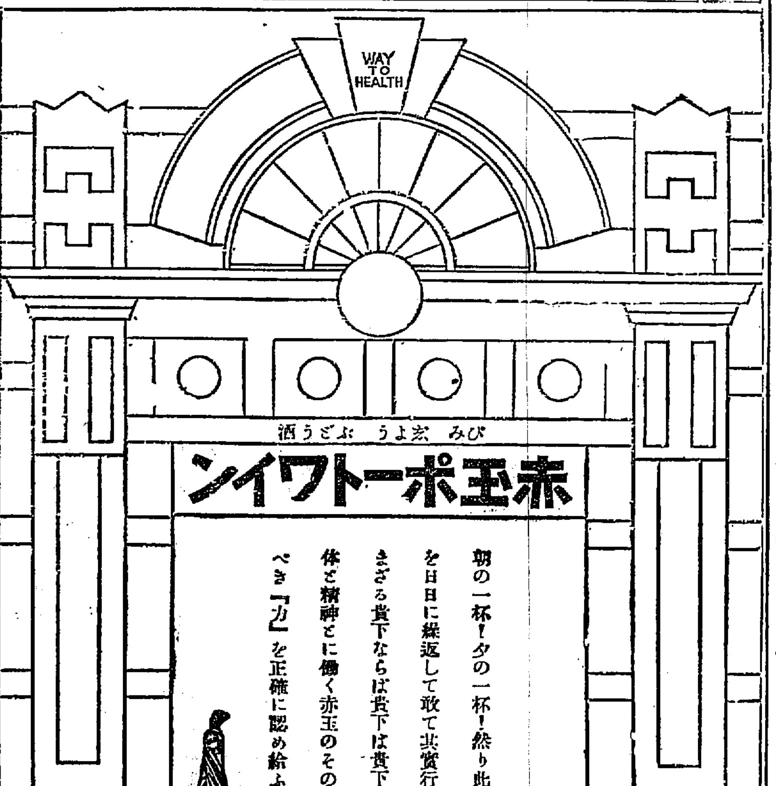
支店 南大門、東大門、西大門、本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町

府立仁川病院

內科 小兒科 外科 婦人科 物療科

院長 醫學博士 岩井勝三郎
副院長 醫學士 西野入眞澄
醫局長 醫學士 青木俊一

頭やめならノーシンあがれ!! のむが早いかすぐなほる



945

總ての合によい 表裝は 御一報次第參上

若草町通り 水原彩光堂 電本二三九七番

急告

官許の人蔘エキス「蔘精」御買上の節は、赤い丸菌入の御紋章 總督府專賣局登錄 に御注意を乞ふ

京城 實生堂

精力の時代、精力絶倫トツカピン

葦の古言について金澤博士に呈す

岩本善文

四

「この附近の海岸を佐比、沙比と申しましたとは前にも述べましたが、沙比の新羅とはこの附近であつて、それは사뫼（サメー）即ち蠶山の轉訛であると私は思ひます。要するに뫼（メー）が비（ビー）と訛つて、佐比となつたのだと思ひます。そこで、これは燧火と關聯せられ、更に燧山にまで轉化した筑前風土記の天の日槍が渡したといふ、高麗の意呂山とは、又意呂山の謂でありませう。これは[illegible]（カル）を表行の[illegible]と略して、後新羅が自立した自主觀念から、表行の意を含みて『來る』といふ謂に解て、これを音（オル）としたのかとも考へましたが、それより面白いのは、支那の[illegible]に『周時越裳白雉を獻じ、倭人暢草を貢す』とあるこの暢草から思ひついた、新羅中世の文字上の[illegible]といふ方が、更に面白いと思ひました。

鬯は字解に[illegible]と並べ解する[illegible]で、鬯は百草の類、遠方鬱人[illegible]するところの芳草、以て降神すとあり、說文には、鬯は『以[illegible]』とあります。

さすれば『古支那では鬯草を以て倭人は肥饒せられたと見なされます。この鬯草が何であるかは分りませんが、日本の古代、[illegible]を以て民族のシンボルとし、宇宙成生の根源を、[illegible]にたとへ、又[illegible]を以て最上、原始の神としたことは古事記の[illegible]の如きものより生した國常立神を以て證する事が出來ます。」

古の支那人はこれを傳へ聞いて[illegible]のこと、誤認し、芬芳の[illegible]とか、以降神とか或は百草のはなとか、勝手な推測を下して『倭人鬯草を貢す』と、自己の歴史を[illegible]したのではありますまいか。さすれば、支那人のいふところの鬯はその形容が[illegible]とは異つてゐるにしても、その實物は[illegible]を指したもので新羅人又は倭の[illegible]が[illegible]の別名を[illegible]と呼んで、[illegible]山の[illegible]火を說名するときに、鬯の文字を略して、鬯の文字を用ひ、[illegible]山としたのではないでせうか？

漢字を覺え、漢字を倣へた最初の人達がかうした文字上の遊技をなして、もつて得々としたことは頗だ有得べきことたと思ひます。更に文字上の遊技が頗た微意であつたと思はれる、新羅人の[illegible]かげは、我國史で天上のことだとまで[illegible]ところの、高天原といふ言葉が、新羅では地名として、種々の技巧のもとに記されて居ることであります

高天原といふ言葉は、[illegible]原といふ意であつて、貴人の止まり給ふところ、[illegible]といふ意味でありませう。それが[illegible]しく形容して高天原の文字となつて、我國史には[illegible]られて居るのでありますが、高天原は當時、所々にあつたと思はれて、慶州の吐含山、出雲の鳥髮峰、[illegible]にも止神々[illegible]といふ謂があります、止はトゥマル、トマルのトであつて、[illegible]でも、[illegible]（トウ）は止まる、[illegible]といふ意であります神は干、[illegible]、汗、今[illegible]の文字を以てあらはし、[illegible]でも貴人の稱呼であります

さすれば、高天は止神で、トカム、タカムと發音したことに[illegible]はありますまい

これをもし新羅式に發音しますれば日早邑（タクムプル）であります。日早邑（タクムプル）は[illegible]使の關係で、日邑と省略され易い語數を有します、新羅の古地名に（日）の字が濫用使用されて居ることが、その片形であると認められます

鷄林の鷄は日であつて、又[illegible]に日とも發音します、[illegible]は計早（ナム）でありますが、單に早（ム）を表はす場合にも[illegible]の文字を用ゐます。又林は今音（スップル）でありますが、單に音（プル）といふ發音にも使用します

林は木を二つ並べた文字でありますから早音（ムプル）を表すために、木を一つ省略して、林といふ文字で以て、早音（ムプル）といふ二語を表はす技巧を弄したとします。

すると鷄林は日早邑（タクムプル）を表はす、漢字譯であつて、鷄林の二字で高天原を表はす言葉となります。[illegible]人が自國を呼ぶに鷄林を以てしたのは、自國を日早音（タクムプル）即ち高天原と呼んだのではありませう

苦勞人虚子

創刊以來三十年、波瀾の多い俳句の世界に起伏盛衰の末、たうとう丸ビルの八階に登りつめて斯界に君臨してゐるものはホトトギスであり、虚子である。

×　×

虚子が丸ビルに進出して今日のホトトギス社をこゝに移し、その[illegible]時代（？）を實現するまでには[illegible]の苦い經驗をなめてゐる。[illegible]が東京は富士見町で子規と交はりの深かつた頃、虚子は[illegible]石を加へ、數減漸々文運に一城營をきづき上げたが、漱石一たび朝日に去り、虚子また小說に走つてホトトギス王國も落城の悲運から免れることが出來なかつた。更に虚子が五番町から鎌倉落ちをやるに至りては全く敗殘のどん底にしずみ、見る影もなき譯範の極に呻吟したものである

×　×

が、この慘苦を試驗した虚子が再び俳句の世界に復歸して、[illegible]脈を蘇ひながらも懸命に興榮の建設しに奮鬪し、宣傳、拡回に精進したので、ホトトギスにも客が廻つていよいよ今日の丸ビル進出の爲にまでこぎつけ得たのである

×　×

子規の衣鉢を汲み、世の盛衰に浮沈して三十年、この長い年月を乘切つた虚子のホトトギスは何といつてもわが俳句の世界における[illegible]といひ得ざれば[illegible]見ではある。

國境徘徊 (8)

句山下人

[illegible]は[illegible]の最北端だ。冬の一ばん寒いときが零下三十度にもなる。[illegible]、[illegible]米作には堪へまい。假りに堪ゆるとしても早稻でなくてはならぬ。現にその地方に早生種と名づくるとてもうまい米がみのる。早生種はうまいはうまいけれども多收獲には適せず何百萬圓もの工費をかけたところで間に合ない。これはおもひとまるべきものだ。

×　×

ところが事實はこれと全く反對だ。なるほど冬は寒い、寒過ぎるしかしながら春より秋へかけては氣溫は上昇する、稻作に差支なきまで上昇する、しかも日照時間が緯度の關係で頗る長い。早生種は在來種としての適種に相違ないけれども多收穫のために品種が[illegible]る餘地がある。呼んづく[illegible]が[illegible]なること[illegible]見された。まつさへこの地方土地は肥沃だ、地價は甚い、[illegible]方の倍もするたゞ水利の乏しさを如何せん。そこで[illegible]太郎が出る幕となる。

×　×

[illegible]太郎こと[illegible]太郎氏は[illegible]氏のことを人呼んで[illegible]といふ[illegible]ではない、[illegible]みづからも不肖[illegible]である。[illegible]も生れてから頭に水利王に邁進したわけではない。彼の水利王たる質を示したのは[illegible]水利とこの大[illegible]水利とを完成してからである。それだけこの事業は彼の心骨を傾注したものでもつた彼の初めてこの地を踏査したのは明治四十五年六月だ。國有未墾地利用法により土地の貸下許可を得たのが大正二年五月だ。それから大正三年六月起工式大正六年十月竣工式を擧げた。その間[illegible]も[illegible]をなめたるは資金の調達であつたらしい。不二農場としても[illegible]たゞ水利としても資金關係において[illegible]を來たさんとしたこと幾回なりしを知らぬものゝごとくである。

×　×

今から三十余年前異なにがしといふ[illegible]があつた。この地方の水利なきをなげき[illegible]山の水路掘鑿に着手したものだ。今でもそれは[illegible]の[illegible]として[illegible]が殘つてゐる。[illegible]はまことに[illegible]だけれども當時[illegible]上の知識も技術も幼稚であつたから[illegible]の底部といふのがまだ河水面より九十尺もあり、いはば延長六千六百尺の[illegible]九十尺だけ更に掘下げるにあらざれば河水面に達しないのだ。これは[illegible]大の[illegible]およぶところでない失敗におはるのが當然。水利王はこゝにおいて六千六百尺の隧道を[illegible]山にあけることを[illegible]した。[illegible]の[illegible]の次ぎにある[illegible]教師の御託宣により地方人は[illegible]川下に大井戸を掘て地下水を[illegible]せんとしたこともあるがこれも成功しなかつた。そこでいよく[illegible]太郎登場の幕となる。

京日柳壇

題—『四月馬鹿』（一） 井上劍坊花選

顏にだけ自ら觸つてるのが目立ち　金堤 國宗 應非

舞踏會泣いて笑つて寂しくしい　馬山 柳亭

顏を見るまでと兄の居る間に[illegible]で　釜山 山本 泉水

其の顏が思ひ出せない汽車の窓　京城 猪股 柳三

泣顏をする女團に不味い酒　京城 長谷川しげる

相貌を崩して財布空になり　京城 三栗谷妙法寺

顏のきくところは習慣だけと云ふ　京城 太 破坊

心配な顏が油汗を拭ひてやり　馬山 實藤 黑頭巾

動物の似顏漫畫の餘興員　大邱 松本 幸安

品のよい老還に若き日を想ふ　鐵平 照崎 桃村

六月七日午後七時より

選者 佐藤清先生出席

京日詩壇懇談會

［但し出席者は京日投稿家に限る—會費不要］

會場 京城日報社

伊香保遊記 (5)

東京 山田生

夜の講演會

[illegible]は、一行に[illegible]れて來關。講演會場なる[illegible]市役所樓上に赴いた。[illegible]が、[illegible]にして[illegible]三十郎氏を訪問して、[illegible]と久濶を敘して更に會場に同行したる時には、[illegible]に一杯の聽衆であつた。

すでに大木雄三氏が『モダニズムについて』[illegible]をあけ、[illegible]まこ『日本文壇の[illegible]』を述べ、白石實三氏が『[illegible]』の[illegible]を以て、『スポーツと新大衆文藝』を論評し、[illegible]の作家の努力と、いまの作家の態度とを比較、その努力の足らざる點を指摘するあたり、さすが[illegible]にして[illegible]たる[illegible]が現れてゐた。[illegible]べき議論であつた。ついで[illegible]る『[illegible]』を[illegible]に紹介して、[illegible]『現代』『[illegible]』を[illegible]して[illegible]と共に大きなところを見せた。

生方ユーモリスト氏は『日本人のユーモア』と題して、[illegible]つたが、一顰一笑、一投足もことごとく[illegible]なるユーモアであるため[illegible]が止まず、『[illegible]』といふ注文に[illegible]して『私の生涯か、すべて失敗である[illegible]かも知れぬ。然し[illegible]になる時にはこれでも務む方であつたが、[illegible]大學を出て二十年、その間、[illegible]に認めたのは僅に三年に過ぎない』とて、朝日[illegible]時代に金を[illegible]れて失敗した事、友達に助けられた話などを面白くきかせた。

そのあとで[illegible]は約一時間、[illegible]の[illegible]を論じた。[illegible]の次ぎに[illegible]の[illegible]について[illegible]の[illegible]の方面より述べて『なる程』とうなづかしめた。[illegible]を讀んで話すやうにならなければ[illegible]だ。ゼスチュアにおいても、[illegible]せしむるときには、[illegible]に手を[illegible]し、なごやかな意味を述べるときには[illegible]、若くは[illegible]に手を[illegible]すといふ[illegible]や[illegible]の[illegible]ひ方などを示した。

そのあとで、文學博士[illegible]氏が、『現代教育論』[illegible]に、四十分[illegible]も大[illegible]をふるつた。要するに、自然に歸れといふ[illegible]旨であつた。

教育も[illegible]を以て、[illegible]してはいけない。[illegible]で[illegible]の小學校は形だけは[illegible]な[illegible]洋建築になつたが、[illegible]は長屋（[illegible]洋では『[illegible]』のものが長屋）で[illegible]させるのと變つた所がない。[illegible]な土を踏む[illegible]が出來ない[illegible]する。下の[illegible]もかたいコンクリートだ。これでは[illegible]が、全く平になつて、いはゆる[illegible]る。また教育の方法も[illegible]であるから、ホントウの[illegible]を[illegible]させる事が出來ぬ。[illegible]から申せば、英國の[illegible]式の[illegible]がよいのだ。それから教育のみでなく保健の上からいつても、自然に從つて生きる事が一番よい。然し何でも己れの欲望を充足する事はよろしくない。

物にとらはれず、[illegible]の道をあゆむところに人間の生活がある。たとへば思想問題でも、マルクスの說にとらはれて、徒らに[illegible]を[illegible]するやうになつては困る。マルクスの說には面白いところもあるが、それが全部[illegible]ではない。これを研究して長所を學ぶといふ事が必要なのである。——といふやうにきかれた。

句會

（瑞興、瑞峰報）

[illegible]會

鷺吟社（光州、方子郎報）

溪流鮎くむ人や花の行く　遊月

浦ゝ上小鮎の群や水光る　川原城

夕焼の空を仰ぎて鮎くめり　鶴女

若鮎の淺瀬夕日に光りたり　喜仙

うららかや砂の深さや鮎群れ　汀舟

中村露花氏歡迎句會

寺の命兒並べたる霽かな　若花

お地藏のつむり濡らし[illegible]　俊子

姉妹對な浴衣や花菖　四方平

露に出て踊める[illegible]あり青嵐　雨堆

女客へだてし月の露かな　酒黎

背戸の垣古びて低し[illegible]　方子郎

駄々良句會（京城、もずく報）

傘擴げ見てぽつかりと金魚鉢　夏螢

紫陽花や朝顔門の窓の内　野森

あぢさゐや[illegible]　蛇衣

陽炎や士工の胸の日やけ哉　夢村

氷店に紫陽花垂れてありにけり　牛歩

[illegible]　一歩

紫陽花や[illegible]　皎月

單衣着[illegible]　もずく

◇例の會 六月五日夜山興水居において

血腥さい事實怪談集

「文藝倶樂部」の獨壇場

いきたお化けと幽靈の競演せ實に素敵！

姉の生靈（新婚夫婦の枕元に現はれ來る出戻りの姉の生靈）

青トカゲ（旅役者につき纏ふ黑猫と青トカゲの怪！）

▲恨みは殘る死人の船室……

▲大瓶に漬けられた女……

▲僧侶姿がしよんぼりと……

▲顏が半分黑焦げの幽靈……

▲屏風に殘る血潮の怨念……

心中眞夢物語（中藤英哉）

長恨無念 逆さ柱（山本柳葉）

▲欄間に下つた女の生首……

▲水瓶の中から女の呻き聲……

▲深夜飴を買ひに來る女……

▲鼠に喰べられた老婆……

▲ひとりでに戸が閉る家……

昭和 好色五人女

龍田靜枝の卷（小笠原明峰）

女であるが故に弱味 强味に絡む情痴の經緯

今は時めく松竹の大スター龍田靜枝の變轉極りなき故郷の北陸に隱された彼女の幻に忍び出された彼女のクローズ・アップを見よ！

變態 怪奇 死戀人喰樹 細谷茂傳次 —スルスルと伸びた妖木の梢の尖端にお蝶の死……

夢魔 招魂 驛馬美人魂 渡邊默禪 —沼の底にゆらめく、怨靈の惱み、一讀慄然！

怨靈 悲戀 志摩樣の屋敷 國枝史郎 —陰々として禱まれる陰から夜な夜な洩れる女の聲！

怪奇 探偵 殺人鬼 天堂雲城 —廿年前の怨みを晴らさうとする女に怖まされた家族

名人 物語 伏見城鼓合せ 香好光一 —殺鬼だつた御土室の能の隱れを救ふは名人必死の鼓

そつとする物凄い實話！

幽靈座談会

出席者（イロハ順）

伊東深水 市川春美 林家正藏 長谷川伸 德川夢聲 岡村文子 横溝正史 中島政二 小村英哉 悟道軒圓玉 喜多村綠郎 平山蘆江 森下雨村

身の毛もよだつお化探ひ！

どんな面白い座談會はないと大評判です！

○怨靈死靈呪ひの釘（渡邊春海）（惡魔の戲れ 平林初之助）

○煩惱哀話符水鬼（長井太郎）（怪異血記 米田華虹）

○因緣奇譚お俊供養（瀨戸英一）（鬼門秘帳 吉川英治）

○事實美談孝女裁判（川端康成）（怪談雨月地獄 大泉若）

七月怪談特輯號！ 定價大奮發五十錢

文藝倶樂部

東京小石川 博文館 （振替東京二四〇番）

良く廉く永く保つ

經濟の根本はこゝにあり

洗料選擇の標準

また實にこゝにあります

○ミツワ石鹸

何故

○ミツワ石鹸は

經濟の根本に適ふ？

最上の原料を扱ふに、特殊の製法を以てするからです。結果は——細かな泡が豐かに立つて、其淨化力は强く、而も其化學的作用は頗る緩和で、使用後に嫌な石鹸分を殘しませんから、皮膚も毛髮もしつとりと成つて心から爽かさを感じるので有ります。

□

芳香温雅の快さ。冷水にさへよく溶けながら、而も無駄と云つては些しも無く、半途で決して溶崩れがせず、三倍以上も永保ちがするからです。

□

産業の徹底的合理化の賜物で有ります。即ち、不斷の研究と工場設備の完成と、及び大量生産の妙味發揮との成果だからです。故に、此品質で此廉價を保ち得るので有ります。

○ミツワ石鹸

不斷の品質向上の爲に、目下化學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏

理學博士 小平勘氏

藥學博士 河村正道氏

工學士 三宅次郎氏

工學士 野中正夫氏

本舗 東京 ○ 丸見屋商店

「無限度の責を負ふ」身元保證は無効

きのふ高等法院の聯合部で 從來の解釋を覆す

京城金融組合聯合會理事石の保證人たりし被告人に對する無限度無期限の身元保證契約に關する第一回口頭辯論は既報の如く先月二十一日高等法院長を裁判長として開かれ、上告側（被控訴人）代理人水野辯護士は上告側（三千浦金融組合）代理人長濱辯護士は共に論戰に對して辯駁し、四日同院において關本部長を裁判長とし聯合裁判部を開かれ判決言渡の予て注目を集めてゐた身元保證に就て從來の判決を見事に覆へした判決がいひ渡された即ちそのいふ所は時代の風潮社會的觀念に立脚して『限度の明記され又限度なくも無限度なる旨明記したる身元保證契約は有效であるが漠然たる一切の責任を負ふと言ふ如き身元保證契約は社會觀念に反するが故に無效である』となすもので、恰も一昨年七月四日大審院民事部がいひ渡した『身元保證の義務は特別の理由なき限り身元保證人の死亡により消滅し相續人これを承繼せざるものとす』といふ判決に更に一歩を進め、大審院が看過した觀點にまで鋭利なメスを揮つたものであつてけだし近來に見ざる名判決と稱すべきである

「一切」の詮議がもつと必要 無期限は無効でない 判決の理由

高等法院が右の如き判決を取るに至つた理由をみると大要左の如きものである

雇傭契約に附隨して締結せらるゝ身元保證契約は被傭者が將來其の責に歸すべき事由に因りて

使用者 に損害を加へたる場合に其の損害を第三者に於て賠償すべき旨の損害擔保契約であつて、其の賠償額に限度の定めあるときは公序良俗に反するものでないから有效である事は言ふまでもない、然し乍ら損害額を無制限に負擔せしむる場合、即ち身元保證人をして無限に賠償義務を負はしむる場合は之と同一に論ずることが出來ない、何となれば身元保證人をして無限に賠償義務を負擔せしむるときは保證人の全財産を傾倒するも尚足らず、將來の收入をもあげて提供させねばならぬ事となり之が爲に一家の生計を維持することも出來ぬ狀態に至ることもあるべし、その上被傭者の義務に付き保證人は自ら之を監督することも出來ず、又保證を爲すに付き何等利益を受くるものでもない、而も現時の社會狀態に於ては被傭者は概ね無資産の地位に在り、身元保證人も之を職につかしむるためやむを得ず身元保證契約を爲すを普通とするが故に、斯かる身元保證人をして斯くの如き過重の責任を負擔せしむることは正義公平を基礎とする社會觀念に反するものであるこれは恰も自己の全財産及將來の收入を擧げて他人に贈與する契約と同じで公の秩序良俗に反するものとして當然無効とせねばならない而して身元保證契約に於て賠償額の限度を定めたる場合、又は賠償額を無制限に負擔せしむる旨明示したる場合は契約の趣旨は明瞭であるが、賠償額を明示しない場合、例へば被傭者が使用者に損害を被むらしめたる場合に身元保證人に於て賠償をなす旨單純なる契約を締結したる場合に於ては如何に解釋すべきかといふ問題は多少の疑がない事もないが、この場合身元保證人は無限に賠償義務を負擔する趣旨なりと解し、又は全然賠償義務を負擔せざる趣旨なりと解するは何れも正當でない、寧ろ特別の事情のない限り身元保證人は相當の範圍内に於て賠償すべき趣旨なりと解するを

穩當と せねばならない而して相當なる賠償範圍は使用者の職業被用者の執るべき業務身元保證人と被用者との關係及被用者の契約當時に於ける資産狀態を斟酌し個々の場合につき合理的に決せねばならない、甚に類似する方法は損害賠償の金額を定むるに當り採用されてゐることで敢て不當でない、右の外假は身元保證契約に於て『一切』の責任を負擔すと契約する場合あり此の場合には無制限に賠償額を負擔する約旨なりとの議論をする餘地もあるか、『一切』なる文字は必ずしも無限を意味せず、或は損害の種類を問はず責任を負ふ趣旨に用ひらるることあり常套語として不用意に使用せらるゝ場合あるが、當事者に無効の契約を締結する意思ありと解するは妥當でない、特別の事情の無い限り『一切』の文字なき場合も同趣旨に解するを相當とす、以上の說示の如く無限に賠償義務を負擔せしむる身元保證契約は無效なりと雖も身元保證の存續期間を無制限に定めたる場合は未だ公序良俗に反するものと爲すを得ず何となれば制限の定めなき場合と同じく身元保證人は何時にても解約の申入をなすことを得べきを以つて身元保證人自ら損害負擔を免るる途を得べく加之身元保證契約は特別の事情なき限り身元保證人の死亡により消滅すべきものにして相續人に於て繼續すべきものに非ず從つて相續人は生じたる損害につき相續人に於て賠償責任を負はしむべきものではないから相續人に不測の損害を生ぜしむることなし、身元保證契約なるものは當然使用者に賠償義務を免脱する

趣旨に 於て締結せるものに非ずと言ひ尚原告にして一切の責任なる文字を無限の責任なる意味に用ひたりとすれば本件身元保證契約は無限に賠償義務を負擔せしむる契約にして無効なること明白であるが『一切』なる文字は必ずしも無限を意味せず、賠償額の限度を明示せざるに過ぎずと論むべきこと前段說示の如くなるを以て原告が主張したるものと解すべき餘地あり、請求自體失當なりとして棄却すべく若限度の定ある約旨なりとすれば原告をして其金額を明示せしむべく單に賠償義務あることのみを約した趣旨なりとすれば相當の賠償額を約したるものと解すべきこと前段說示の如し從つて原告をして相當の賠償額を主張且つ立證せしめ裁判所は其の範圍内に於て原告の請求の當否を判斷すべきものである

常識の立直し 兩氏の話

この新判決例をもたらして金融組合聯合會に山根理事長を訪へば先年の金融組合理事の公金費消事件がありこの問題も金融組合に關した事件であるだけ興味をもつて今日の判決を待つてゐた次第である當組合ではそれ等の例に鑑み雇傭契約を結ぶ、月給の五ケ年間を限度としていはゆる限度ある身元保證契約をなしてゐるが、然し全部がその限なき契約でないゆゑ、この新判例に脅かされる場合も起りうると思はれると語つた、又鐵道局庶務課長河口氏は

鐵道では雇傭契約を結ぶ際に二人以上の資産信用のある保證人を立てることになつて被保證人の責任の全部を負擔するといふ文面になつてゐるがこの新判決例は新しい領域をみちびくもので從來の形式的な考へ方は立直さなければならなくなるだらう

新機軸 をなすものとして擔保者において一切の證受け毛時も債務相かけ履践』としたゝめて責任な義務を認めてゐるが債用保證の態度でもこれに代るべきであると斷して居る、斯くの如く社會の情態をあからさまに現してゐたこの問題に新轉換を見せたこの新判例は辯護士團でも一齊に注目しさきに大審院のとつた判決について身元保證契約に關するこれに關聯する多くの問題も最も合理的に解決を見るに至るであらうとなしよく時代の流れを洞察した名判決であると稱して居る

長い間の懸案に一つの時代 辯護士團の中でも非常に好評を博す

漠然たる身元保證契約については社會人としてあらゆる階級に日常起り易い問題であつて社會人として被保證人になつてゐるか、或ひは二人三人の

保證人 に立つてゐる場合が多く、京城地方法院加藤判事は本紙へ寄稿の『限度の定めなき身元保證契約の後段において大審院や高等法院の判例をあげ詳細に『限度の定めのない身元保證契約は當事者の目的とせる無限の責任を成立せしめざる無効の契約と斷ぜざるを得ない』といひ高等法院の伊藤判事はその著『擬定論』に『みんなで身元保證をボイコットしたらどんなに尖端者が出來るだらう否世界中誰たがひに遊民になつて大笑ひになるだらう』とやゆして身元保證の現代社會に於ける不合理なものである事を指摘してこれについての立派な判例と法律をつくつて明快に判斷して貰ふと度くてこの度の判決を披瀝しこゝりな法曹團の辯護士は『』

城大生の宿泊所見學 昨年頃城大內に設けられた勞働問題硏究所では今回府內工場その他を實地見學するため、その第一回として四日午後一時から府內黃金町京城府社會館京城府宿泊所を見學した、一行の面ぶれは大內、四方、山田、鈴木、船田、岡崎、酒宮、不破、安田、藤木、長森、守谷、戶澤、津田、各教授および助教授、櫻井、金、趙各助手、學生その他三十五名で、過般宿泊所の狀況で兩氏を取まく見學した（寫眞は紹介所前の一行）

奇特の老翁とその作成した頌德の旗

み世の有難さから南山へ頌德の旗 年來の願ひを叶へた 奇特な人蔘賣り

【京城電話】平安北道江界郡從浦面從川面長興洞四一三番地、金昌植（三八）は山人蔘賣、にその日を過ごして居るものであるが、事に角にも平安に生活を續けることの出來るのは天皇陛下ならびに總督のお蔭だと

殊勝 にも三年前から何とかして聖恩の萬分の一を報いたいと考へてゐたが、遂に意を決し我國の中にもかゝはらず紙布にて日の丸の旗を作り、天皇陛下の御德をたゝへ總督のお蔭を書きつらね書かれていはゆる南山にそれを建てんものと、三日鄉里を出發して京城に來たり、夜の明けるのを待つて朝鮮神宮に參拜して記念スタンプをおしてもらひ、山を下りて人力車にのり日の丸を押し立て、鐘路署を訪問し、總督府に赴いて、その旗の獻上方を願ひ出でたので、鐘路署では不審に思ひ、所轄鐘路署に通知して同人を取り調べると右は全く誠心から出でたものである事が判明したが、すこし常軌を逸するきらひがあるので同署では警察部と打合せ五日三輪高等主任つき添ひで總督府にその

誠意を つたへさせた上、途中の危險をおもんぱかり家族を附して鄉里に送りかへす事になつた

阿部義也 送局さる 告發問題の張本人

【京城電話】淸川拓大教授の田中首相、久原逓相を相手取る告發に關し淸川硏究會幹事有松秀義辯護士は松阪東京地方裁判所檢事局次席檢事と打合せの上三日から四日午前にかけ告發狀に擧げられた證人岩下子爵、一條公爵、江木翼氏等六名と告發者淸川敎授等につきてそれぞれ下調を遂げて聽取書を作成した上事件をまき起こした張本人阿部義也の手先となりパンフレットの作成郵送等に手傳つた宇野本佐川某の二名を召喚取調べを行つたが阿部は詐欺罪として午後二時一件書類と共に檢事局に送られた

迷信の火が四百町歩を燒く 慶南の三面に亘る 山火事鎭火せず

【釜山特電】去る一日午後四時すぎ慶南咸陽郡咸陽面、陝川郡冶爐面、居昌郡加北面の三面にまたがる鼇石山にある國有林より發火して大山火事となり三日午後四時までに約四百町歩の森林を燒き火勢猖獗にて鎭火せず今なほ盛んに燃え廣がり當局では山淸警察、郡面各吏員は部落と協力して鎭火に努めてゐるが損害は大に上る見込である、原因は近來の旱天に歴代の水不足となつたので降雨を祈る迷信から放火したゝめである

一部落全燒す 人畜の死傷も多數ある

【釜山特電】慶南咸陽郡馬川面龍里の部落は四十戸餘りの戸數であるが三日午後三時頃部落内より發火し折柄のかんばつにて附近一帶に延燒しておるために右部落は全燒し、人畜の死傷も多數ある模樣で咸陽警察署では目下係員を派遣して救援に努めてゐる

クーガン病む

【ロスアンゼルス三日發】ジャッキー・クーガンは腸室扶斯よりホリウッドに歸つてから盲腸炎にかゝり今回手術を行つたがその後の經過は良好である（寫眞はヂャッキー・クーガン）

船長を處分 沈沒事件で

咸鏡十三號は鐵保丸は船長として乘組み元山へ回航の途中客年十二月十日江原道杆城郡新北面浦項里の沖合で折柄の烈風の爲め舵手の重心を失ひ遂に沈沒せしめた事件について一日京城地方法院で海員審判が開廷されたが船長の職務上の不注意に基づくものと認定され、三日船長免狀の行使を四十五日間停止する旨裁決を受けた

青森地方に黃砂降る

【青森電報】四日朝青森地方一帶に大陸の黃色の砂が降り市内各戸の屋根は褐色に變じた、青森測候所の觀測によると滿洲方面より風のため黃砂が降つたものである

人生二百！ 四百四病は心から

よく行つて人生僅か五十年これが內務統計局の今年公表せる統計すべき數字である併し世界の學說は人間二百歲。土佐國小松宰作氏は千年の研究の結果、四百四病は心から病み出す。心臟病は今や全國に躍進され家庭療法の弘法大師と行基菩薩が發見の名法のこされた健康長壽法、胃腸、肋膜、肺尖等を自宅で治せる先日本の自宅健康法は【高知縣小松宰作本部】へハガキ出せば無代で送つてくれます（廣告）

4—1 明大快勝す 對京電戰

明治大學野球部留守軍の遠征を迎へ第一日戰は四日午後五時十五分から京城球場に於て京城電氣軍と相對し朝鮮體育協會生田會長の始球式によつて京電軍先攻に火蓋を切られた（球審佐武、壘審牛島、横山）

（先攻）	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
京電	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
明大	0	0	0	0	1	2	0	1		4

三初、日置三振に退く、久礎遊飛、長曾我部三振にとられる（明大）岩淵第一球をセーフティバンドの快走をこゝろみたがファアルとなり第二球目を右飛す、米澤三飛、吉田二飛となる（兩軍零）

◇二回（京電）中島第一球を遊飛した、時枝一邪飛を打ち上げる西岡三球目を一擊中右間へ三壘打を放つて本壘に突入する中堅手より二壘手に送球を投じ本壘打となつて先づ一點を得拍手に迎へられた、前川捕邪飛、（明大）井の川三壘左を拔く二壘打をもつて出で、玉井遊飛、松井一邪飛となつて、小林の遊飛に代る（京電一明大〇）

◇三回（京電）藤崎右飛、神の川二壘左を一壘に拔いたが二盜に刺され、日置二飛（明大）中津川左飛に取られ、針持岩淵二飛にとゞめられる（兩軍零）

◇四回（京電）久礎左翼線外の本壘打のファウルを放つた後三振した、長曾我部遊擊を襲ふたゴロ、グラウンド安打となつた中原右翼前へテキサスを放つたが快走にさけられ、ダブルプレーを喫す、（明大）米澤三振す、吉相遊飛、井の川遊擊失を利したが玉井遊飛となる（兩軍零）

◇五回（京電）時枝遊擊右を拔いて出で西岡バウンド捕邪飛し、前川中飛、時枝二盜に刺された（明大）松井投手頭上を抜く見事な一擊後小林の捕前バンド犠打に送りピンチヒッター、中村右翼へ安打を飛す間松井一擊本壘に還る、一點を返す、針持遊擊左を拔いた岩淵三振、米澤投邪飛に退く同點となつた、（京電一——明大一）

◇六回（京電）藤崎遊ゴロ高投に生き、神の川の一壘側のバンド犠打で進む、日置一個の四球をえたが、久礎中飛と倒れ、（明大）吉相遊前、井の川遊擊右を抜く好打で出で、玉井選球四球を得て二一一間に走者ある時、松井の一擊左中間へ三壘打を放つて吉相、井の川を本壘に還らしめ二點をリードする、一死明大軍の好機を小林三振にしとめられ、二死となつた、鬼塚右飛をやつて京電軍の守備崩し（京電〇——明大二）

◇七回（京電）長曾我部三飛、中原三振す、時枝も三振せられる（明大）針持二飛、岩淵遊飛となり米澤遊直（兩軍零）

◇八回（京電）西岡三振前川投ゴロて三振退き、藤崎三振にとられた、（明大）吉相三邊強襲に出で、井の川次いで投手足もとを強襲し遊擊手のハンブルに進んだ走者を見てダブルスチールの快走なり、玉井左飛犠打で吉相還り一點を追加す（その間井の川三盜に出て刺され、松井二直となる（京電〇——明大一）

◇九回（京電）最後の總攻擊となる、神の川三振を喫し、日置右翼前ライナーの快擊を見せた投手のケンセイ球に二盜に封刺されれ久礎三振し結果明大軍四對一京電軍破れる、閉戰午後六時五十分（寫眞は二回裏京電軍西岡中右間本壘打に生還一點を分捕る）

明大留守軍 岩米吉井玉松小中中鬼針 三遊捕一右三投PH捕中投左

打 安 犠 盜 三振 四死 失

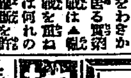
30 4 8 2 2 2 1

28 1 5 1 0 1 0

京電 川前藤崎久長曾我部中原時西前岡川崎 右中投二捕左遊三

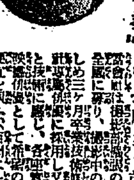
備考 本壘打西岡、三壘打松井、二壘打井の川、併殺松井—玉井—吉相—井の川

アナウンス



▲全鮮野球ファンの血をわきかへして居る鐵道リーグ戰は▲鐵道に勝戰を出ねて鐵道は何れの手に歸するかは、全く豫斷を許さない▲はじめ優勢だつた府廳も次第に脫色が濃く第三位に落ちた△遞信くやしがる▲鐵道くやしがる事▲明大留守軍よりの試合も遂順して、ひたすら練習にいそしんで▲つぎの試合に備へるといふ意氣振り▲遞信、京電、府廳の三巴戰こそ見ものである▲今日までの成績を紹介すると△第一位は遞信で勝率〇、八三三▲第二位は少し下つて〇、六六六の京電、府廳は〇、五〇〇▲遞信、府廳は同じく〇、二八五で最下位に甘んじて居る。」

男女優 志願者 募集



一、應募資格、高等小學程度、滿十五歲以上 一、三ケ月卒業 當社採用其他就職確實

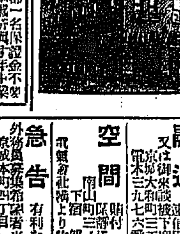
志願者來規則書ハガキで申込次第進呈

東京市外三河島 東洋活動寫眞株式會社 撮影部

切らずに治る 鼻病新療法 最近醫學上の一大發見

發賣元 東京市麴町區下二番町十番地 明光社

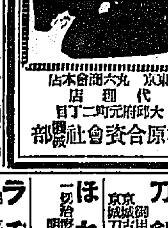
新築開業 御園ホテル 東京上野驛前（御徒町電車通り） 電話下谷 一二〇一〇・四一五一番



支店長募集 月七拾五圓給 農機發賣元 岡本商會本店

筆生募集

丸六 製粉機



東京丸六商會本店 代理店 大阪府元町二丁目 杉原合資會社機械部

地圖兵書軍需品 龍山練兵町 小林又七出張店

年數御相談 恩給金融 親切第一 誠實一貫 仁川府宮町九十 森田耕

ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

推薦候補 鹿住榮八君

右京城府學校組合會議員トシテ最適任者ト認メ推薦ス

練兵町、三坂通 吉野町二丁目、青葉町 京城、龍山 有權者有志

京城ランドリー組合

京日案內

好職 看護 空間 看護 ラヂオ 習字 醫師 店員 融通 空間 急告 賣地 店員 刀劍 ほね ラヂ 恩給 貸室

杉山製作所 設計 百計 朝鮮・京城 五事 衛生工事 給水工事 煖房裝置 消毒裝置 京城府竹添町二丁目 電光一八一・五四五

運命の浪

【28】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

惡魔の舞 (3)

いかに大都會の京城でも、時間が眞夜中の二時となると、往來の絶えるのは當然だつた。暗い暗い電車通りには、街燈の光りのみが、點々としてさびしくかゞやいて居るのみで、まるで無人の境を行くやうだつた。長い長い電車のレールが、薄暗い明りの内に横はり、長い蛇のやうに銀色にかゞやいて、どこまでもどこまでもつゞいて居た。ポツリポツリと路傍に人家の姿の目に入るのが、如何にも寂しかつた。

牛田と潮香を乘せた自動車は、その寝靜まつた深夜の街上を、美しく星のかゞやく夜空の下を、輕快な速力で走つて居た。

潮香は恐怖の一念に胸を捉へられて、一言半句を發する勇氣はなかつた。たゞダッシュの片隅に一緒に縮みあがつて居た。然しその自動車がどこに行くのかといふことだけ、絶えず心に疑つて居た。

『あなた、この自動車はどこへ參るんです』潮香はたまらなくなつてつひに聞いた。

『君の家へ行くのさ、どこへ行くもんかね』

牛田はこともなげに答へたけれども、それが本當かどうか、一概に信ずるわけにはいかなかつた、その證據にはろくろく潮香の宿所もきゝ正さずに、自動車が走つて居るからである。潮香は恐ろしい内にも考へた。牛田は口ではあんなことをいふけれども、自動車の運轉手には、とうにその先が指定してあつて、運轉手はその目的地に向つて、一直線に走つて居るので潮香の宿所なんぞはテンデ、眼中にないのだらうと思はれてならなかつた

『本當?』

『本當だとも、僕は嘘はいはない安心して乘つて居るがいゝよ』

牛田はこともなげにさういつたけれど、潮香はますます不安を濃くした。

五體をすくめて小さくなつて居ながらも、時々相手の横顔をうかゞひつゝ、自動車の窓から外の方をみた。外は一瞬に無人の境で、たゞ目につくものは、立體的な大きな建物のと、兩側の街燈のみだつた。その中に夜更と共に迫つて來る夜氣が、潮香の足や襟元から食ひ込んで來て、惡寒さへ感じて來た。

『潮香さん、僕は君におたのみがあるんだがねえ』

牛田は潮香の側へ寄つて、その耳元でさうさゝやいた。

潮香はギョッとした。牛田は猶ねて、

『ねえ潮香さん』

『私をどこへお連になるんです』

と、潮香は牛田の問を聞いて居たが、それには答へないで、逆襲的な問を發した。

『君の家へ連て行くのです』

『方角が違ふやうですわ』

『違やアしませんよ、もう上町を過たのです、もう一息です』

潮香は一寸窓から外をみた、然し外はたゞ一色の闇で、なにもよくは分らなかつたが、上町を過ぎたといふ、牛田の詞がどうも嘘らしく、本當とは信用できなかつた。

『違ひますわ』

『違ふもんですか』

その内に潮香の目の内に、なんだか川のやうなものがうつつて、川風らしいのが冷々と、彼の女の頬をなめるのだつた。

『おや、隅田川ぢやアない?』

『……』

牛田はなんともいはなかつた。自動車はグングン堤上を走つて速力をだして居た。

出版界

寶太氏合陪審判上に中山備瀬氏を始め、御鑑試合を觀劇齋貞丈師、乘堀試合を鈴田旭山師が記述して收められた主なるものは西洋講談無惡靈女（木村駿谷氏）探偵長篇孤島の鬼（江戸川亂歩氏）時代讀物ごろつき牛兵衛（今東光氏）時代傳奇翁靈（土師清二氏）長篇小説見果てぬ夢（三上於菟吉氏）大勝利者（近藤經一氏）その他岡田三郎、岸太郎氏のものを收め、『妖艶集』には數十家の見聞記録を網めてあり、その他の記事極めて豐富に盛られてある（東京市日本橋區本石町三丁目博文館五十錢）

▲石楠（六月）臼田亞浪氏主宰俳誌（東京市外中野新町三七九〇その社五十錢）

▼朝鮮通法（六月）朝鮮人參論（杉原總務氏）その他（朝鮮總督府專賣局内朝鮮專賣協會十錢）

▼融友（六月）金解禁とは何ぞ（鈴木日本興業銀行總裁）その他（東京市牛込區原町三ノ八帝國在郷軍人會本部十錢）

▼フイルハーモニー（六月）日本の樂壇（マハガレーテ、ネトケレーウエ氏）音樂小話（長谷川泥雄氏）時評（服部龍太郎、乘富清佐氏）曲目解說（門馬直衛氏）その他（東京府下荏原町中延一一五四新交響樂團二十錢）

▼天の川（六月）俳誌（福岡市今泉四九天の川發行所三十五錢）

▼醫藥新報（四三二號）齒科醫學の發祥を論じ庖瘡預防薬法を提唱す（内田明治氏）薬剤の利用について（井上正賀氏）發血は齒齦病の同胃に利益が多い（久保耕作氏）その他（東京市下谷區仲御徒町三の五九その社四十五錢）

▼新月（六月）俳誌、俳句の新研究について三木露風氏初めて俳諧を學ぶものへ（辻野美富氏）その他（神戸市上筒井天六二の一新月發行所三十錢）

▼明治經濟（六月）國風と歴史教育運動（潮田顯盛氏）華やかな滿洲の飯酒網（千田萬三氏）その他（東京市芝區田村町七明治金出版部十錢）

▼夢日（七月）本號には『昭和天

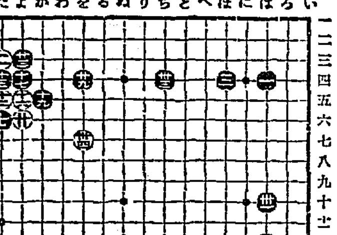
けふの新刊（三日）

（警務局圖書課調）

邦文の部　▲同心（第五號）殖銀行友會▲湖南支部報（第八六號）慶尚南道人會▲朝鮮佛教（第六一號）帝國在郷軍人會▲會報（第四九號）朝鮮花門共社▲會報（第五號）共社▲普及會▲朝鮮の婦女界（創刊號）共社▲雑誌（第五號）朝鮮醸造協會▲皮革時報（五月號）共社▲仁川取引所報（第三四八號）仁友會▲朝鮮私報（第一二三號）商業興信所▲南鮮内報（第一六六號）帝國興信所▲新定漢文國文解釋　文山堂▲傳說讀本　京城新聞社▲古今圖案集　朝鮮治刑協會

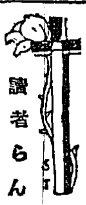
鮮文の部　▲佛教（第六〇號）共社▲新人間（六月號）共社▲朝鮮文壇（第二號）共社▲會報（第一三號）朝鮮語研究▲福音集

圍碁新局（二）



れ三　か十五　わ四　ち四　を十五
そ五　よ十四　ほ十六　わ七　を十四
よ三　れ十六　は十　わ十五　る十五
よ十五　か十四　は十二　わ十四　ち十七

讀者らん



▲二日午後二時頃三越陳列下階段の處で四圓ひろひまして店員の方に屆けておきました御心當りの御方は受取りに御出でなさい（ひろつた生）▲櫻井町某カフエーの主人ドン警察時間を嚴守されたし（迷惑生）▲京城師範のサイレンは余りに高聲で滅法遠方まで聞こえ非常に迷惑します校外の者には皆がきこえても何の利益もない注意力を亂すだけのものですあれは學校内だけ位に且聞位の距離位きこゆればよいはずと思ひます（注意生）▲讀者の方で早稲田中學講義録全部おもちの方がありましたらおゆづり下さい（獨學生）▲某驛より御名も知らぬ方へ一時の激情から犯した私の罪深い行に今は日々慚愧に堪えてゐます御許を乞ふ術もない今の身ですが何時かはその時の訪れる日をどんなにか祈つて居ます（マスクの男）▲京電は獨占だから株主が内地で大々的にボルです甲府の電燈料より高い切れた玉を取替るに料金を取る譯はない都合ではなぜもつと早く延長しないのです明白の事實です一タク以上の乗車賃が八分ですそれもやつと京城の人はよすぎる營業をシボつて一區二分で經營させねば存分京城の人が遊ばせねば依存一氏に質込で徹底的に値下を斷行するか官營にすればよいと思ひます（最近内地周遊者）▲京城喫茶物係使用の門の開閉をたゞ今の如き多忙の時は朝夕今少しゆたかにして下さい統師時代のやうに理解を願ひます（一勞働者）▲私は短歌を志ざすものですが京城文苑短歌選者尾上柴舟先生の主宰になつてみられる短歌雑誌はありませんでせうか又それと系統を同じうする朝鮮での權威雑誌などあれば講讀したいのですが發行所誌名誌代など讀者欄にて御教へ願ひたう存じます（梁三浦松延生）▲尾上柴舟先生の主宰されてゐる短歌雑誌は名古屋市東區東大曾根の一三〇水甕社から出る『水甕』であります朝鮮内には『眞人』『ポトナム』など（係）▲朝鮮紹介の殘務で安眠を妨害されます當局で取締つて頂けませんか（内地から來た貧乏生）▲鈴香君の御通知所をお知らせ下さい（同郷の若者）▲事務所とて別にないさうですが鈴香君なら本社編輯局爲栖思安君が親切にお答へするさうです（係）

浪花館

六月三日ヨリ四日間開演

講談界の明星　神田伯山

だまされるな

新發見の種々の手段　素人で出來る　淋病の檢査法

淋病には新發見だとか又は新發見の注射藥だとか廣告してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ、まづその藥效を知るのは小便の檢查である朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑様のものや細いゴミの様なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない様では藥效はないのである。商會の藥を服用すれば其日から糸屑様のものや細いゴミの様なもの「淋菌」が目に見えて減じ膿が止まり痛みが取れるこれが何より藥劑の有効を立證するのである。

請合藥　八日分　八圓、四圓

りん病

日本で初めて出來た最新式電氣製藥工場

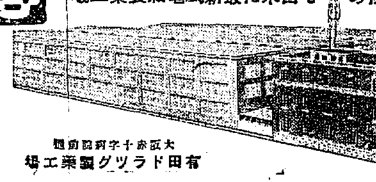
商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である

淋病主藥は治淋内服藥として、梅毒藥主藥は驅梅内服藥として、醫學上で甚有効と確定し

帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院

等にて臨床實驗配劑せられつゝあり、尚内務省衞生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す

若し前述の服言に違へる事を證見せる時は分析料百圓進呈す



大阪赤十字病院前　有田ドラッグ製藥工場

ばい毒

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他癥毒に難困する病氣なら服用直に効果顯る

●淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば一身を亡ぼし病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

請合藥　八日分　四圓、三圓

ニセ藥を賣る者あり　藥箱並に藥瓶に

本舗　大阪内本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』

この文字無きものはニセ物なり

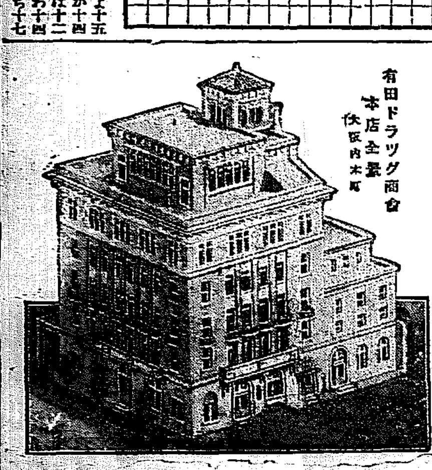
有田ドラッグ　專賣所所在地

朝鮮

京城　南大門三　黄金町　練兵町
釜山弁天町　仁川宮町二　大田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　木浦榮町　麗水港　大邱弓町　金泉錦町
馬山京町三　光州本町　兼二浦本町　鎭南浦三和町　平壤局前　新義州常盤町　元山本町三　咸興本町二　羅南生駒町

◎滿州

大連但馬町角　旅順敦賀町　鞍山赤城町　遼陽東洋街　安東縣市場通　奉天紅梅町　撫順東六条　鐵嶺數島町　開原新市街　四平街　營口永世街　哈爾濱傅家甸



有田ドラッグ商會　本店全景　大阪内本町

鞄と文化夜具入

旅行具は是非　高木へ

鞄各種及文化夜具入製造

京城本町一丁目三六　高木鞄店

同　一丁目一八　高木支店

内科　小兒科　入院隨意

京城若草町大通り　今村病院

普通病室　隔離病室

電話本局　一八三一番　自宅用　一六五五番

資本金參千萬圓

株式會社　朝鮮殖産銀行

京城府南大門通二丁目

頭取　有賀光豐

月賦又は定期償還方法に依る貸付並に普通銀行業務竝府郡島金庫事務を取扱申候

電話本局長四〇五〇番、營業振替貯金口座京城一〇〇九番

支店及派出所

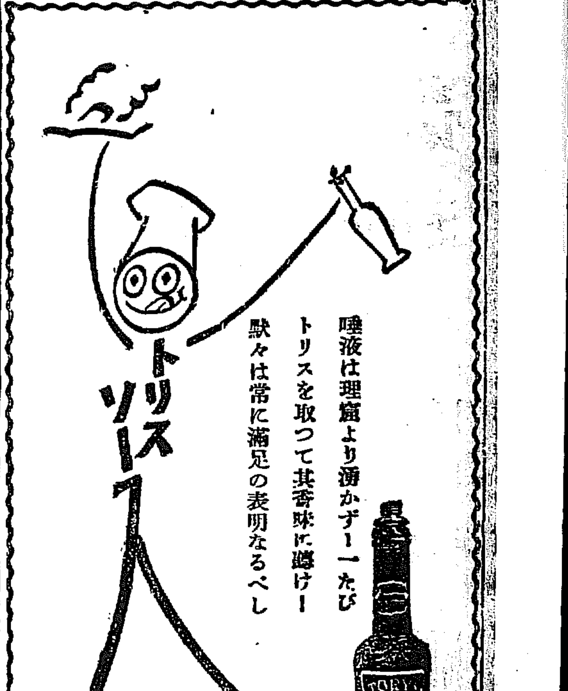
京畿（仁川、水原、開城）　忠淸北道（清州、忠州）　忠淸南道（公州、大田、論山、江景）　全羅北道（全州、井邑、群山、裡里）　全羅南道（光州、木浦、麗水、順天）　慶尚北道（大邱、金泉、浦項、安東）　慶尚南道（釜山、馬山、晋州）　平安南道（平壤、鎭南浦）　平安北道（新義州、定州）　江原道（春川、江陵）　咸鏡南道（元山、咸興、北靑）　咸鏡北道（清津、羅南、城津、雄基、會寧）　内地（大阪）

右の外内地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候

殖産積金　資金を造るには此積金に御加入なさい

閑雅幽靜　一日屋外　ラヂウム温泉　海川魚料理

南山公園藥水谷　加茂川山莊（電本二五〇〇番）



嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地—天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、元山、城津、清津、雄基、新潟、舞鶴、敦賀、伏木、新潟（臨時）函館、小樽、大泊、留萌、釧路、室蘭、根室

○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀貨客船ニシテ無線電信設備ヲ有ス

大連天津直行（大連汽船天津大連航路接續）

仁川發

大成丸　六月　日未明
長成丸　六月廿四日未明
咸成丸　六月十二日未明

代理店三和町　日鮮海運出張所

裏日本北海道（群山、木浦、釜山經由）樺太行

鎭南浦發

大成丸　六月　日午後
咸成丸　六月廿九日午後
長成丸　六月十七日午後

代理店本町四　日鮮海運株式會社

仁川發

鮮海丸　月　日午後
大成丸　月　日午後
長成丸　六月十八日午後
咸成丸　六月三十日午後

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電設備アリ

嶋谷汽船株式會社出張所　電話五八五番

辰馬汽船仁川出帆

鹿山丸　月　日　阪神、大阪
大新丸　月　日　阪神
喜祥丸　月　日　名古屋、東京
勝山丸　六月十一日　神戸、大阪
大新丸　月　日　阪神、清水
天長丸　六月十一日　清水、東京

仁川代理店　仁川本町四丁目　朝日組回漕部　專用電話六八二番　市外電話二九・九六四番　税關構内電話五一六番

仁川代理店　木町四ノ二　日鮮海運株式會社　電話五〇一〇八番

京城代理店驛前　國際通運株式會社支店

鎭南浦代理店日鮮海運出張所

森信汽船仁川出帆

▲江華喬桐行（毎日出帆）
▲延安行（隔日出帆）
▲延坪行（月九回出帆）
▲瑞山行（月六回出帆）
▲泰安行（隔日出帆）
▲牙山行（隔日出帆）

各沿岸行帆船貨物ハ本社陸送部取扱

仁川府港町（電話一六三番）

出帆定期表申越次第御送呈

森信汽船株式會社

仁川出帆

尼ヶ崎汽船

群山、木浦、阪神　正生丸　月　日
群山、阪神　赤城丸　月　日
群山、尾ノ道、阪神　百福丸　六月六日
群山、伏見、阪神　丸　六月九日
群山、木浦、阪神　玉栄丸　月　日

尼崎汽船部回漕部代理店　高杉回漕部　仁川海岸町（電話九九番）

大阪商船株式會社

●神戸、大阪行（群山、木浦經由）
△温州丸　六月七日
△大洲丸　月　日
△船大丸　六月　日
△迎天丸　月　日
△神天丸　月　日
△十四陵小野丸　六月十日
△名古屋清水、横濱、東京行
△甲子丸　月　日
△宝丹丸　六月六日
●大連行　東行丸　六月八日前九時
●長崎、鹿兒島、三角行　東丸　六月十四日
元山丸　月　日　出帆
●清津、雄基行　嘉義丸　月　日　時
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　嘉義丸　六月五日　時

内地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●濠洲行毎月一回●南米行毎月一回●孟買行毎月一回●甲谷陀行毎月二回●北米行毎月二回●布哇行毎月一回●南米行毎月一回●紐育行毎月一回●阿弗利加行毎月一回●旅客ハ注意△は貨客船

大阪商船株式會社仁川支店
京城代理店　國際運輸株式會社　電話二一〇・二一一番
專賣仲次　仁川本町一　七〇番　本一五九番
專屬荷扱　仁川港町六　一田二一四番　電話七一一番・一四一三番

仁川汽船出帆

海州行　江華、甲串、喬桐經由　隔日出帆
延安行　草芝、甲串、龍山、星湖、姑巖浦、仁士里經由　隔日出帆
仙巖行　漢津、富里浦經由　隔日出帆
德島行　毎月十回以上出帆直行
唐津行　瑞山行自動車連絡新取扱
龍積行　龍游島經由　毎月九回以上出帆直行
仁湖行　每月八回以上出帆
外湖行（江華島横航路）信島、仙水、乾坪經由　毎月十回以上出帆
靈山行（水原郡）靈興島、大阜島經由　毎月十回以上出帆

各沿岸行帆船積荷物取扱
仁川府港町（築港前埠）貨物取扱●陸送部

仁川汽船株式會社　電話六二番・一四〇番　港町荷扱所（電話一〇六八番）

朝鮮郵船株式會社

京城府南大門通り
釜山支店　大倉町　電話長一一九五番　四一八四番
元山支店　港町　電話長一九七番　四一四三番
仁川出張所　海岸通　電話三五一一番
京城代理店　國際運輸　本一七九・三一〇番　三一〇番

朝鮮汽船出帆報告

●釜山出帆（扱店釜山本店）
麗水行（急行）毎日午前十時半
統營行（急行）毎日午後一時半
木浦行各港寄港　毎日午後八時半
浦項行各港寄港　毎日午後九時半
方魚津行各港寄港　毎日午前十一時半
●木浦出帆（扱店木浦支店）
釜山行各港寄港　毎日午後八時

日本郵船出帆

●日本郵船出帆
歐洲行　箱根丸　横濱、神戸、門司　六月七日
諏訪丸　横濱、神戸、門司　六月二十日
桑港行　天洋丸　神戸、横濱　六月十九日
濠洲行　丹後丸　門司、神戸　六月二十一日
▲右之外各地共臨時船ヲ開航致シ船價ノ割引ヲ取扱ヒ候

〇元山出帆（代理店國際通運支店）

東京行　釜山丸　六月十三日
大阪行　金剛山丸　六月九日
大阪行　榮江丸　六月七日
沿岸經由　忠清丸　六月九日
江原道行　白頭山丸　六月十四日
舞鶴敦賀　鄂川丸　六月七日
雄基行　長白山丸　六月十二日
浦塩行　立神丸　六月十六日
宇品大阪行　立神丸
淸津直行　立神丸

〇釜山出帆（取扱店大池回漕部）

東京行　長壽山丸　六月十三日
東京西鮮經由　長壽山丸　六月十一日
大阪西鮮經由　金山丸　六月二十五日
大阪北鮮經由　豐州丸　六月十一日
大阪（釜山經由）行　咸鏡丸　六月十一日
長崎三角　鹿兒島行　錦江丸　六月七日
北鮮行　咸鏡丸　六月十一日
浦塩行　長白山丸　六月十四日
上海行　平安丸　六月二十日
鬱陵島行　長白山丸　六月十五日
濟州島行　瑞城丸　六月九日
宇品大阪行　錦城丸　六月八日
淸津北山經由　直行　立神丸　六月七日

〇木浦出帆（代理店山野回漕店）

東京行　長壽山丸　六月十一日
大阪行　豐州丸　六月九日
濟州島行　瑞州丸　六月九日
多島海行　鎭營丸　六月十一日
仁川行　昌原丸　六月十六日
釜山上海行　平安丸　六月十三日

〇仁川出帆（代理店國際通運支店）

東京行　長壽山丸　六月九日
大阪行　豐州丸　六月七日
鎭南浦三角行　錦江丸　六月二十四日
木浦行　昌原丸　六月十一日
濟州行こはくてう丸　六月六日午前九時半　六月七日午後三時半
鎭南浦行　盛德丸　六月九日
大連青島行　富寧丸　六月十九日
釜山上海行　平安丸　六月十五日
大連行　錦江丸　六月十八日

咸南丸

淸津雄基船車連絡船
淸津發　毎偶數日正午十二時
雄基發　同　午後六時
淸津發　毎奇數日午前十一時
雄基發　同　午後五時

博多航路（博多行）

●漢江丸　六月一四日　西鮮各港經由　新義州發　博多行
●淸津丸　六月二三日　北鮮各港經由　雄基發　博多行

〇金剛山探勝航路開始

五月十六日ヨリ　日鮮郵船　咸北丸
元山發長箭着　毎日午前八時半
長箭發元山着　同日午後二時
元山發長箭着　毎日午後三時半
長箭發元山着　同日午後九時